

市民アンケート調査報告書

調査Ⅰ 『第6次宝塚市総合計画』策定のための市民アンケート調査
調査Ⅱ 「宝塚市のまちづくり」に関する市民アンケート調査

宝 塚 市

目 次

第1章 調査の概要

1. 調査目的	1
2. 調査内容.....	1
3. 回収結果.....	3
4. 報告書の見方	4

第2章 調査Ⅰと調査Ⅱの共通項目の集計結果

2-1. 回答者の属性	5
2-2. 居住意向について	6

第3章 調査Ⅰの結果

3-1. 回答者の属性	13
3-2. 居住意向について	17
3-3. 第5次宝塚市総合計画後期基本計画の取組について	20
3-4. 協働のまちづくりについて	40
3-5. 行財政改革について	45
3-6. 公共施設について	47
3-7. 宝塚市のイメージについて	51

第4章 調査Ⅱの結果

4-1. 回答者の属性	56
4-2. 居住意向について	62
4-3. 市民の意識や活動状況について	65
4-4. 市の取り組みについて	93

資料編

1. 調査 I の調査票	104
2. 調査 II の調査票	124

第1章 調査の概要

1. 調査目的

第6次宝塚市総合計画の策定にあたり、第5次宝塚市総合計画後期基本計画の進捗状況の確認を行うとともに、地域の生活環境やまちづくりに関する市民の意識や活動状況、市の取組に対する評価の把握を行うことを目的とする。

【調査Ⅰ】『第6次宝塚市総合計画』策定のための市民アンケート調査

第5次宝塚市総合計画後期基本計画の各分野の施策について、市民の満足度と今後の重点度についての意向等を把握するとともに、平成25年度（2013年度）に実施した調査との定点比較を行うことを目的とする。

【調査Ⅱ】「宝塚市のまちづくり」に関する市民アンケート調査

市民の意識や活動状況、市の取組に対する評価を把握するとともに、平成25年度（2013年度）及び平成28年度（2016年度）に実施した調査との定点比較を行うことを目的とする。

2. 調査内容

(1) 調査対象：宝塚市在住の16歳以上の市民（平成30年（2018年）9月末日現在）

【調査Ⅰ】 3,000人

【調査Ⅱ】 3,000人

(2) 実施期間：平成30年（2018年）11月～平成30年（2018年）12月

(3) 調査方法：郵送による配付・回収

(4) 調査項目：

【調査Ⅰ】・回答者の属性

・居留意向について

・第5次宝塚市総合計画後期基本計画の取組について

・協働のまちづくりについて

・行財政改革について

・公共施設について

・宝塚市のイメージについて

【調査Ⅱ】・回答者の属性

・居留意向について

・市民の意識や活動状況について

・市の取り組みについて

(5) 抽出方法：多層ランダムサンプリング抽出法

宝塚市域をまちづくり協議会を単位とした 20 地区に区分し、当該地区に居住する市民（住民基本台帳）から年齢や性別に偏りがないように、それぞれ 150 人を無作為に抽出し、人口の少ない地区からも一定数の回答数が得られるようにした。

(6) 集計方法：ウエイトバック集計

各地区の定数（150 人）を合計した値で市全体の集計を行うと、各地区の人口規模を反映しない結果となり、市全体の傾向を正しく把握できない。そのため、各地区の人口規模に応じて回答数に重みづけをしている（ウエイトバック集計）。報告書の構成比（％）は、ウエイトバック後の値である。

【ウエイトバックの計算式】

式：各地区の補正後の項目別回答数＝
各地区の補正前の項目別回答数×各地区の補正值

【補正值の計算式】

式：各地区の補正值＝A÷B

A：母集団の実抽出率（回収率）＝有効回収総数÷総人口（16 歳以上）

B：各地区の実抽出率（回収率）＝各地区の有効回収数÷各地区の人口（16 歳以上）

3. 回収結果

(1) 調査Ⅰと調査Ⅱの回収結果

	配布数	有効回収数	有効回収率 (%)
調査Ⅰ	3,000	1,169	39.0
調査Ⅱ	3,000	1,259	42.0

調査Ⅰ、調査Ⅱの各地区の回収結果は、以下の通りである。

表 【調査Ⅰ】の回収結果

まちづくり協議会名	地区人口 (16歳以上)	人口 構成比 (%)	抽出・ 配布数	有効 回収数	有効 回収率 (%)
①仁川まちづくり協議会	12,543	6.2	150	71	47.3
②宝塚市高司小学校区まちづくり協議会	5,532	2.8	150	48	32.0
③宝塚市良元地区まちづくり協議会	7,481	3.7	150	56	37.3
④宝塚市光明地域まちづくり協議会	4,390	2.2	150	55	36.7
⑤宝塚市未成小学校地域まちづくり協議会	6,860	3.4	150	57	38.0
⑥宝塚市西山まちづくり協議会	9,378	4.7	150	64	42.7
⑦まちづくり協議会コミュニティ末広	5,389	2.7	150	61	40.7
⑧宝塚第一小学校区まちづくり協議会	17,897	8.9	150	67	44.7
⑨逆瀬台小学校区まちづくり協議会	7,726	3.8	150	55	36.7
⑩宝塚市すみれが丘小学校区まちづくり協議会	7,152	3.6	150	56	37.3
⑪宝塚小学校区まちづくり協議会	15,213	7.6	150	55	36.7
⑫売布小学校区まちづくり協議会	11,990	6.0	150	65	43.3
⑬小浜小学校区まちづくり協議会	7,670	3.8	150	52	34.7
⑭宝塚市美座地域まちづくり協議会	6,708	3.3	150	56	37.3
⑮安倉地区まちづくり協議会	12,665	6.3	150	53	35.3
⑯宝塚市長尾地区まちづくり協議会	33,161	16.5	150	49	32.7
⑰中山台コミュニティ	11,797	5.9	150	64	42.7
⑱宝塚市山本山手地区まちづくり協議会	7,007	3.5	150	62	41.3
⑲宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会	7,956	4.0	150	64	42.7
⑳宝塚市西谷地区まちづくり協議会	2,284	1.1	150	59	39.3
合計	200,799	100.0	3,000	1,169	39.0

表 【調査Ⅱ】 の回収結果

まちづくり協議会名	地区人口 (16歳以上)	人口 構成比 (%)	抽出・ 配布数	有効 回収数	有効 回収率 (%)
①仁川まちづくり協議会	12,543	6.2	150	74	49.3
②宝塚市高司小学校区まちづくり協議会	5,532	2.8	150	55	36.7
③宝塚市良元地区まちづくり協議会	7,481	3.7	150	67	44.7
④宝塚市光明地域まちづくり協議会	4,390	2.2	150	61	40.7
⑤宝塚市未成小学校地域まちづくり協議会	6,860	3.4	150	65	43.3
⑥宝塚市西山まちづくり協議会	9,378	4.7	150	54	36.0
⑦まちづくり協議会コミュニティ末広	5,389	2.7	150	81	54.0
⑧宝塚第一小学校区まちづくり協議会	17,897	8.9	150	74	49.3
⑨逆瀬台小学校区まちづくり協議会	7,726	3.8	150	69	46.0
⑩宝塚すみれが丘小学校区まちづくり協議会	7,152	3.6	150	60	40.0
⑪宝塚小学校区まちづくり協議会	15,213	7.6	150	62	41.3
⑫売布小学校区まちづくり協議会	11,990	6.0	150	59	39.3
⑬小浜小学校区まちづくり協議会	7,670	3.8	150	60	40.0
⑭宝塚市美座地域まちづくり協議会	6,708	3.3	150	52	34.7
⑮安倉地区まちづくり協議会	12,665	6.3	150	59	39.3
⑯宝塚市長尾地区まちづくり協議会	33,161	16.5	150	53	35.3
⑰中山台コミュニティ	11,797	5.9	150	66	44.0
⑱宝塚市山本山手地区まちづくり協議会	7,007	3.5	150	57	38.0
⑲宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会	7,956	4.0	150	72	48.0
⑳宝塚市西谷地区まちづくり協議会	2,284	1.1	150	59	39.3
合計	200,799	100.0	3,000	1,259	42.0

4. 報告書の見方

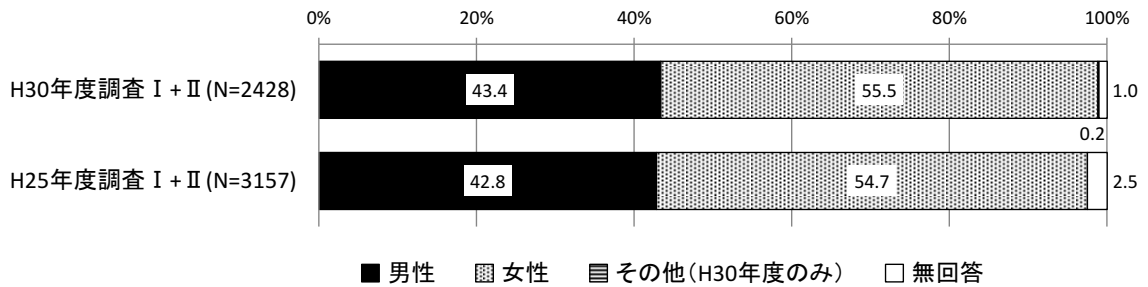
- ・ 図中の「合計」は無回答（回答なし）を含む。
- ・ 図及び表の“N”は各設問における母数を表している。クロス集計の場合は、クロス集計の基準となる回答項目の母数である。
- ・ 百分比（%）は、原則として小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示している。そのため、四捨五入の結果、個々の比率の合計が100%と一致しないことがある。

第2章 調査 I と調査 II の共通項目の集計結果

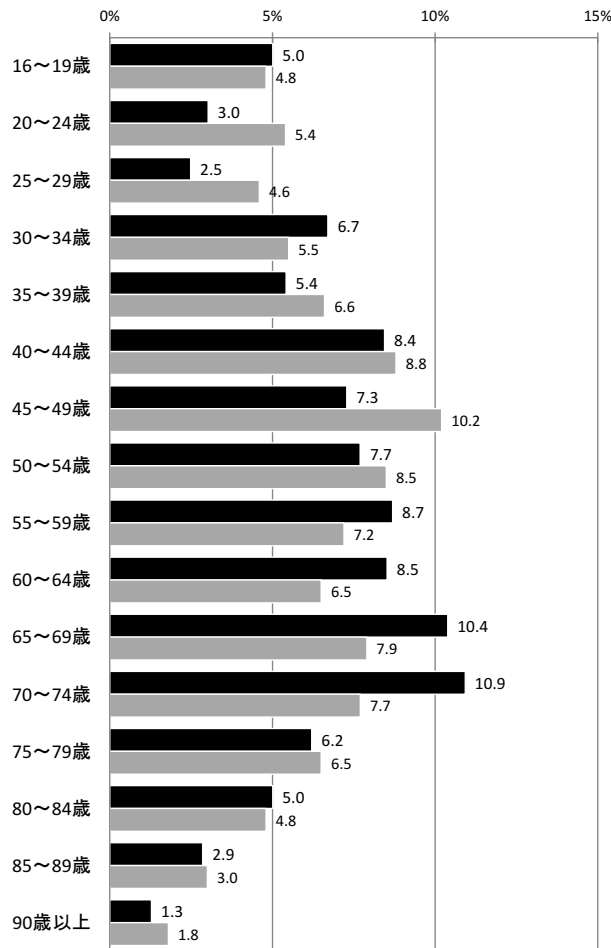
調査 I と調査 II の共通項目について、集計結果データを合計した。

2-1. 回答者の属性

(1) 性別



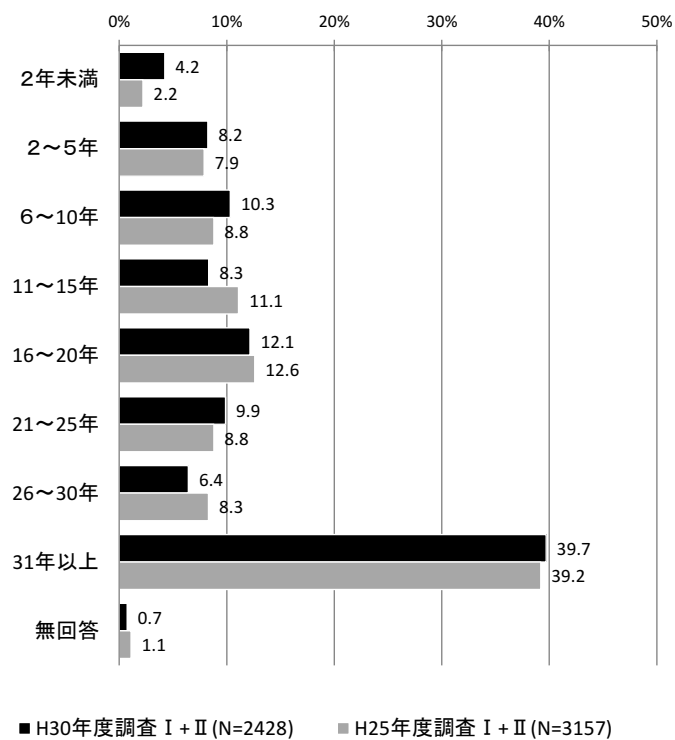
(2) 年齢区分



■ H30年度調査 I + II (N=2416) ■ 16歳以上の市人口 (N=200799)

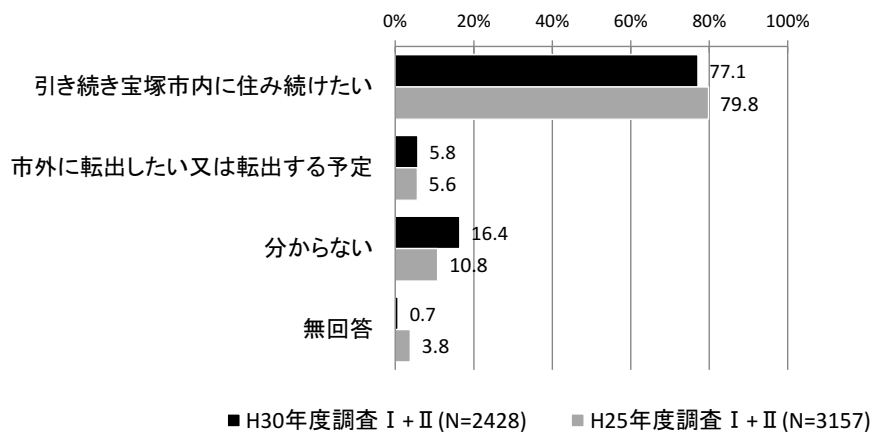
※H30年度 I + II (N=2416) は (N=2428) から年齢無回答 (N=12) を除外した値

(3) 居住年数



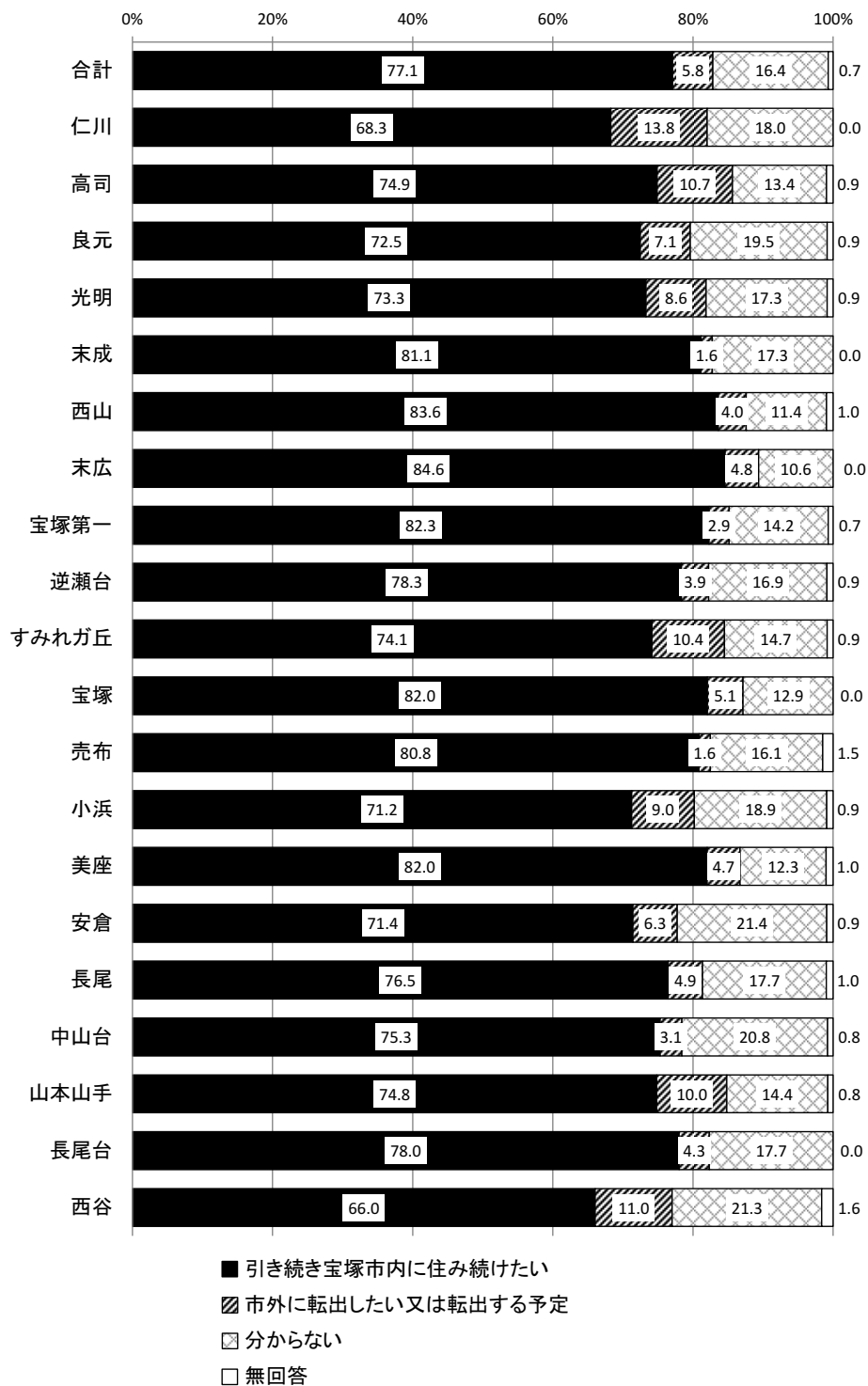
2-2. 居留意向について

(1) 今後の居留意向

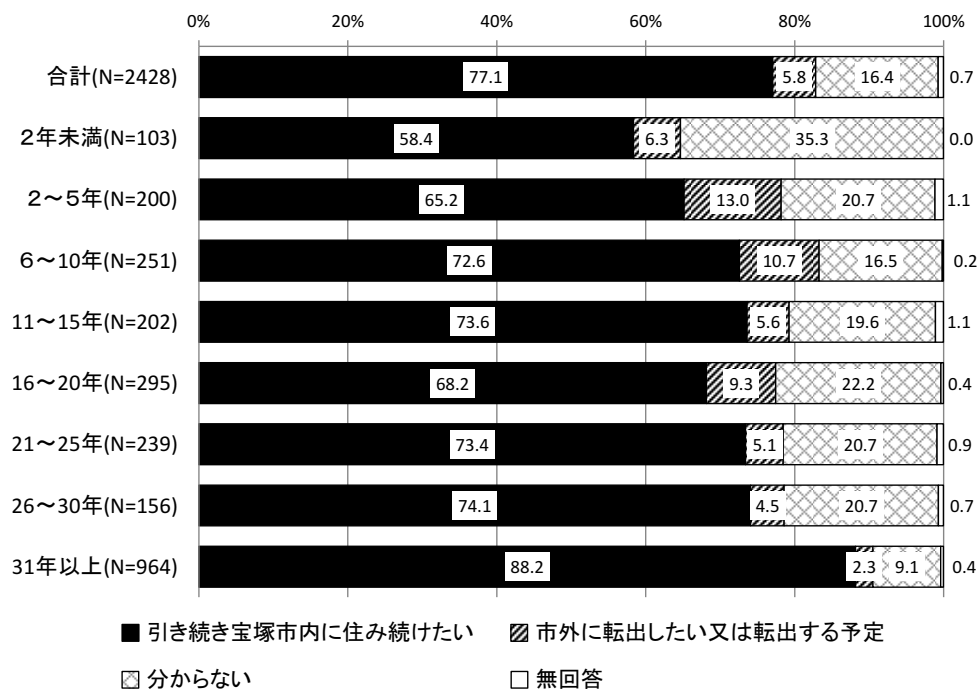


※H25年度は「事情が許せば住み続けたい」と「現在の住居は変わりたいが引き続き宝塚市内に住み続けたい」の合計

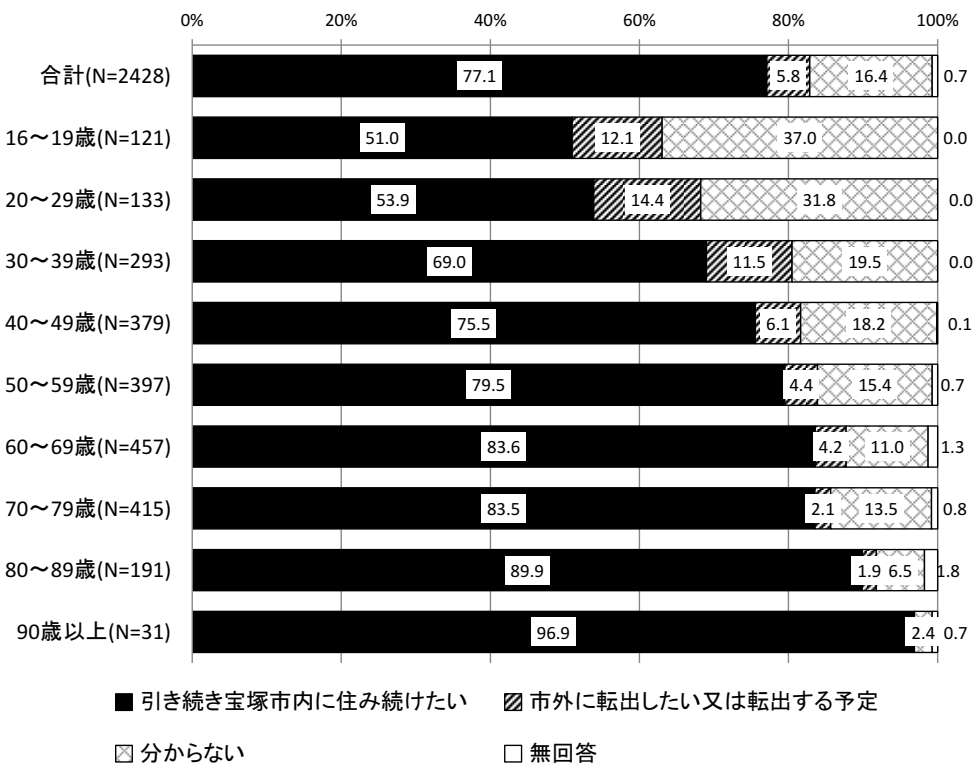
(1) - 1 今後の居留意向の属性別分析(居住地区別)



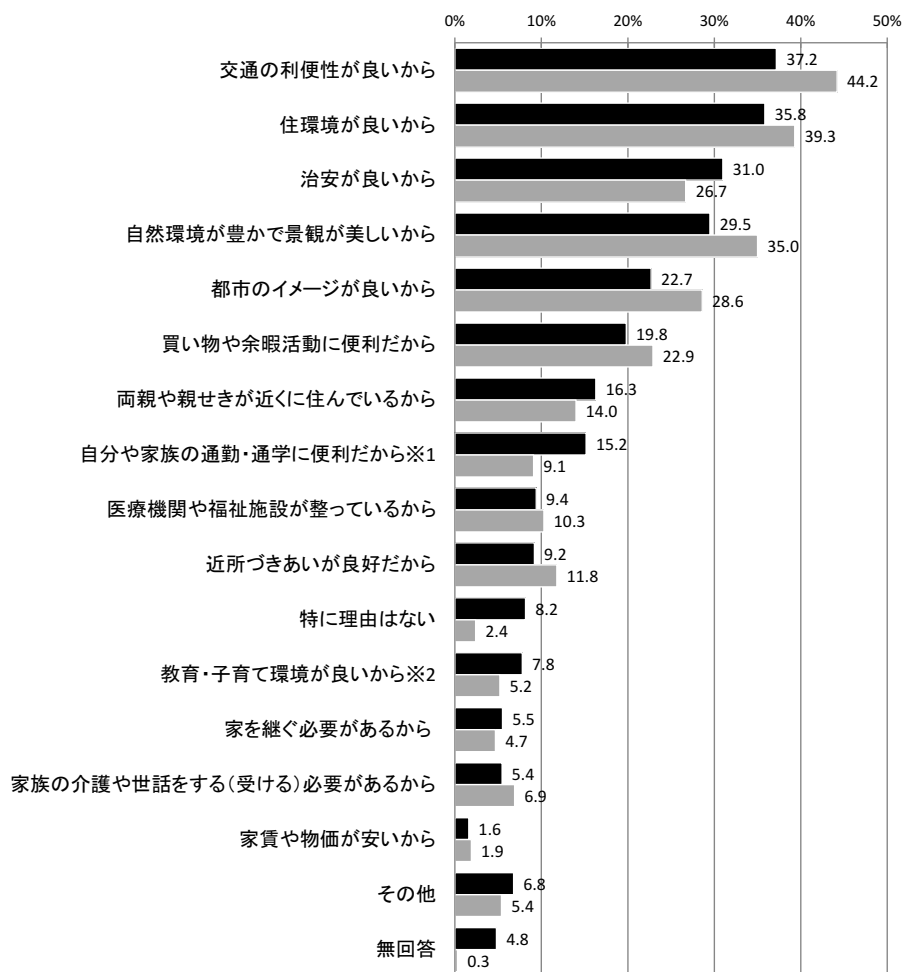
(1) - 2 今後の居留意向の属性別分析(居住年数別)



(1) - 3 今後の居留意向の属性別分析(年齢別)



(2)宝塚市に住み続けたい理由(複数回答3つ)



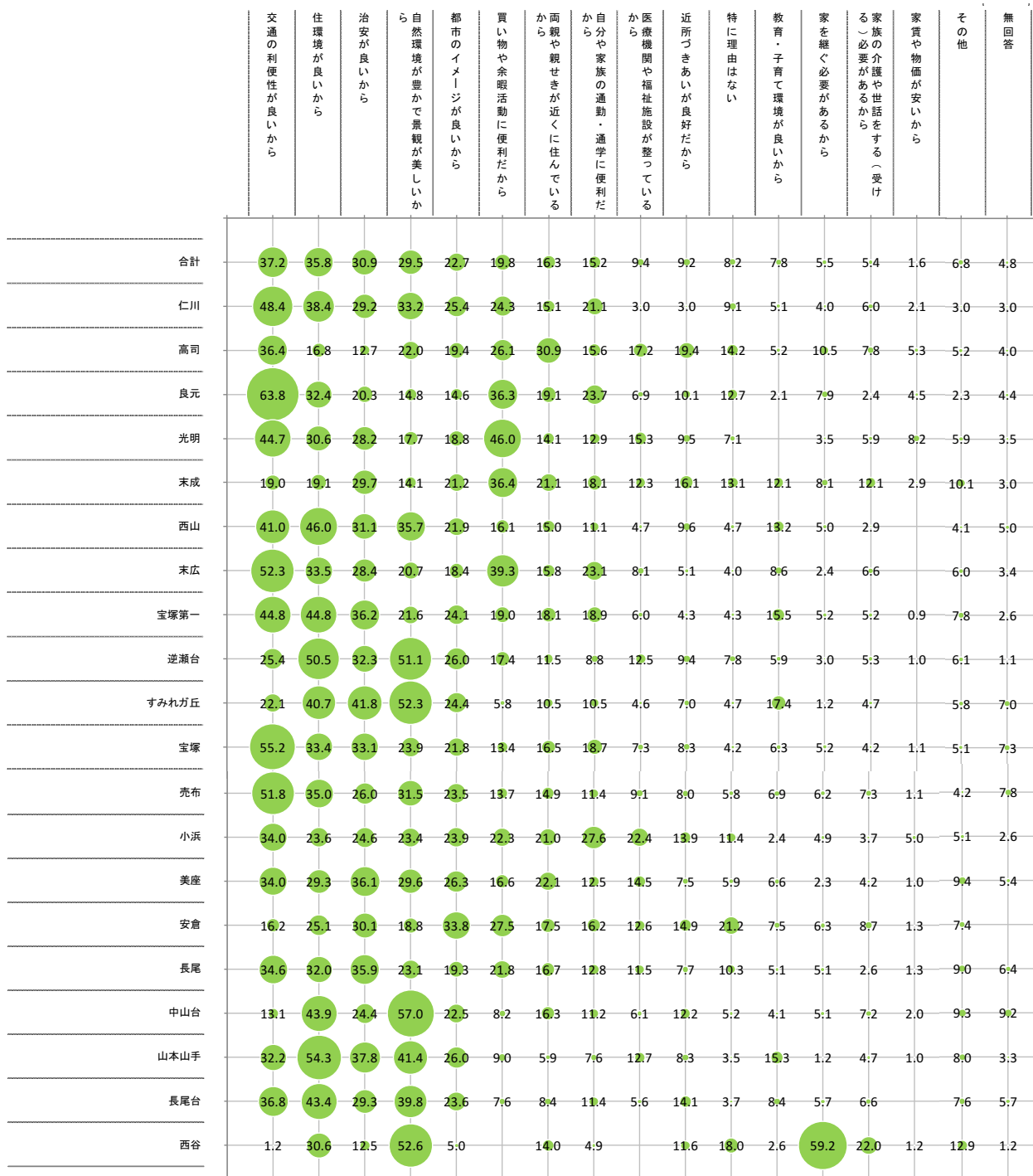
■ H30年度調査 I + II (N=1872) ■ H25年度調査 I + II (N=2520)

※1 H25年度「自分や家族の勤め先が宝塚市内にあるから」

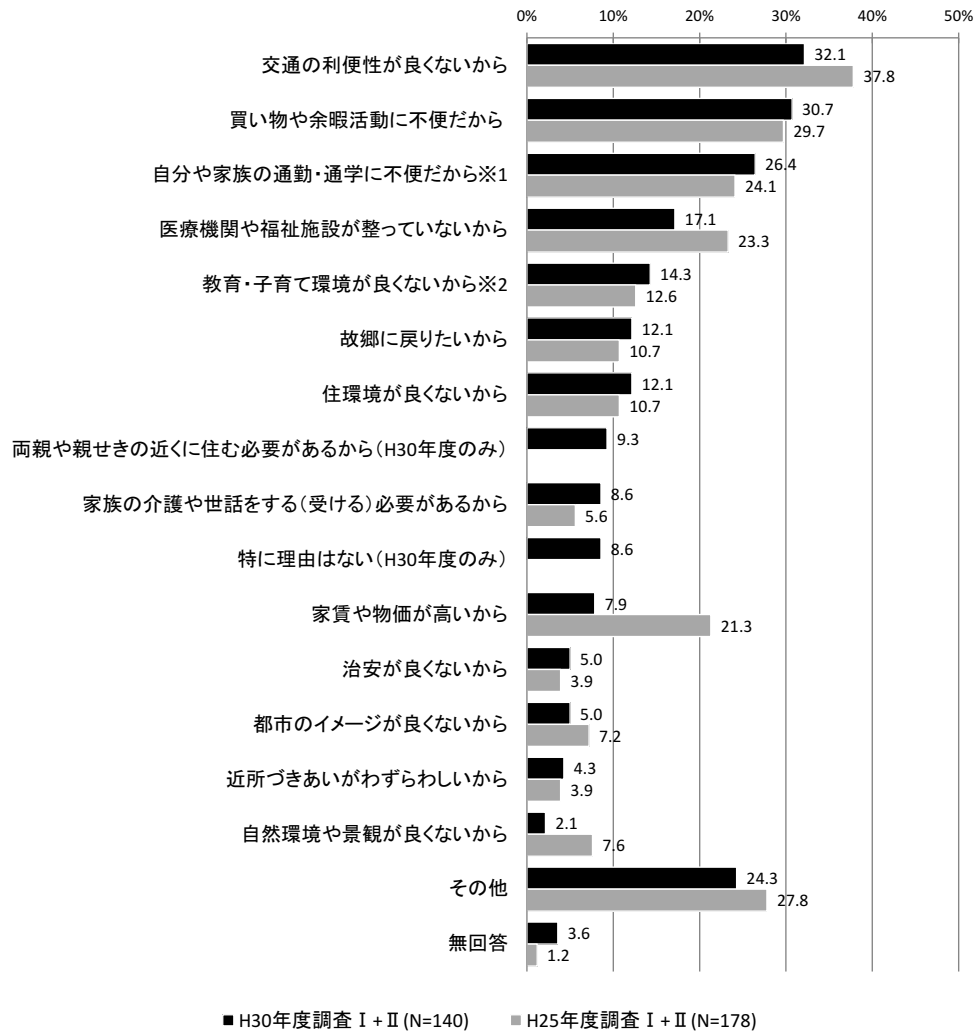
※2 H25年度「教育環境が良いから」

「その他」の具体的な内容は、多いものから「持ち家」、「住み慣れている」、「歌劇が好き」、「農業」、「職場が市内」などである。

(2) - 1 宝塚市に住み続けたい理由(複数回答3つ)の属性別分析(居住地区別)



(3)市外転出の理由(複数回答3つ)



※1 H25年度「勤務地・通学先の変更等で通勤・通学が遠距離だから」
 ※2 H25年度「教育環境が良くないから」

「その他」の具体的な内容は、多いものから「行政への不満」、「転勤」、「就職」、「他のまちに住みたい」、「進学」、「結婚」などである。

(4)「居住意向について」のまとめ

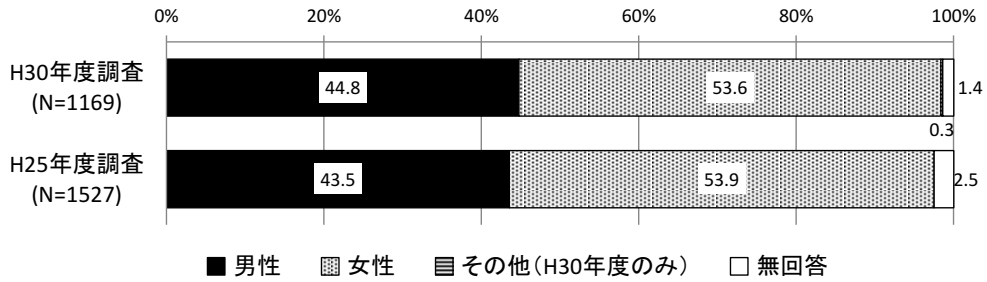
- ・豊かな自然、利便性の良い交通、宝塚歌劇に代表される芸術文化の雰囲気などの良質な居住環境に恵まれていることもあり、「引き続き宝塚市内に住み続けたい」は77.1%と高くなっている。住み続けたい理由としては、「交通の利便性が良い」に加え、「住環境が良い」、「治安が良い」、「自然環境が豊かで景観が美しい」、「都市のイメージが良い」などである。
- ・また、「市外に転出したい又は転出する予定」が5.8%あり、その理由としては、「交通の利便性が良くない」、「買い物や余暇活動に不便」、「自分や家族の通勤・通学に不便」などである。
- ・「引き続き宝塚市内に住み続けたい」は、居住地区別にみると末広地区が84.6%

と最も高く、居住年数別にみると31年以上が88.2%と最も高く、居住年数が長いほど高くなっている。年齢別にみると90歳以上が96.9%と最も高く、年齢が上がるほど高くなっている。

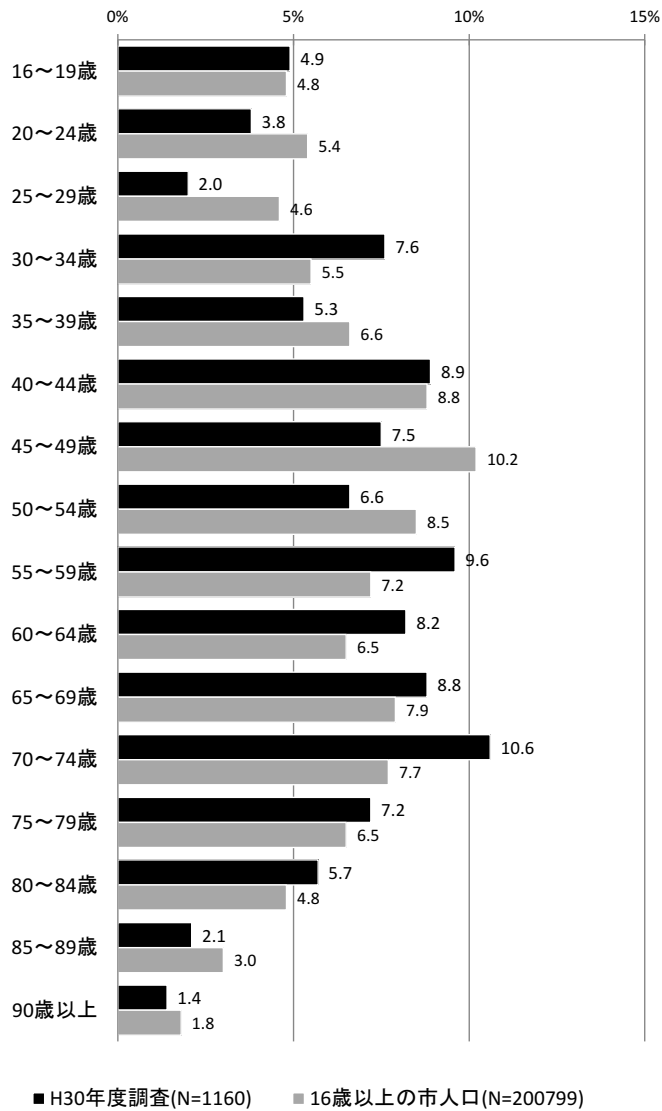
第3章 調査 I の結果

3-1. 回答者の属性

(1) 性別

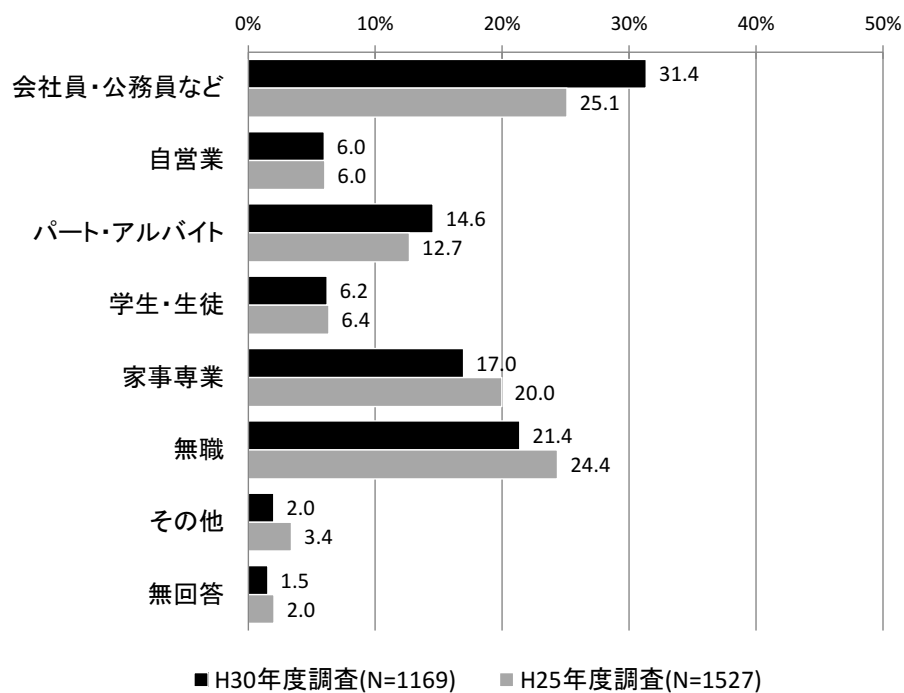


(2) 年齢区分

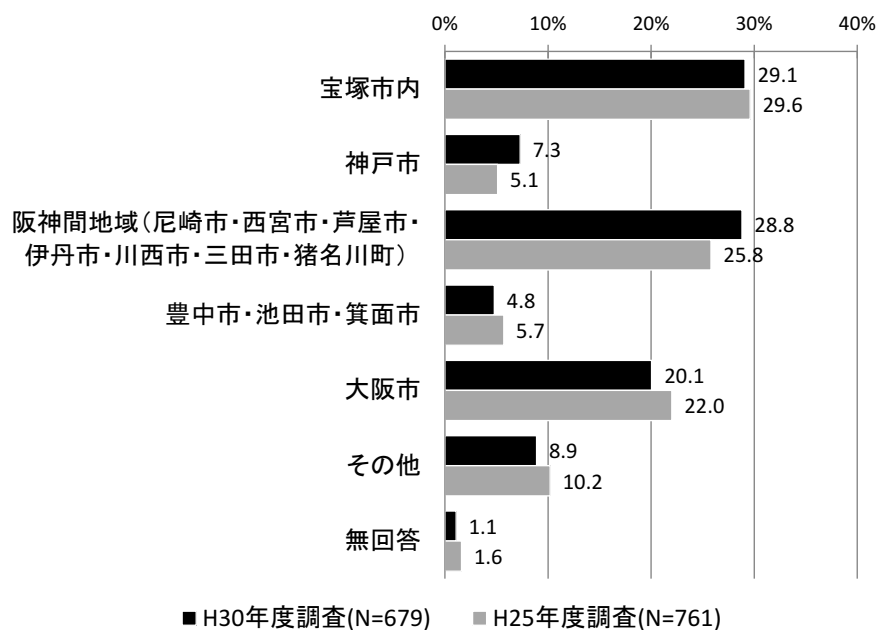


※ (N=1160)は「無回答」9名を除いた値

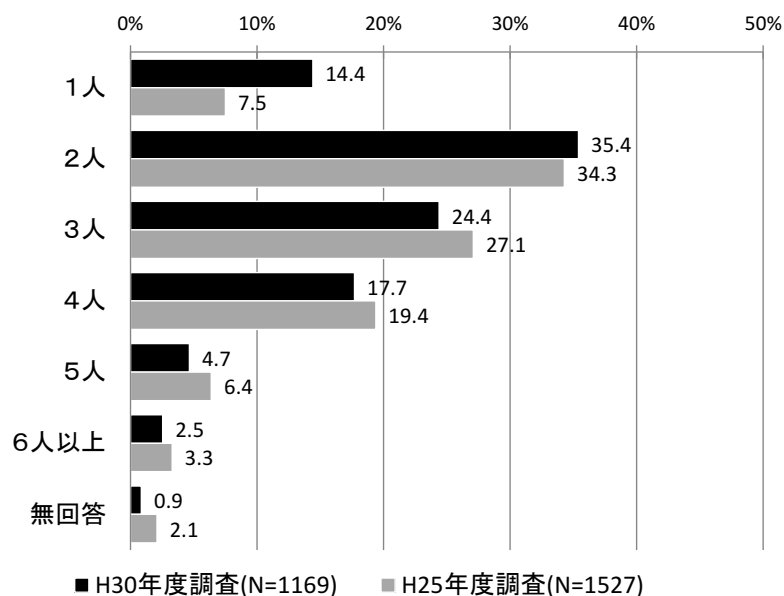
(3)職業



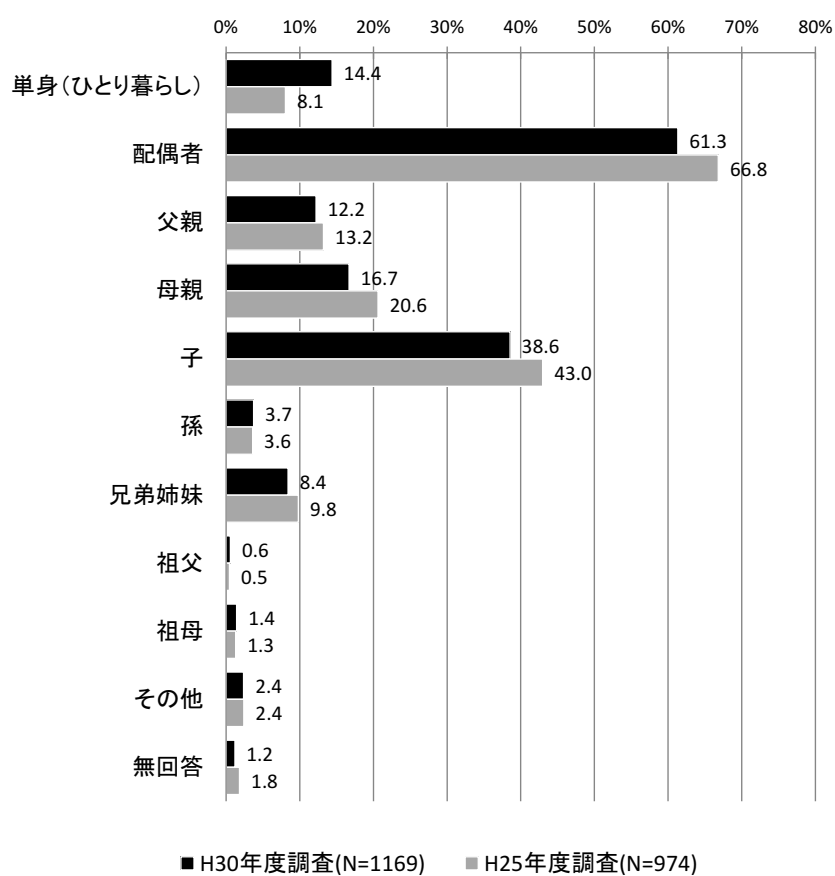
(4)通勤・通学先



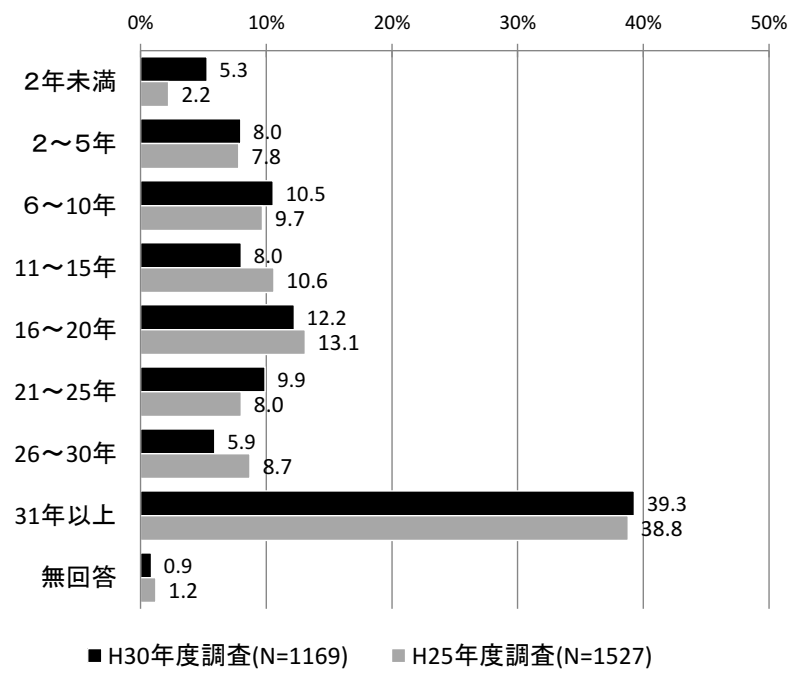
(5) 回答者を含めた同居している家族の人数



(6) 同居家族(複数回答可)

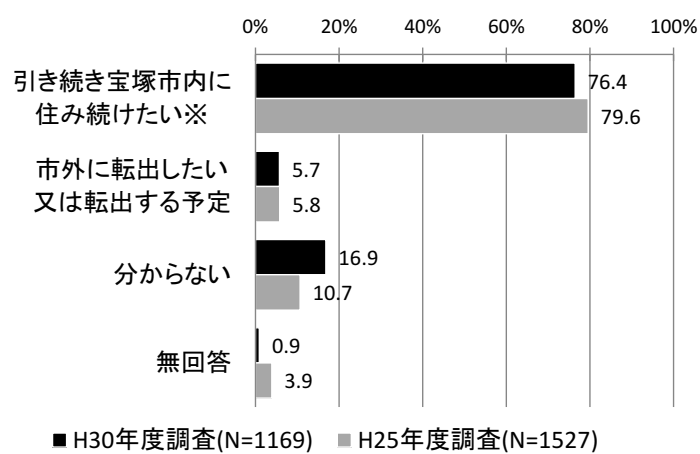


(7)居住年数



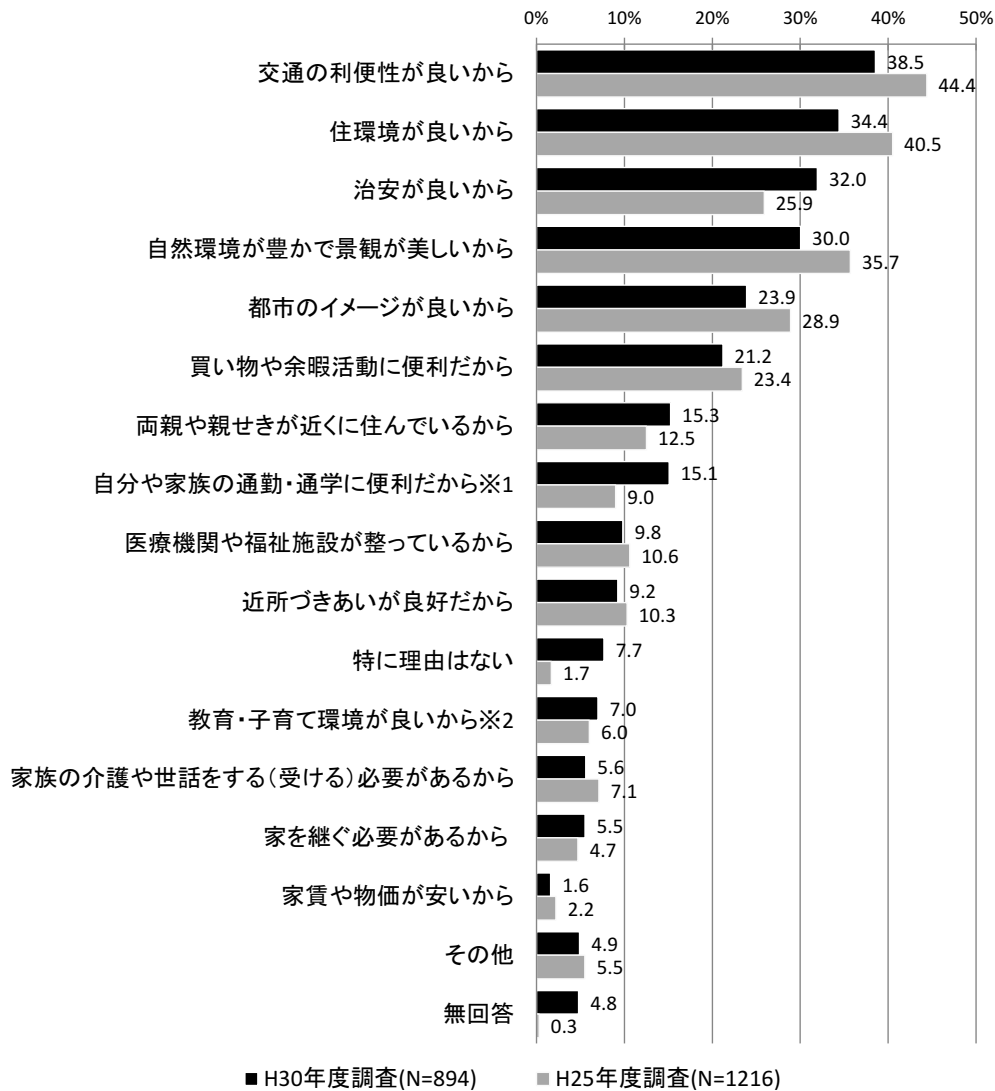
3-2. 居留意向について

(1) 今後の居留意向



■ H30年度調査(N=1169) ■ H25年度調査(N=1527)
※H25年度は「事情が許せば住みたい」と「現在の住居は変わりたいが引き続き宝塚市内に住みたい」の合計

(2)宝塚市に住み続けたい理由(複数回答3つ)

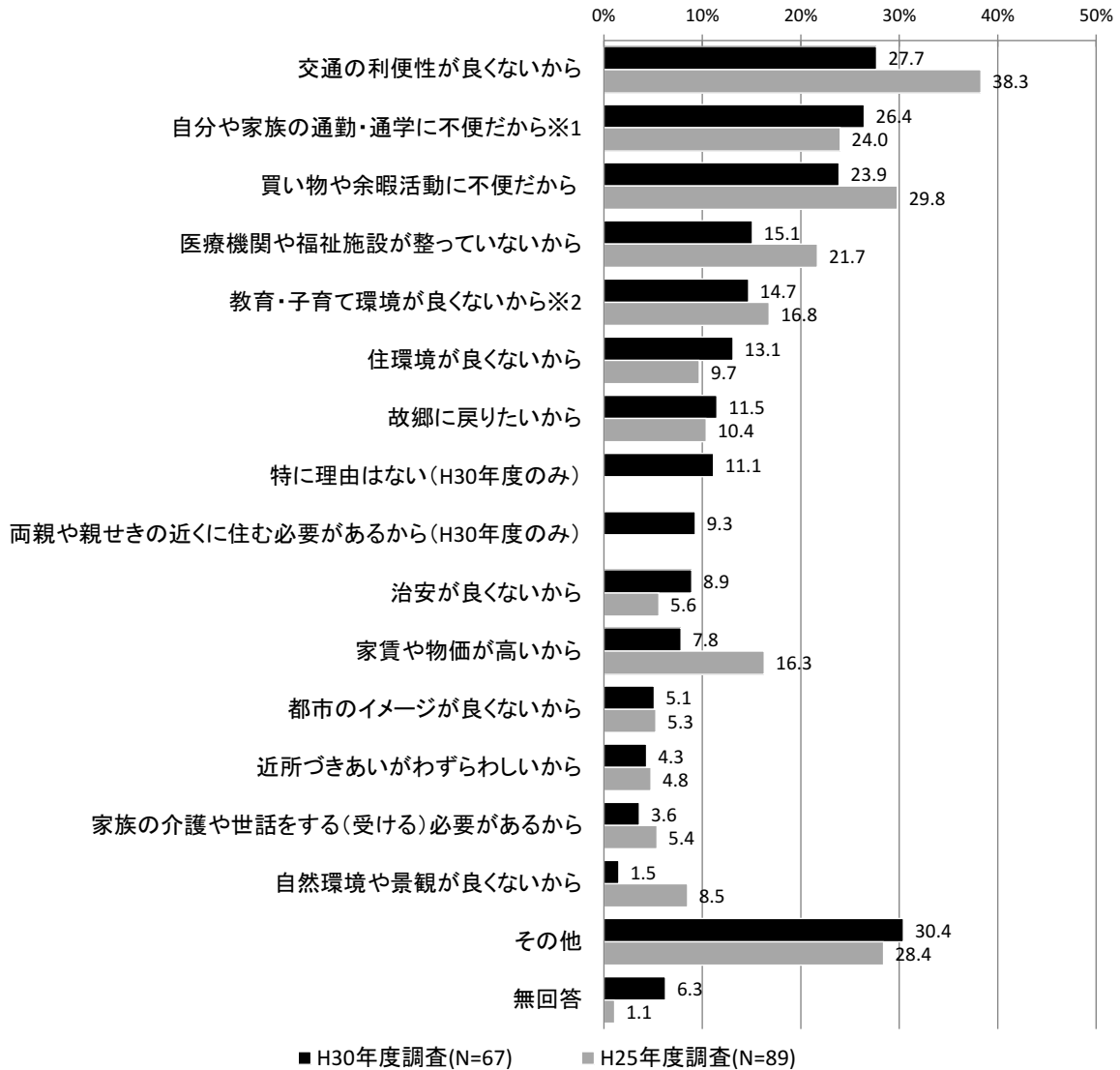


※1 H25年度「自分や家族の勤め先が宝塚市内にあるから」

※2 H25年度「教育環境が良いから」

「その他」の具体的な内容は、多いものから「持ち家」、「住み慣れている」、「歌劇が好き」、「農業」などである。

(3) 市外転出の理由(複数回答3つ)



■ H30年度調査(N=67) ■ H25年度調査(N=89)
 ※1 H25年度「勤務地・通学先の変更等で通勤・通学が遠距離だから」
 ※2 H25年度「教育環境が良くないから」

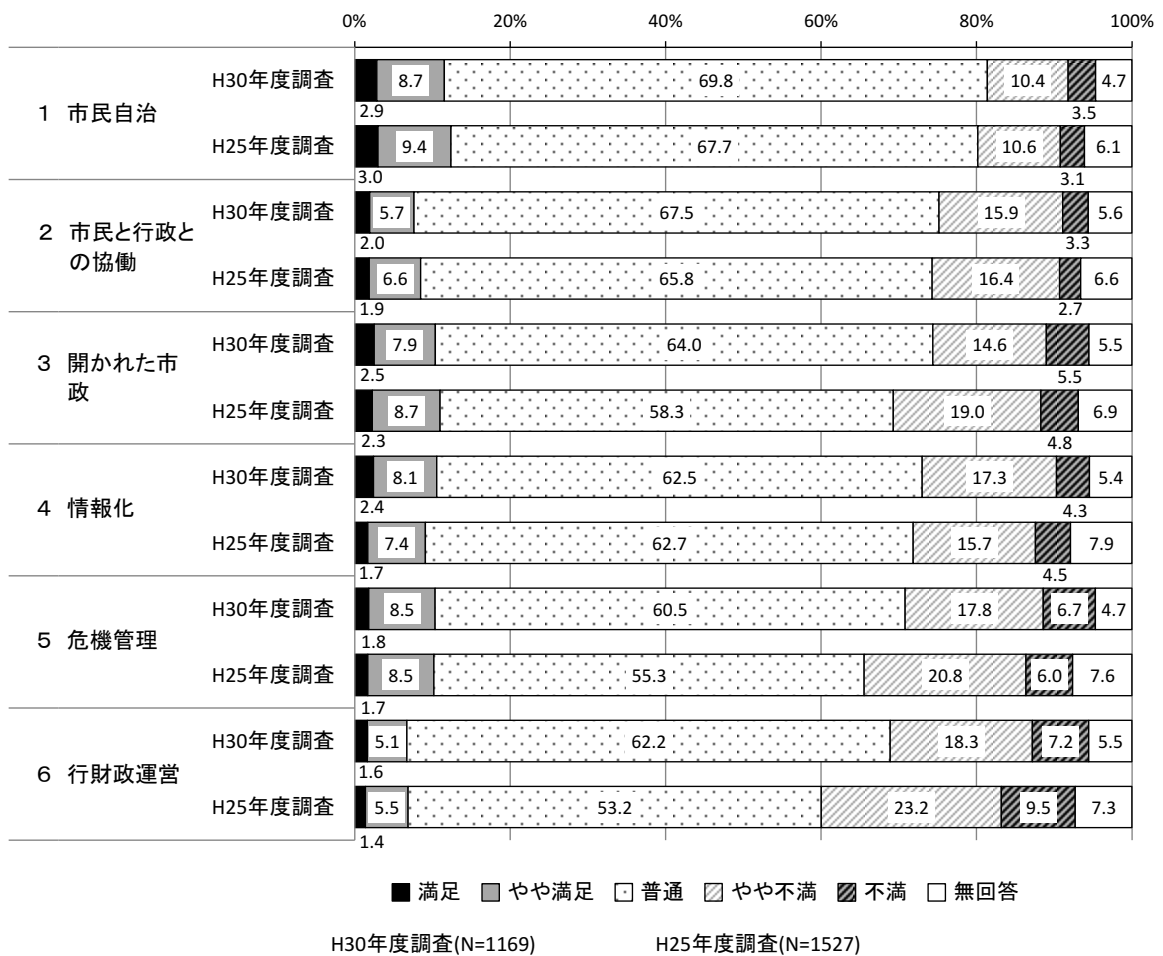
「その他」の具体的な内容は、多いものから「行政への不満」、「転勤」、「就職」などである。

3-3. 第5次宝塚市総合計画後期基本計画の取組について

第5次宝塚市総合計画後期基本計画では、めざすまちづくりとして6つの基本目標を掲げ、その実現に向けて、各施策を推進しています。各基本目標における施策についておたずねします。

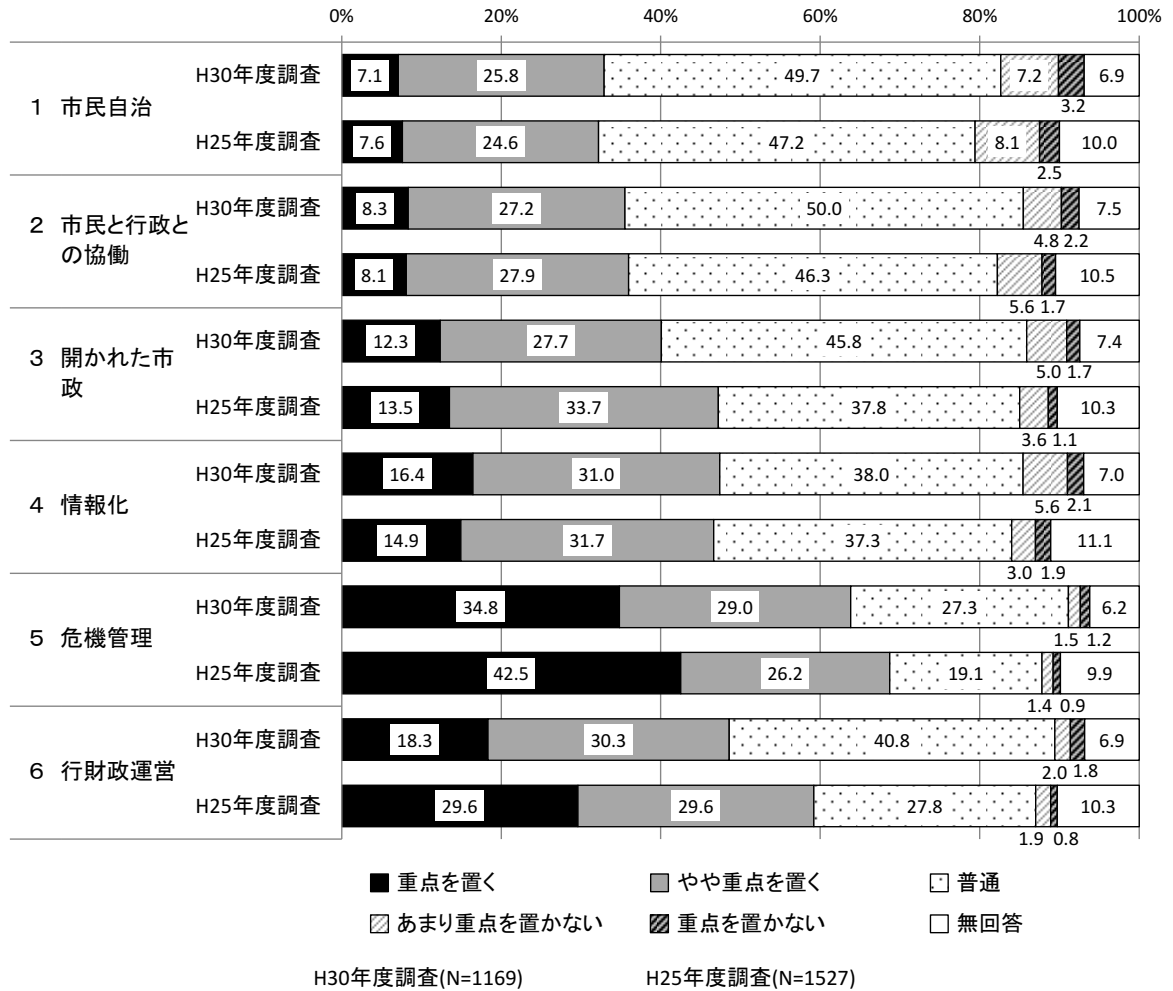
(1) 基本目標1 これからの都市経営について(現在の満足度)

問9-① 現在、どの程度、満足していますか。1～6のすべての施策項目について、当てはまる満足の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。



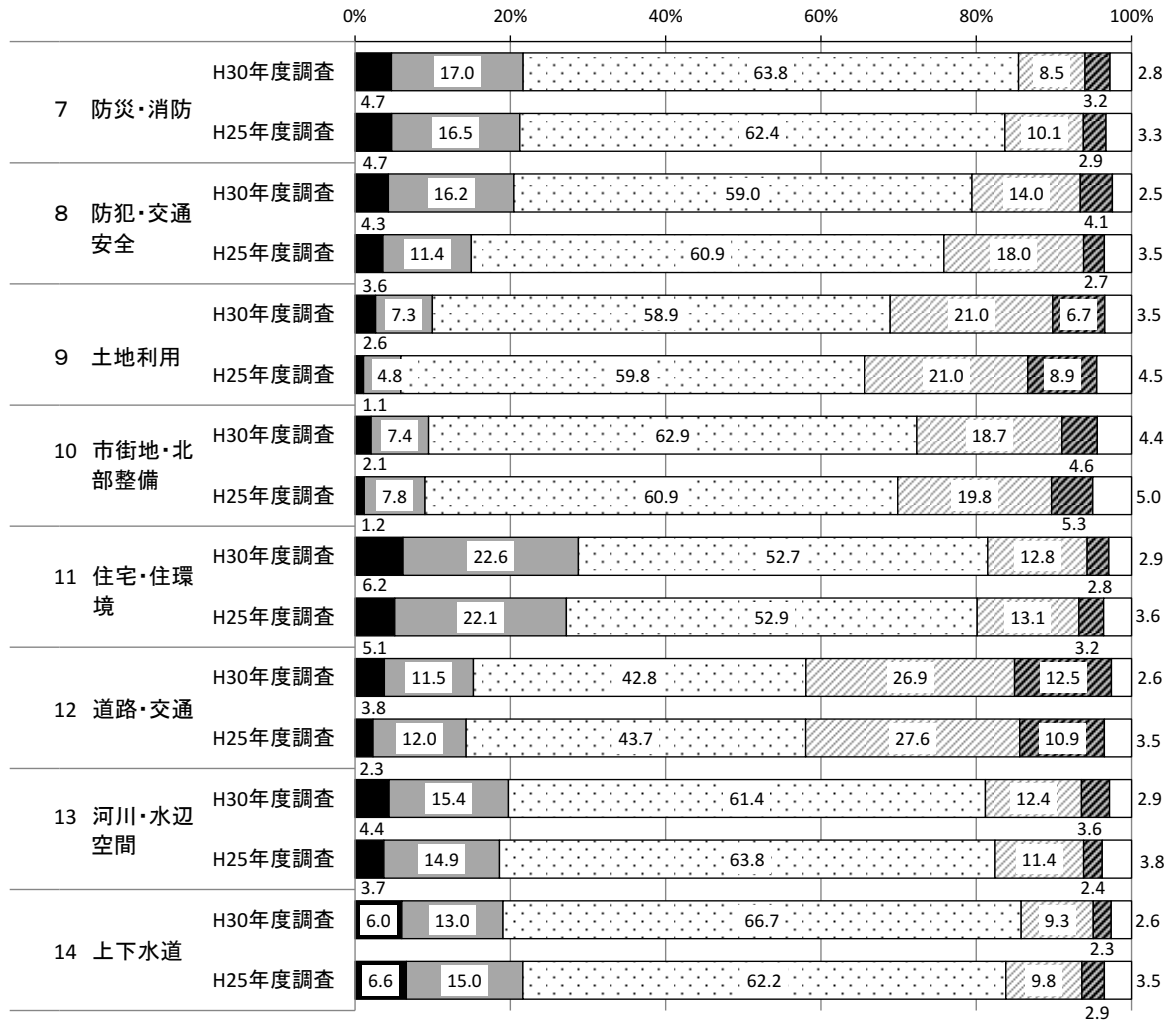
(2)基本目標1 これからの都市経営について(今後の重点度)

問9-② 宝塚市は、今後どの分野にどの程度重点を置くべきと考えますか。1～6のすべての施策項目について、当てはまる重点の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。



(3)基本目標2 安全・都市基盤について(現在の満足度)

問 10-① 現在、どの程度、満足していますか。7~14 のすべての施策項目について、当てはまる満足の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。



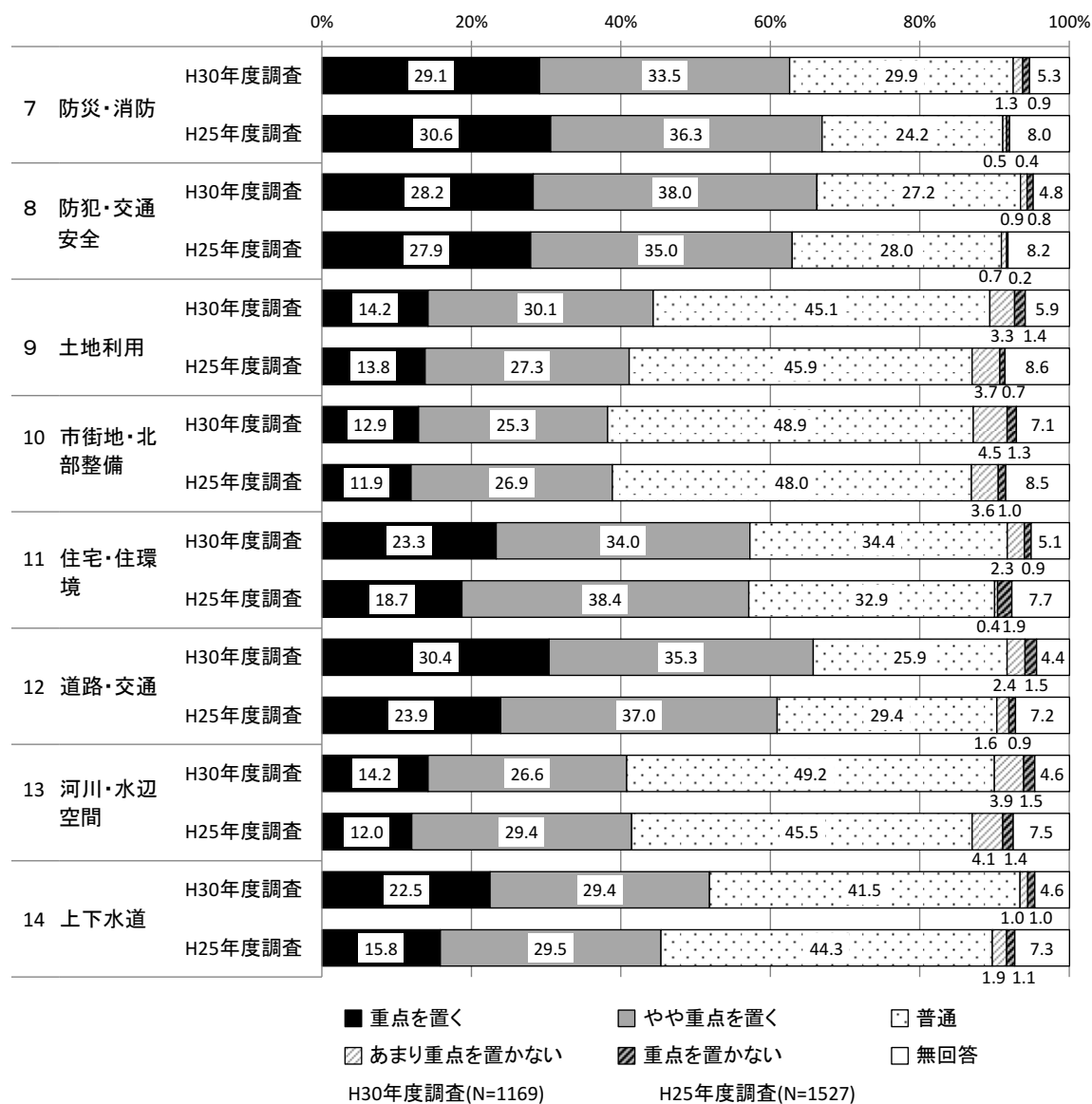
■ 満足 □ やや満足 □ 普通 □ やや不満 □ 不満 □ 無回答

H30年度調査(N=1169)

H25年度調査(N=1527)

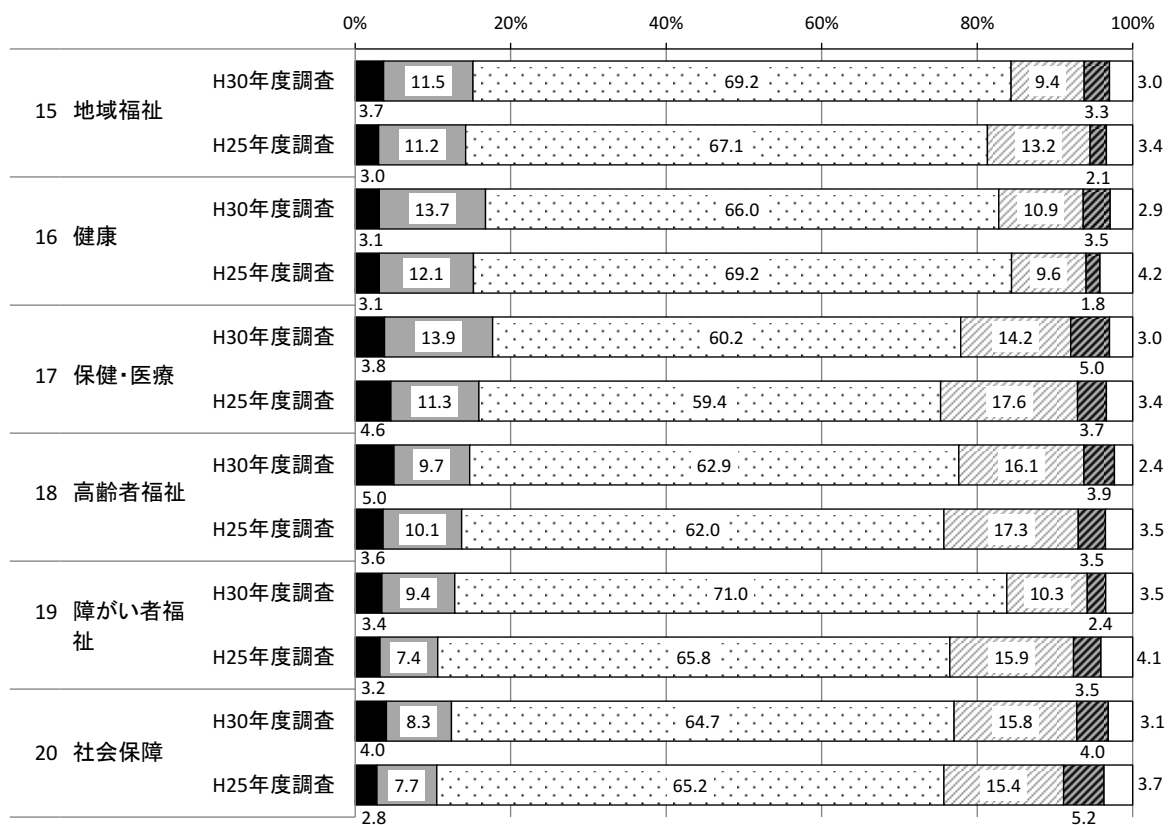
(4)基本目標2 安全・都市基盤について(今後の重点度)

問 10-② 宝塚市は、今後どの分野にどの程度重点を置くべきと考えますか。7～14のすべての施策項目について、当てはまる重点の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。



(5)基本目標3 健康・福祉について(現在の満足度)

問 11-① 現在、どの程度、満足していますか。15~20 のすべての施策項目について、当てはまる満足度を1つ選んで番号に○を付けてください。



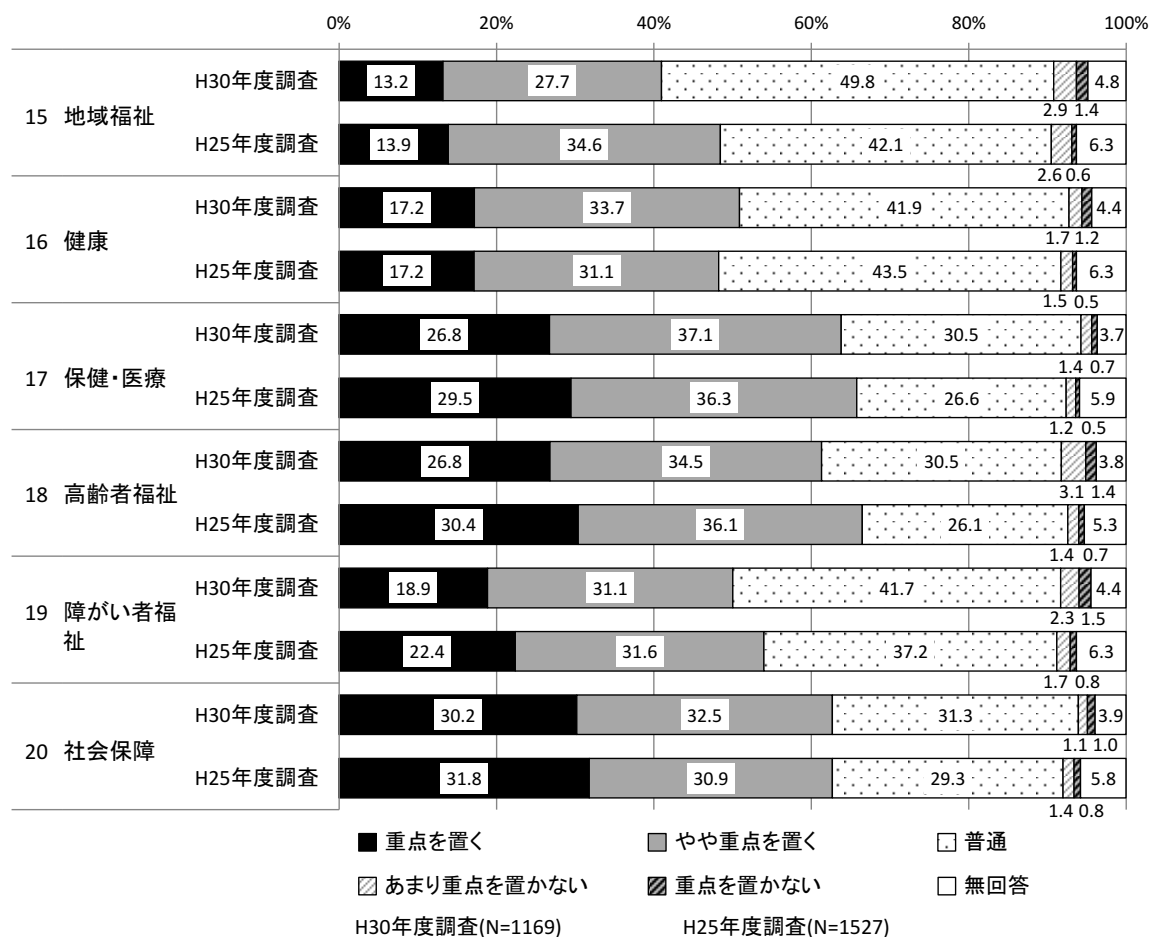
■ 満足 □ やや満足 □ 普通 □ やや不満 □ 不満 □ 無回答

H30年度調査(N=1169)

H25年度調査(N=1527)

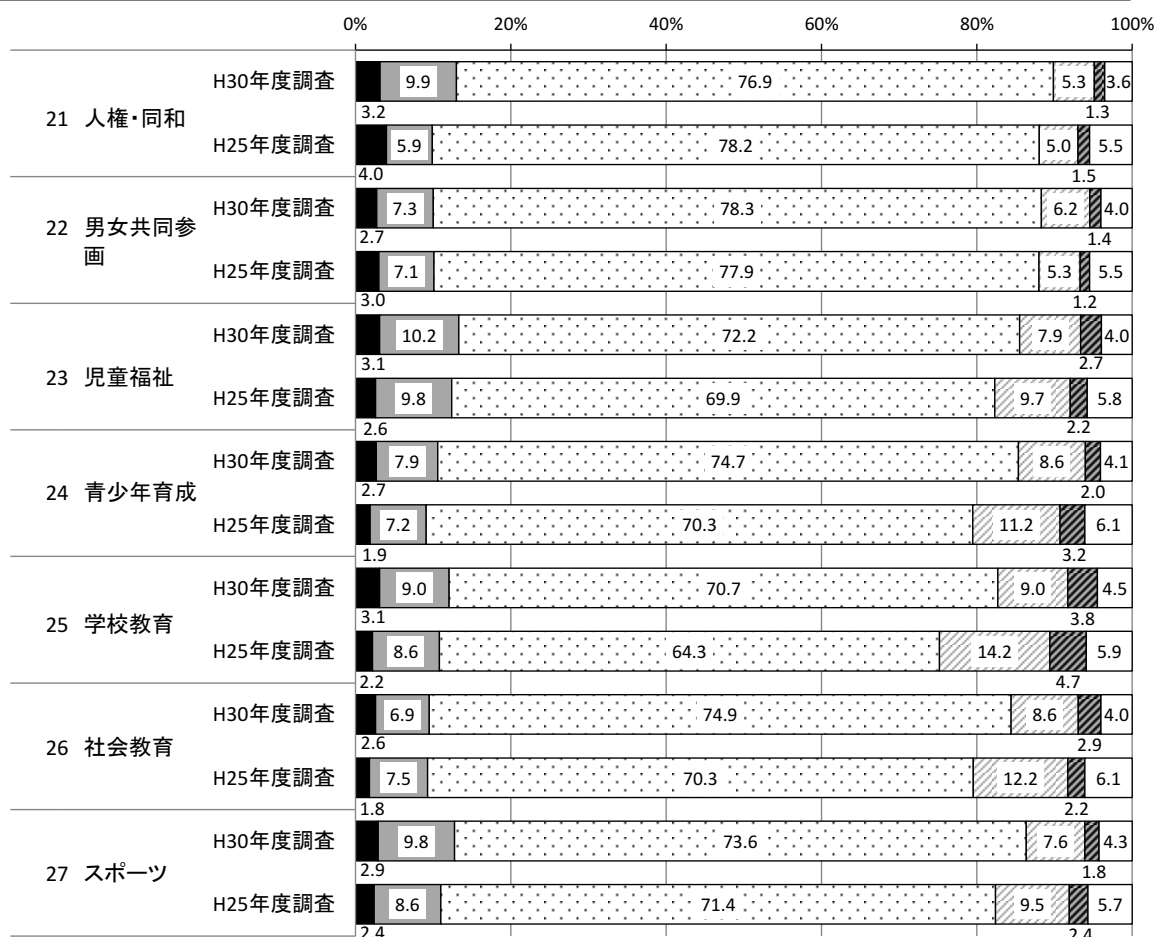
(6)基本目標3 健康・福祉について(今後の重点度)

問 11-② 宝塚市は、今後どの分野にどの程度重点を置くべきと考えますか。15～20のすべての施策項目について、当てはまる重点の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。



(7)基本目標4 教育・子ども・人権について(現在の満足度)

問 12-① 現在、どの程度、満足していますか。21~27 のすべての施策項目について、
当てはまる満足の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。



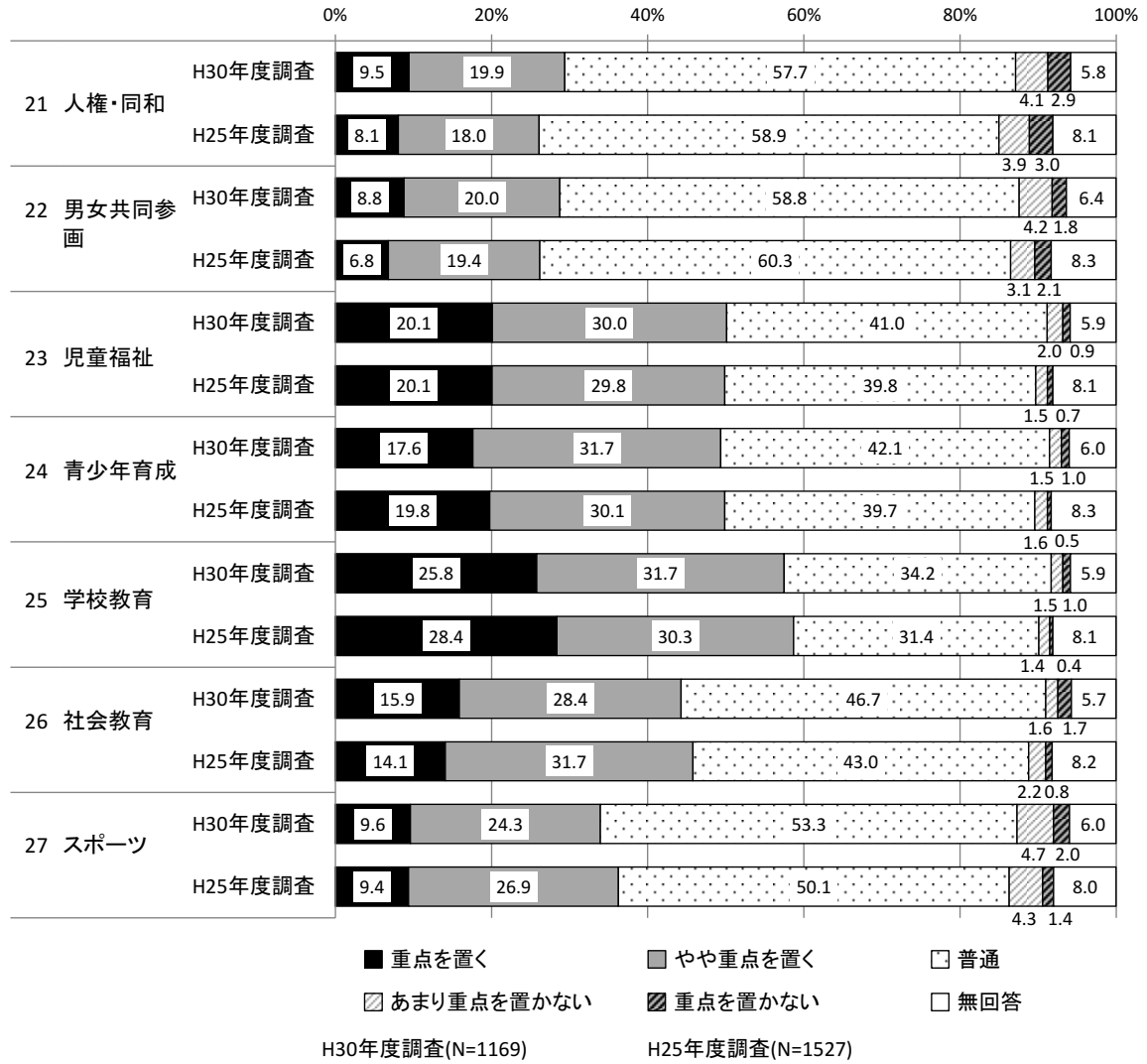
■ 満足 □ やや満足 □ 普通 □ やや不満 □ 不満 □ 無回答

H30年度調査(N=1169)

H25年度調査(N=1527)

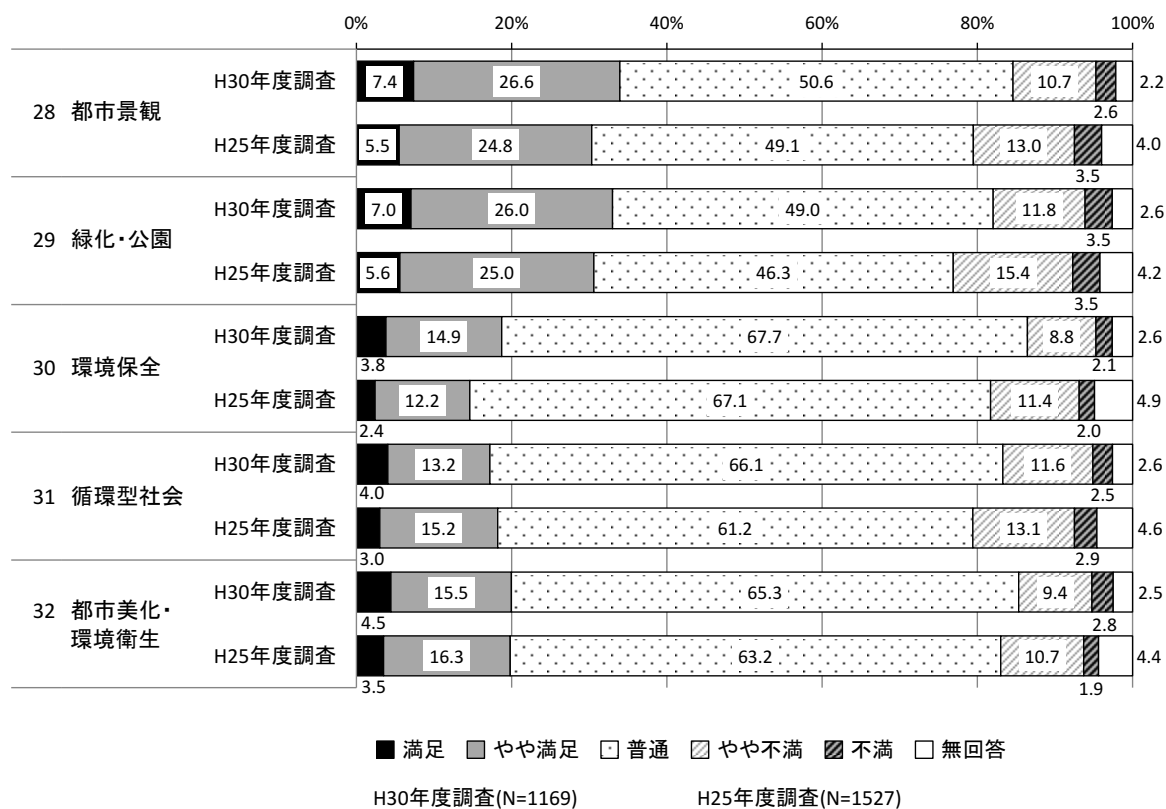
(8)基本目標4 教育・子ども・人権について(今後の重点度)

問 12-② 宝塚市は、今後どの分野にどの程度重点を置くべきと考えますか。21～27のすべての施策項目について、当てはまる重点の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。



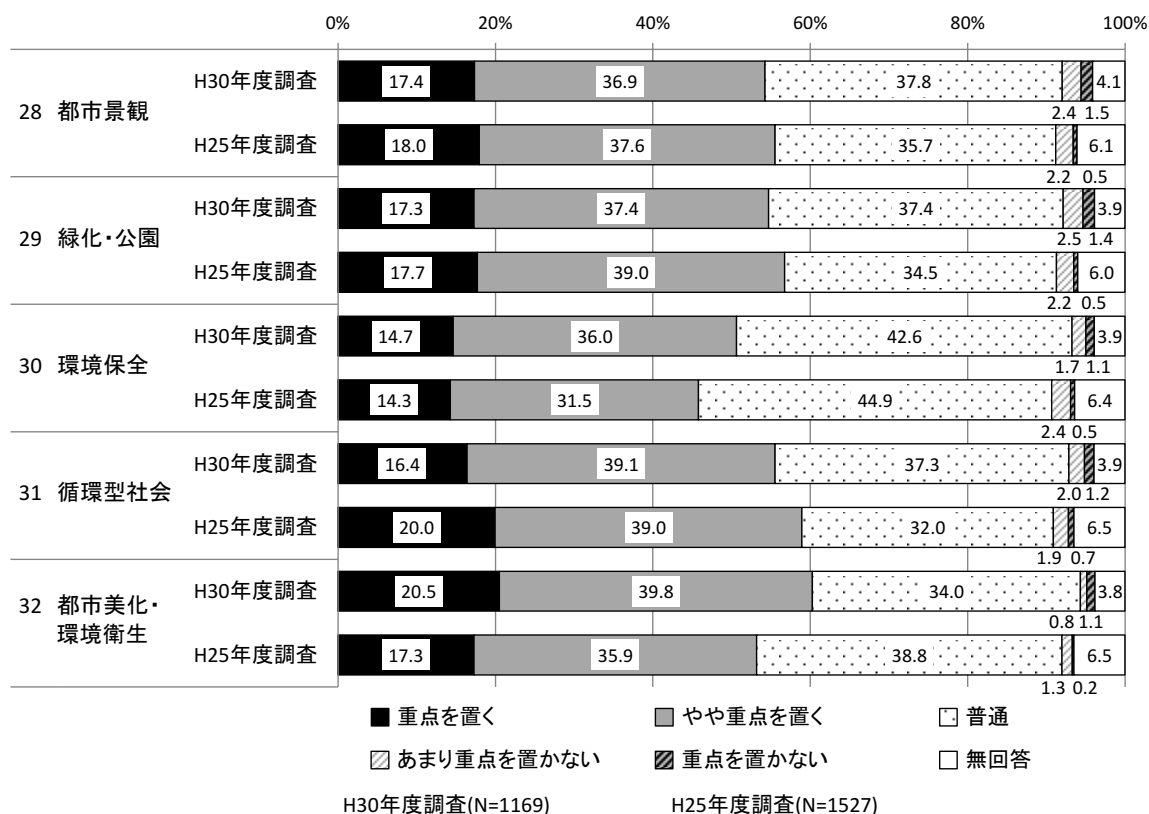
(9)基本目標5 環境について(現在の満足度)

問 13-① 現在、どの程度、満足していますか。28～32 のすべての施策項目について、当てはまる満足の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。



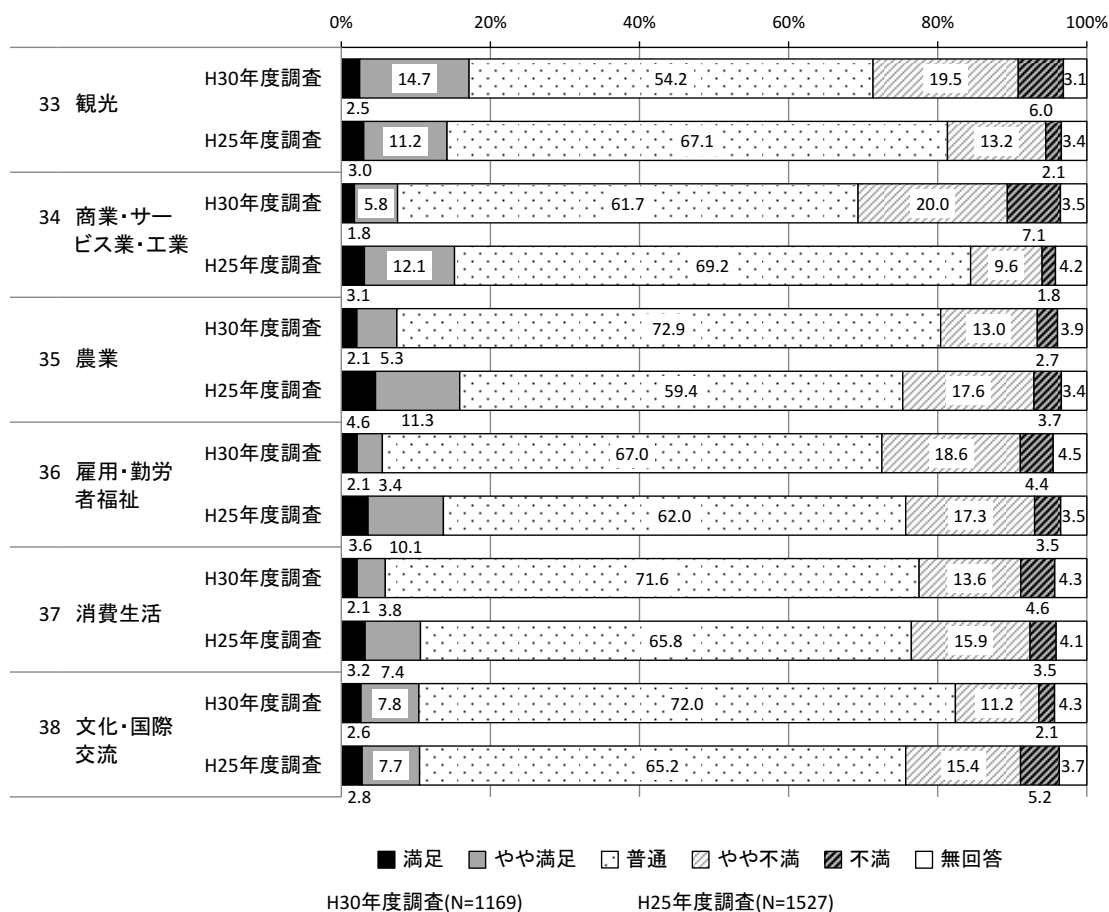
(10) 基本目標5 環境について(今後の重点度)

問 13-② 宝塚市は、今後どの分野にどの程度重点を置くべきと考えますか。28~32のすべての施策項目について、当てはまる重点の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。



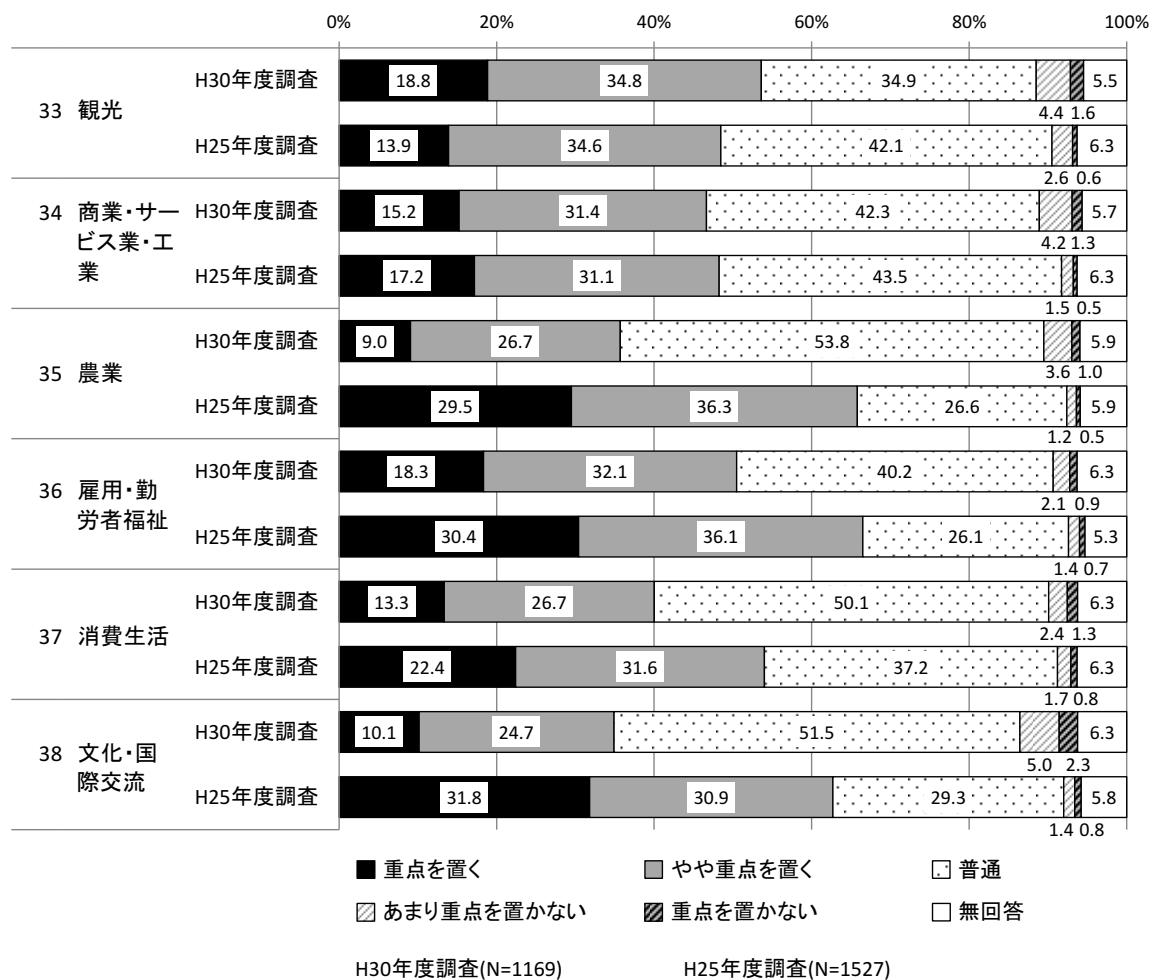
(11) 基本目標6 観光・文化・産業について(現在の満足度)

問 14-① 現在、どの程度、満足していますか。33~38 のすべての施策項目について、当てはまる満足の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。



(12) 基本目標6 観光・文化・産業について(今後の重点度)

問 14-② 宝塚市は、今後どの分野にどの程度重点を置くべきと考えますか。33～38のすべての施策項目について、当てはまる重点の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。



(13) 38施策の「現在の満足度」と「今後の重点度」のまとめ

「現在の満足度」と「今後の重点度」について以下の通りに数値化し、分析を行った。

① 満足度と重点度の数値化(算出方法)

- ・各選択肢に（無回答を除く）得点を配分する。

表 満足度の得点配分

選択肢	得点
満足	5
やや満足	4
普通	3
やや不満	2
不満	1
無回答	対象外

表 重点度の得点配分

選択肢	得点
重点を置く	5
やや重点を置く	4
普通	3
あまり重点を置かない	2
重点を置かない	1
無回答	対象外

- ・選択肢の構成比に得点を乗じ、その合計値を選択肢の構成比の合計で除して、満足度と重点度を算出する。

- ・算出式

$$\text{満足度} = \left((\text{「満足」構成比} \times 5) + (\text{「やや満足」構成比} \times 4) + (\text{「普通」構成比} \times 3) + (\text{「やや不満」構成比} \times 2) + (\text{「不満」構成比} \times 1) \right) \div \Sigma (\text{選択肢の構成比の合計})$$

$$\text{重点度} = \left((\text{「重点を置く」構成比} \times 5) + (\text{「やや重点を置く」構成比} \times 4) + (\text{「普通」構成比} \times 3) + (\text{「あまり重点を置かない」構成比} \times 2) + (\text{「重点を置かない」構成比} \times 1) \right) \div \Sigma (\text{選択肢の構成比の合計})$$

② 算出結果と経年比較

現在の満足度が低い施策は、「12 道路、交通」、「6 行財政運営」、「34 商業・サービス業・工業」、「9 土地利用」、「36 雇用・勤労者福祉」などである。

現在の満足度が高い施策は、「28 都市景観」、「29 緑化・公園」、「11 住宅・住環境」、「7 防災・消防」、「14 上下水道」などである。

今後の重点度が高い施策は、「5 危機管理」、「8 防犯・交通安全」、「12 道路・交通」、「7 防災・消防」、「20 社会保障」などである。

前回調査との比較では、現在の満足度は、「6 行財政運営」、「9 土地利用」、「19 障がい者福祉」などが上昇しており、全般的に満足度が上昇している。今後の重点度は、「6 行財政運営」、「5 危機管理」、「34 商業・サービス業・工業」などが低下しており、低下しているものが比較的多い。

表 「現在の満足度」と「今後の重点度」の経年比較（H30年度、H25年度）

基本目標	施策	H30年度調査			H25年度調査		
		足現在の満	点今後の重	差重点度の満足度と	足現在の満	点今後の重	差重点度の満足度と
基本目標1 これからの 都市経営	1 市民自治	2.97	3.28	0.31	2.99	3.30	0.31
	2 市民と行政との協働	2.86	3.37	0.51	2.88	3.39	0.51
	3 開かれた市政	2.87	3.48	0.61	2.84	3.61	0.77
	4 情報化	2.87	3.58	0.71	2.85	3.61	0.76
	5 危機管理	2.80	4.01	1.21	2.77	4.20	1.43
	6 行財政運営	2.74	3.66	0.92	2.63	3.95	1.32
基本目標2 安全・都市 基盤	7 防災・消防	3.12	3.94	0.82	3.10	4.05	0.95
	8 防犯・交通安全	3.03	3.97	0.94	2.95	3.98	1.03
	9 土地利用	2.78	3.56	0.78	2.67	3.54	0.87
	10 市街地・北部整備	2.83	3.47	0.64	2.79	3.49	0.70
	11 住宅・住環境	3.17	3.81	0.64	3.13	3.79	0.66
	12 道路・交通	2.66	3.95	1.29	2.66	3.88	1.22
	13 河川・水辺空間	3.05	3.50	0.45	3.06	3.50	0.44
基本目標3 健康・福祉	14 上下水道	3.11	3.75	0.64	3.13	3.62	0.49
	15 地域福祉	3.03	3.51	0.48	3.00	3.63	0.63
	16 健康	3.02	3.67	0.65	3.05	3.67	0.62
	17 保健・医療	2.97	3.91	0.94	2.95	3.99	1.04
	18 高齢者福祉	2.96	3.86	0.90	2.93	3.99	1.06
基本目標4 教育・子ども ・人権	19 障がい者福祉	3.01	3.67	0.66	2.90	3.78	0.88
	20 社会保障	2.92	3.94	1.02	2.87	3.97	1.10
	21 人権・同和	3.09	3.31	0.22	3.06	3.26	0.20
	22 男女共同参画	3.04	3.32	0.28	3.06	3.28	0.22
	23 児童福祉	3.03	3.71	0.68	3.01	3.73	0.72
	24 青少年育成	3.01	3.68	0.67	2.93	3.73	0.80
	25 学校教育	2.98	3.85	0.87	2.89	3.92	1.03
基本目標5 環境	26 社会教育	2.97	3.59	0.62	2.94	3.61	0.67
	27 スポーツ	3.05	3.37	0.32	2.99	3.42	0.43
	28 都市景観	3.26	3.69	0.43	3.16	3.75	0.59
	29 緑化・公園	3.22	3.69	0.47	3.14	3.76	0.62
	30 環境保全	3.10	3.64	0.54	3.02	3.61	0.59
基本目標6 観光・文化 ・産業	31 循環型社会	3.05	3.70	0.65	3.03	3.81	0.78
	32 都市美化・環境衛生	3.10	3.81	0.71	3.09	3.74	0.65
	33 観光	2.88	3.69	0.81	2.79	3.76	0.97
	34 商業・サービス業・工業	2.74	3.59	0.85	2.66	3.74	1.08
	35 農業	2.91	3.42	0.51	2.93	3.50	0.57
	36 雇用・勤労者福祉	2.79	3.69	0.90	2.74	3.73	0.99
	37 消費生活	2.85	3.52	0.67	2.85	3.46	0.61
	38 文化・国際交流	2.98	3.38	0.40	2.92	3.42	0.50

③ クロス分析

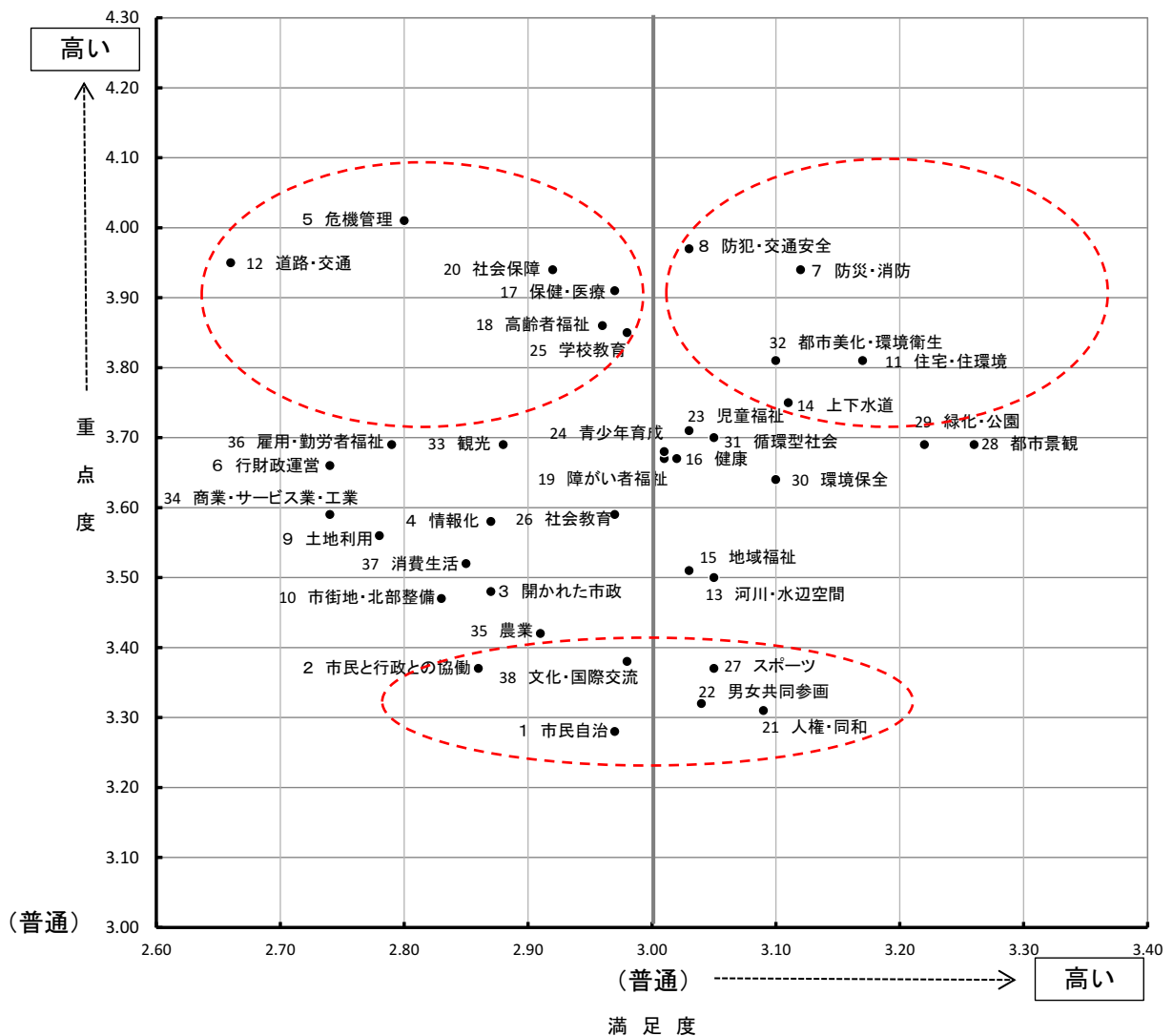
数値化した満足度と重点度のデータを元に分布図を作成した。

今後の重点度が高くかつ現在の満足度が高い施策は、「8 防犯・交通安全」、「7 防災・消防」、「32 都市美化・環境衛生」、「11 住宅・住環境」、「14 上下水道」などである。

今後の重点度は高いが、現在の満足度が低い施策は、「5 危機管理」、「12 道路・交通」、「20 社会保障」、「17 保健・医療」、「18 高齢者福祉」、「25 学校教育」などである。

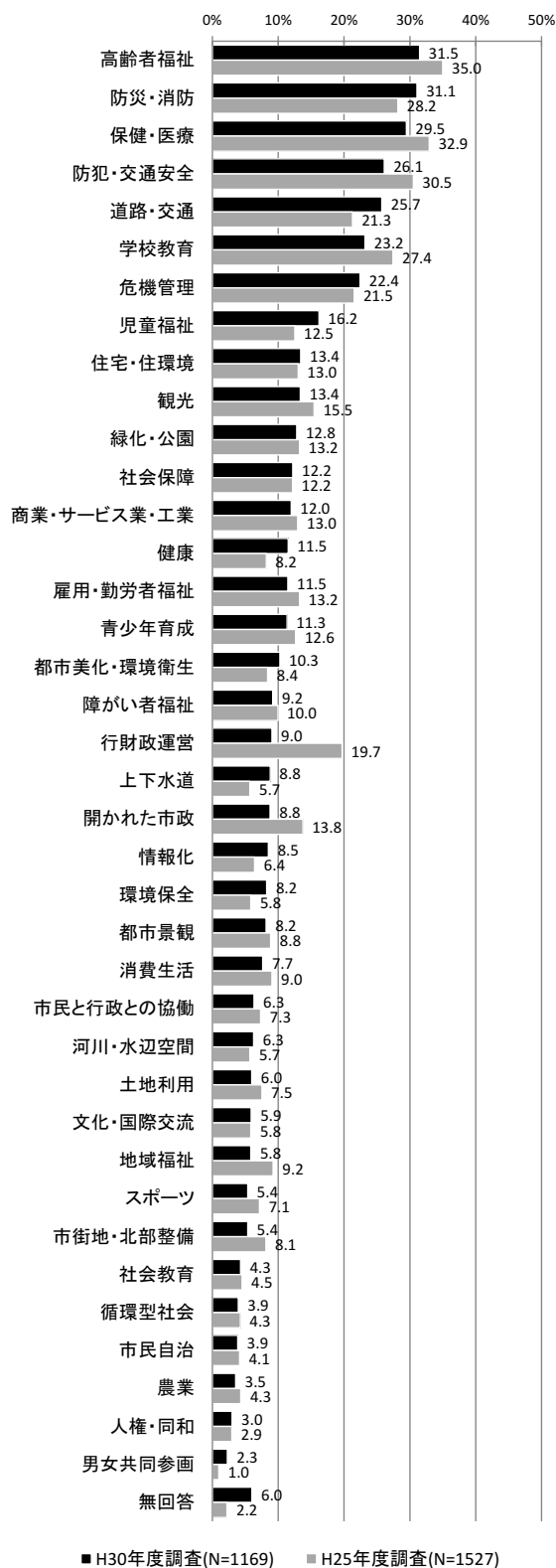
また、重点度が低い「1 市民自治」、「21 人権・同和」、「22 男女共同参画」、「2 市民と行政との協働」、「27 スポーツ」、「38 文化・国際交流」などの施策については、市民に対して今後も趣旨への理解や参画への啓発が求められる。

図 現在の満足度と今後の重点度 H30 年度調査



(14) 今後優先すべき施策(複数回答 5つ)

問 15 問 9～問 14 の②今後の重点の程度で「重点を置く」「やや重点を置く」を選択された施策項目のうち、あなたが優先すべきと思われる施策項目を5つまで選んで番号に○を付けてください。



(15)「今後優先すべき施策」のまとめ

① 今後優先すべき施策の状況と経年比較

今後優先すべき施策は、「高齢者福祉」、「防災・消防」、「保健・医療」、「防犯・交通安全」、「道路・交通」などの回答が多く、前回調査から大きく傾向は変わっていない。

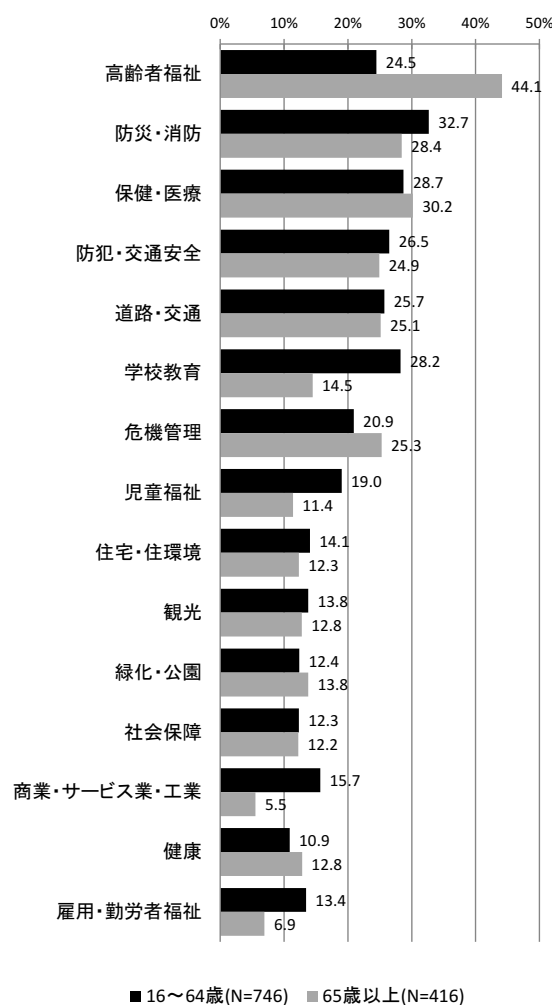
② 年齢階層分析

回答者の年齢別の区分を、16～64歳と65歳以上の2区分に分け、優先すべき施策を集計した。

「16～64歳」が「65歳以上」より高い項目は、「学校教育」13.7ポイント、「商業・サービス・工業」10.2ポイント、「児童福祉」7.6ポイント、「雇用・勤労者福祉」6.5ポイントとなっている。

また、「65歳以上」が「16～64歳」より高い項目は、「高齢者福祉」19.6ポイント、「危機管理」4.4ポイントとなっている。

図 2区分年齢別の今後優先すべき施策（全体の上位15位まで）

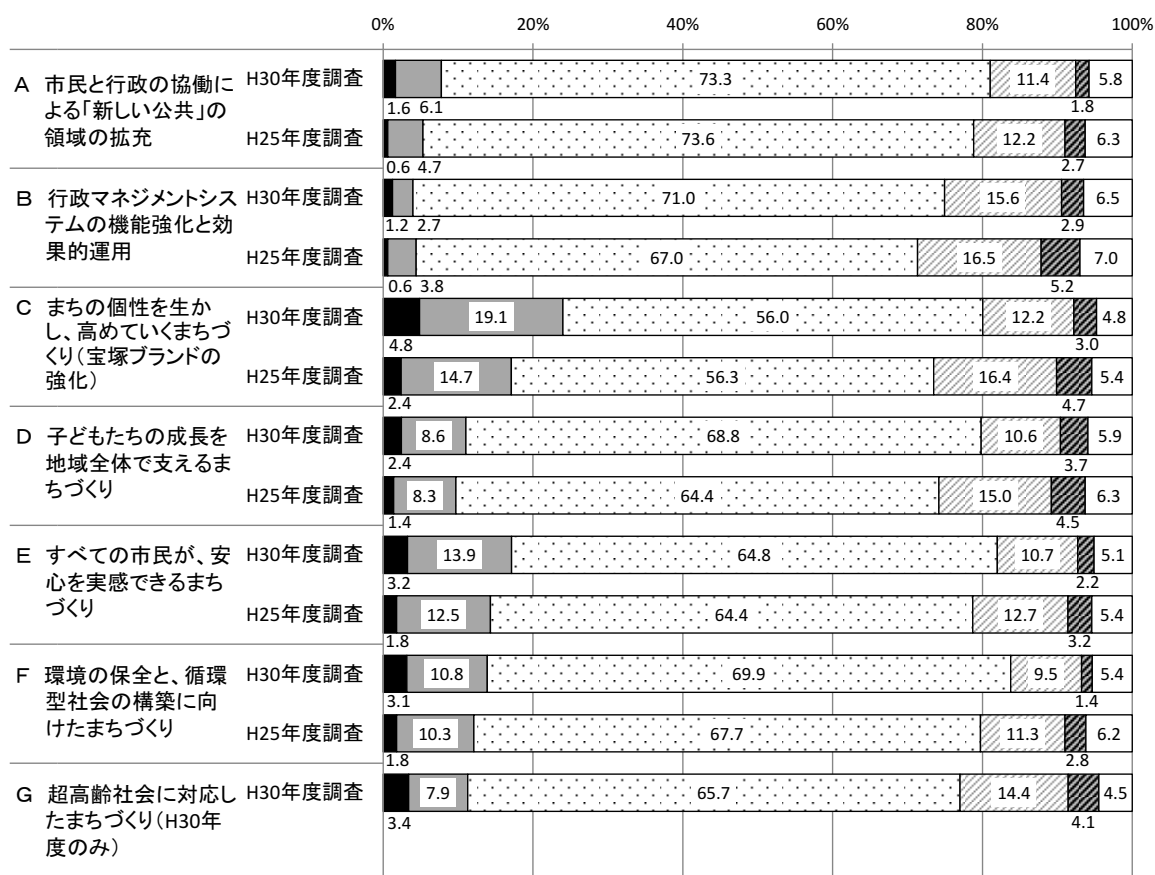


※年齢不明7名を除く

(16) 重点目標について(現在の満足度)

第5次宝塚市総合計画後期基本計画では、6つの基本目標と38の施策の枠を超えた横断的な取り組みを推進するため、7つの重点目標を定めています。以下の各重点目標についておたずねします。

問 16-① 現在、どの程度、満足していますか。A~Gのすべての項目について、当てはまる満足の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。



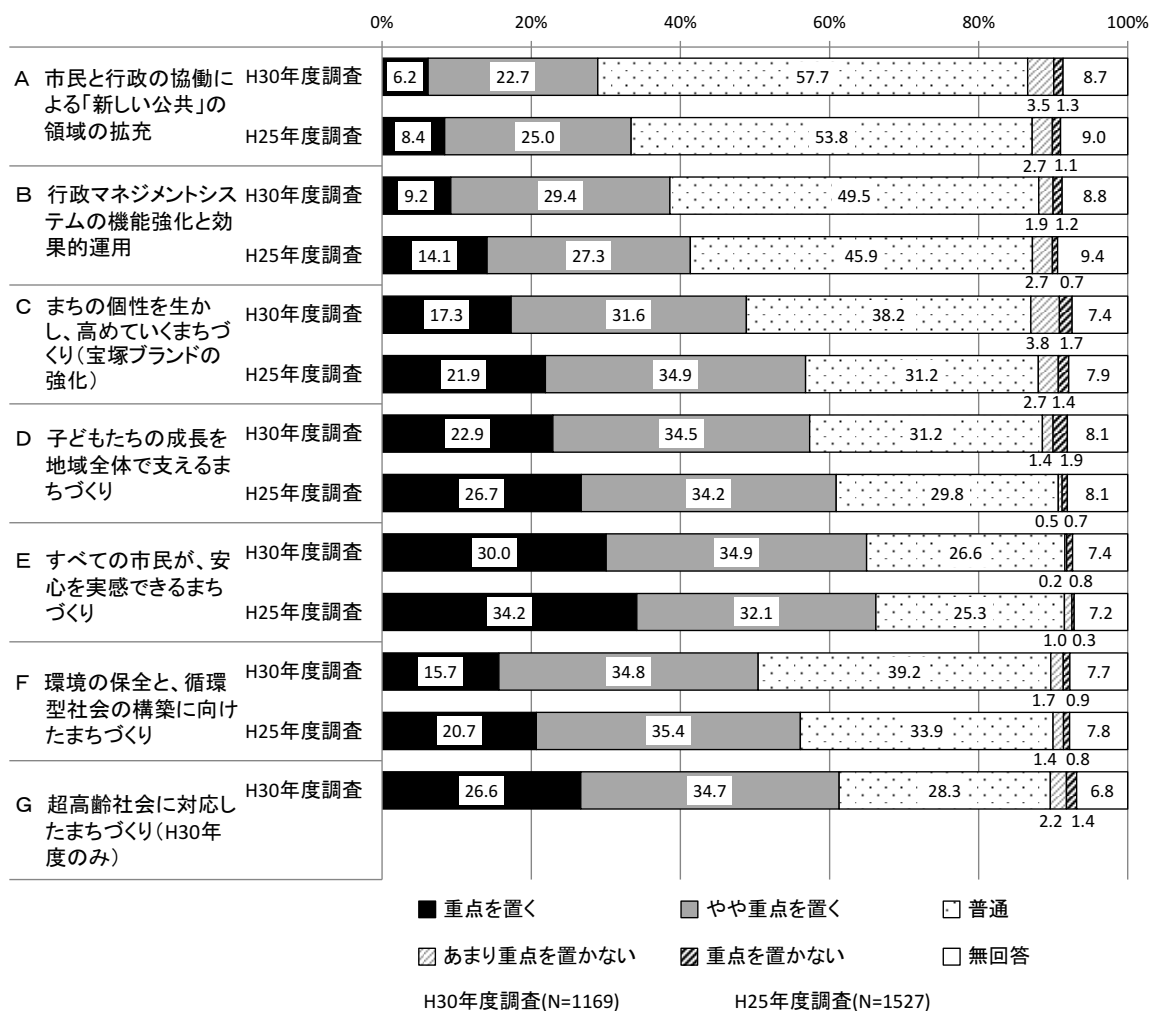
■ 満足 ■ やや満足 □ 普通 □ やや不満 ■ 不満 □ 無回答

H30年度調査(N=1169)

H25年度調査(N=1527)

(17) 重点目標について(今後の重点度)

問 16-② 宝塚市は、今後どの分野にどの程度重点を置くべきと考えますか。A～Gのすべての項目について、当てはまる重点の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。



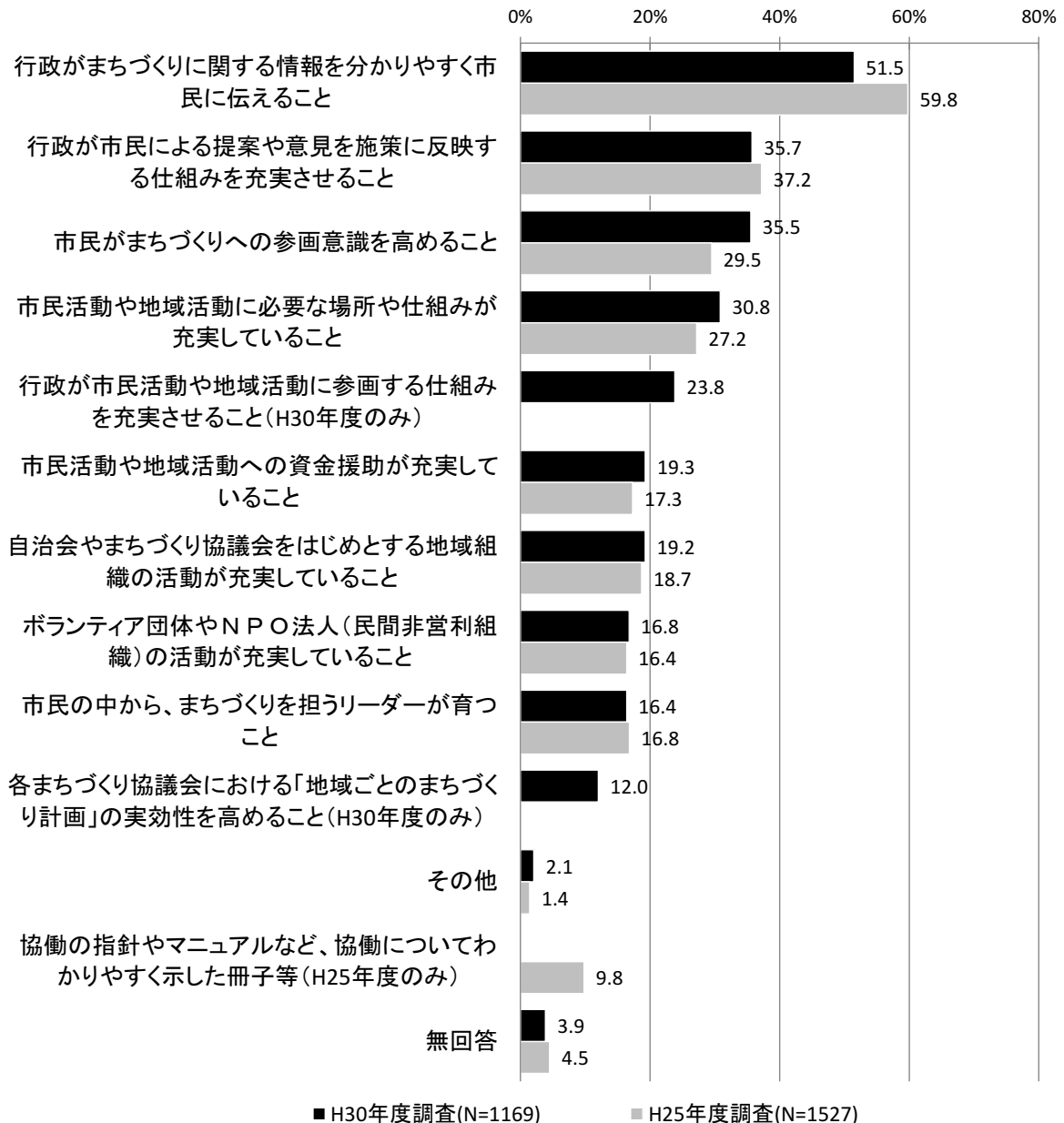
(18)「重点目標について」のまとめ

- ・現在の満足度では、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が20%を超えているのは、「C まちの個性を生かし、高めていくまちづくり（宝塚ブランドの強化）」のみである。
- ・一方、「やや不満」と「不満」を合わせた『不満』では、「C まちの個性を生かし、高めていくまちづくり（宝塚ブランドの強化）」と「D 子どもたちの成長を地域全体で支えるまちづくり」がそれぞれ前回調査と比較して5.9ポイント、5.2ポイント低下しており、改善されている。
- ・今後の重点度では、「重点を置く」と「やや重点を置く」を合わせた『重点を置く』は上から順に「E すべての市民が、安心を実感できるまちづくり」、「G 超高齢社会に対応したまちづくり」、「D 子どもたちの成長を地域全体で支えるまちづくり」といった日常生活に密着した分野が挙げられている。

3-4. 協働のまちづくりについて

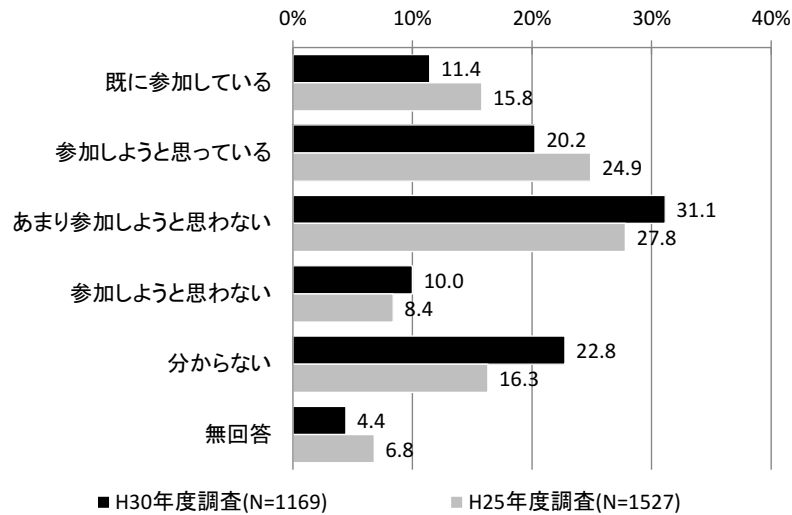
(1) 協働のまちづくりを進めるために必要なこと(複数回答3つ)

問 17 これからのまちづくりには、市民、地域組織、ボランティア団体などによる市民活動や地域活動がますます重要になってくると言われています。そこで、市民と行政が協働でまちづくりを進めていくためには、どんなことが必要だと思いますか。次の中から3つまで選んで番号に○を付けてください。



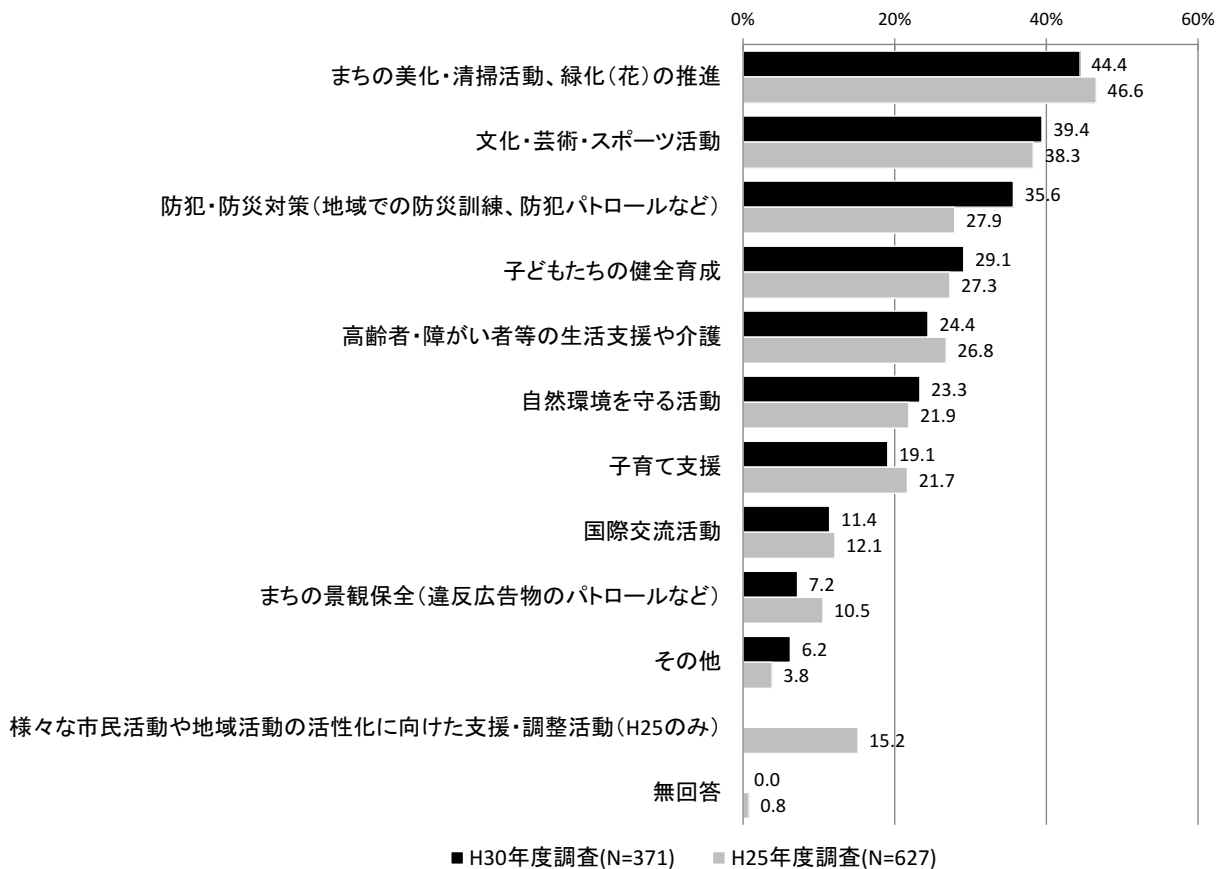
(2) 市民活動や地域活動などの参加状況

問 18 市民活動や地域活動などについて、あなたの参加状況や参加へのお気持ちについておたずねします。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



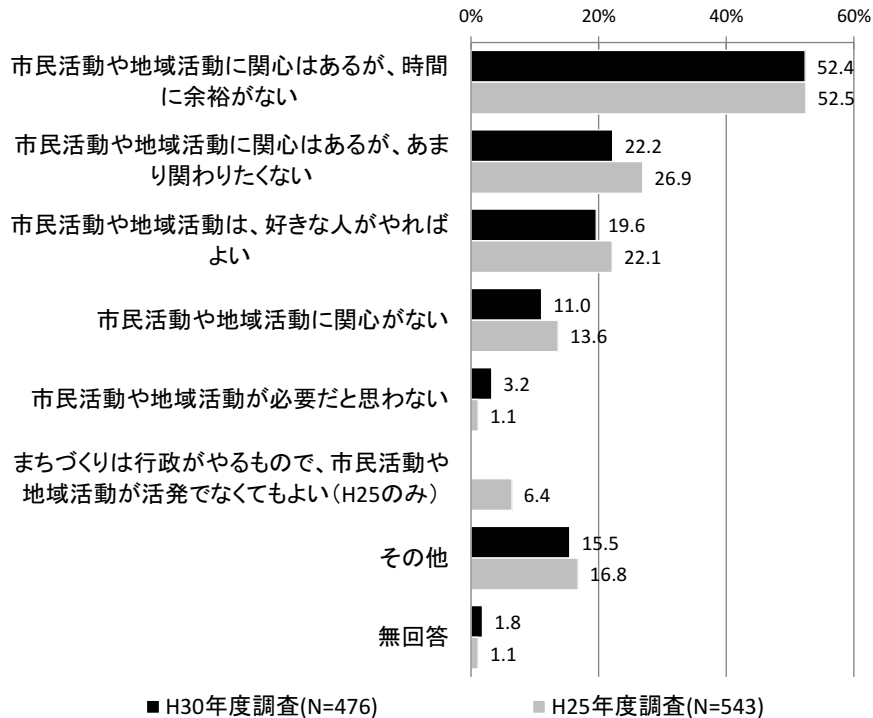
(3) 参加しているまたは参加したい活動(複数回答可)

問 18-1 問 18 で「1」、「2」と回答された方におたずねします。どのような分野において、市民活動や地域活動などに参加していますか、又は参加しようと思いませんか。次の中から当てはまるものすべての番号に○を付けてください。



(4)参加しようと思わない理由(複数回答2つ)

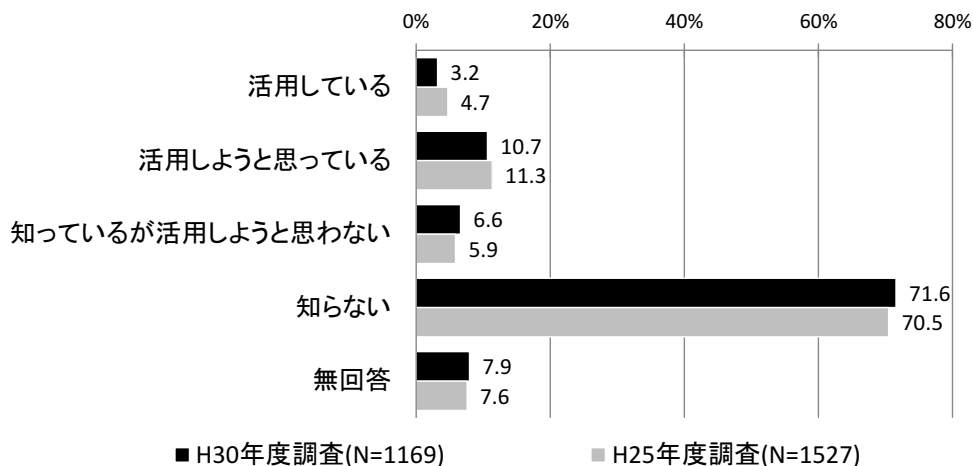
問 18-2 問 18 で「3」、「4」と回答された方におたずねします。参加しようと思わないのは、なぜでしょうか。次の中から2つまで選んで番号に○を付けてください。



「その他」の具体的な内容は、高齢、病気・体調不良、仕事、体力がない、子育てなどである。

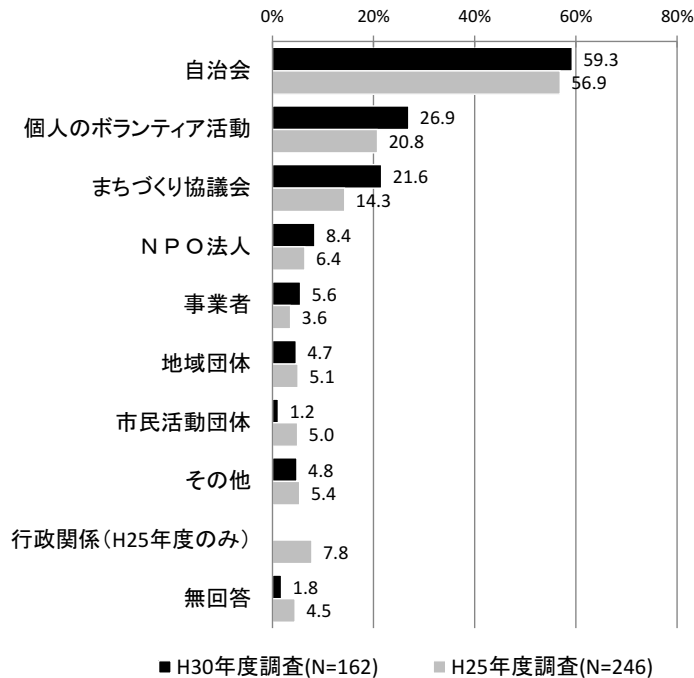
(5)「宝塚市協働の指針」について

問 19 市民と行政が取組みの方向を一致させ、協力してまちづくりを推進するために、基本原則などを定めた「宝塚市協働の指針」を策定しています。そこで、「宝塚市協働の指針」についておたずねします。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



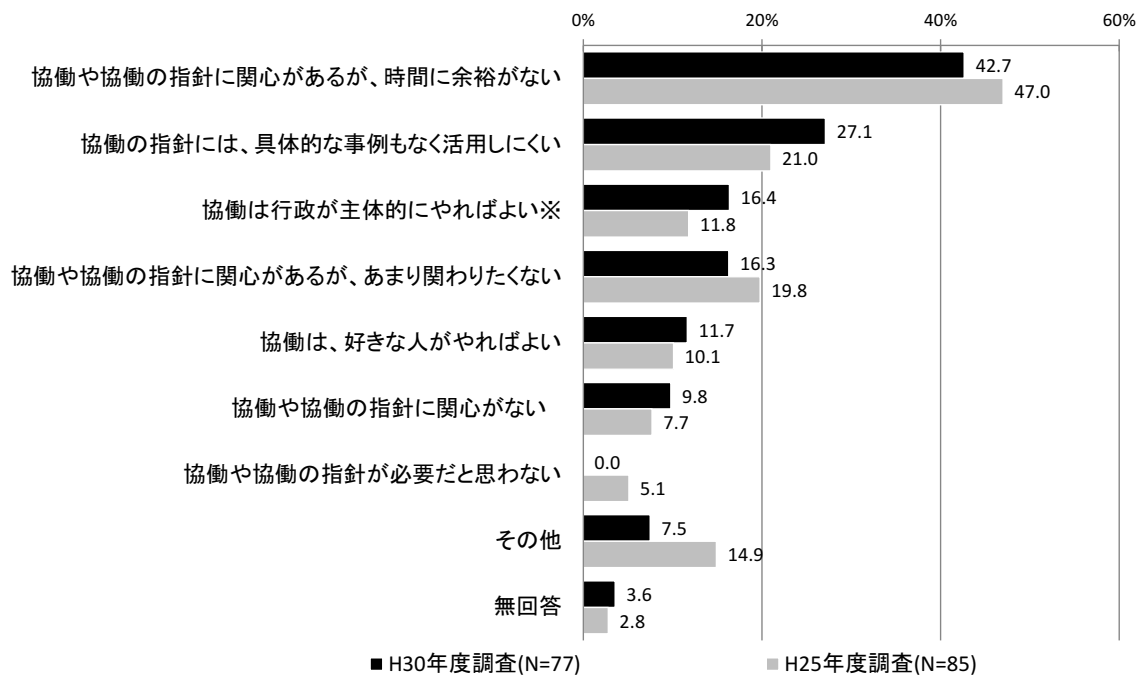
(6)「宝塚市協働の指針」の活用の立場(複数回答可)

問 19-1 問 19 で「1」、「2」と回答された方におたずねします。どのような立場で活用又は活用しようと思えますか。次の中から当てはまるものすべての番号に○を付けてください。



(7)「宝塚市協働の指針」を活用しようと思わない理由(複数回答2つ)

問 19-2 問 19 で「3」と回答された方におたずねします。活用しようと思わないのは、なぜでしょうか。次の中から2つまで選んで番号に○を付けてください。



※ H25年度「協働は行政が主体的にやるもので、行政からの押し付けに過ぎない」

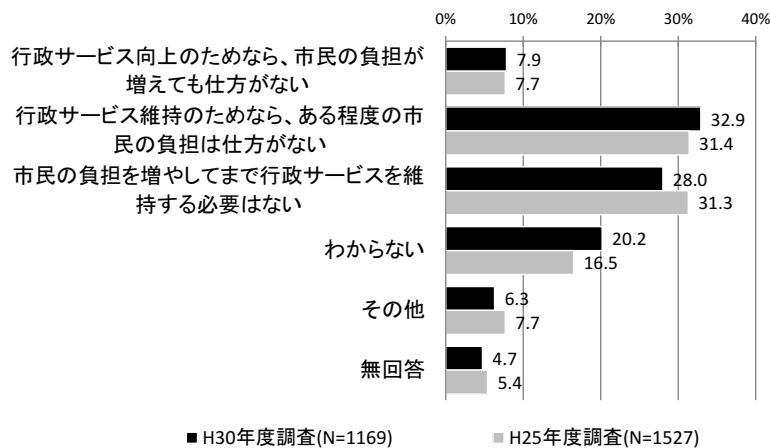
(8)「協働のまちづくりについて」のまとめ

- ・協働のまちづくりを進めるにあたって必要なこととして、「行政がまちづくりに関する情報を分かりやすく市民に伝えること」、「行政が市民による提案や意見を施策に反映する仕組みを充実させること」が上位に挙げられている。
- ・「市民がまちづくりへの参画意識を高めること」は、前回調査 29.5%から 6.0 ポイント上昇している。
- ・市民活動や地域活動に「参加している」のは 11.4%であるが、「参加しようと思っている」20.2%を加えると、30%を超えているものの前回調査より低下している。
- ・また、参加分野は、比較的参加しやすく、具体的な成果が見える「まちの美化・清掃活動、緑化（花）の推進」や市民の特技・経験が活かせる「文化・芸術・スポーツ活動」、地域の安心安全にかかわる「防犯・防災対策（地域での防災訓練、防犯パトロールなど）」のほか、「子どもたちの健全育成」、「高齢者・障がい者等の生活支援や介護」など人を支える分野が高い。
- ・「宝塚市協働の指針」の認知率は 20%程度となっているものの、防犯・防災対策などへの市民の参加意欲が高まっていることから、今後もさらなる周知に努めるとともに、多様なニーズを捉え、市民が参加しやすい仕組みなどの充実が求められている。
- ・「宝塚市協働の指針」の活用の立場としては、「自治会」59.3%が最も多く、「個人のボランティア活動」26.9%、「まちづくり協議会」21.6%となっている。

3-5. 行財政改革について

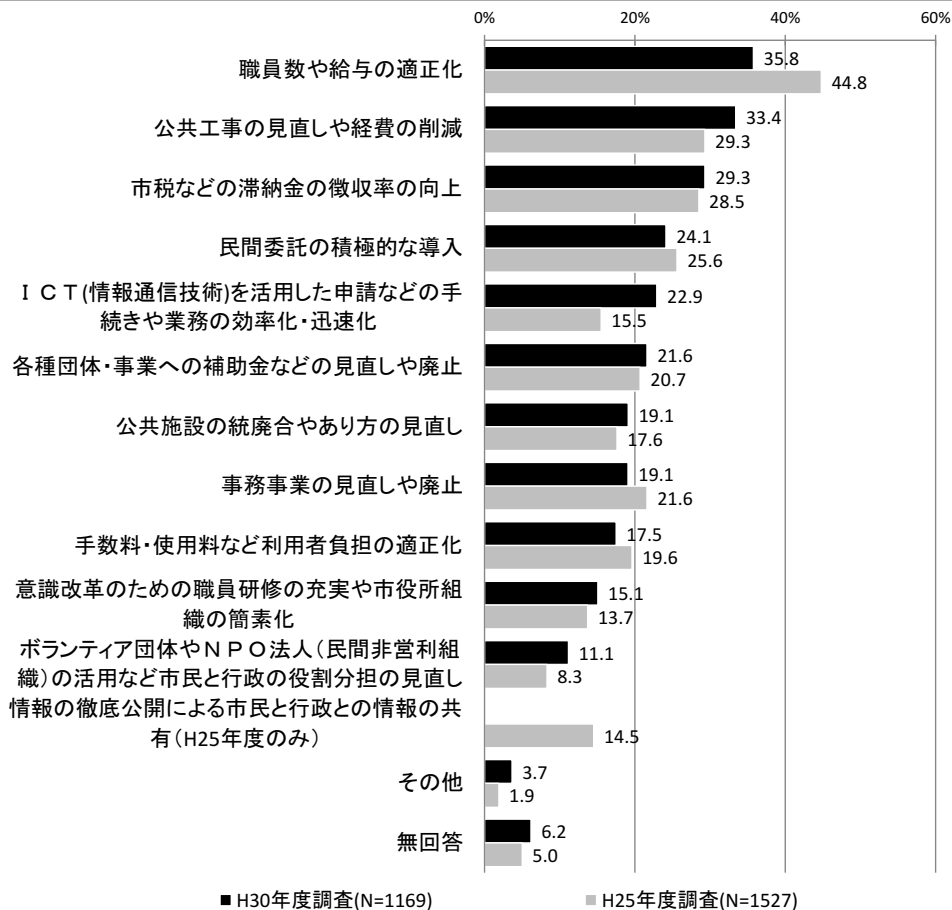
(1) 行政サービスと市民の負担のバランスについての考え

問 20 行財政改革を進めていくうえで、行政サービスと市民の負担のバランスについて、どのようにお考えですか。次のうち、最もあなたの考えに近いものを1つ選んで番号に○を付けてください。



(2) 今後の行財政改革で、特に重視するもの(複数回答3つ)

問 21 今後、どのような行財政改革が必要とお考えですか。特に重視するものを3つまで選んで番号に○を付けてください。



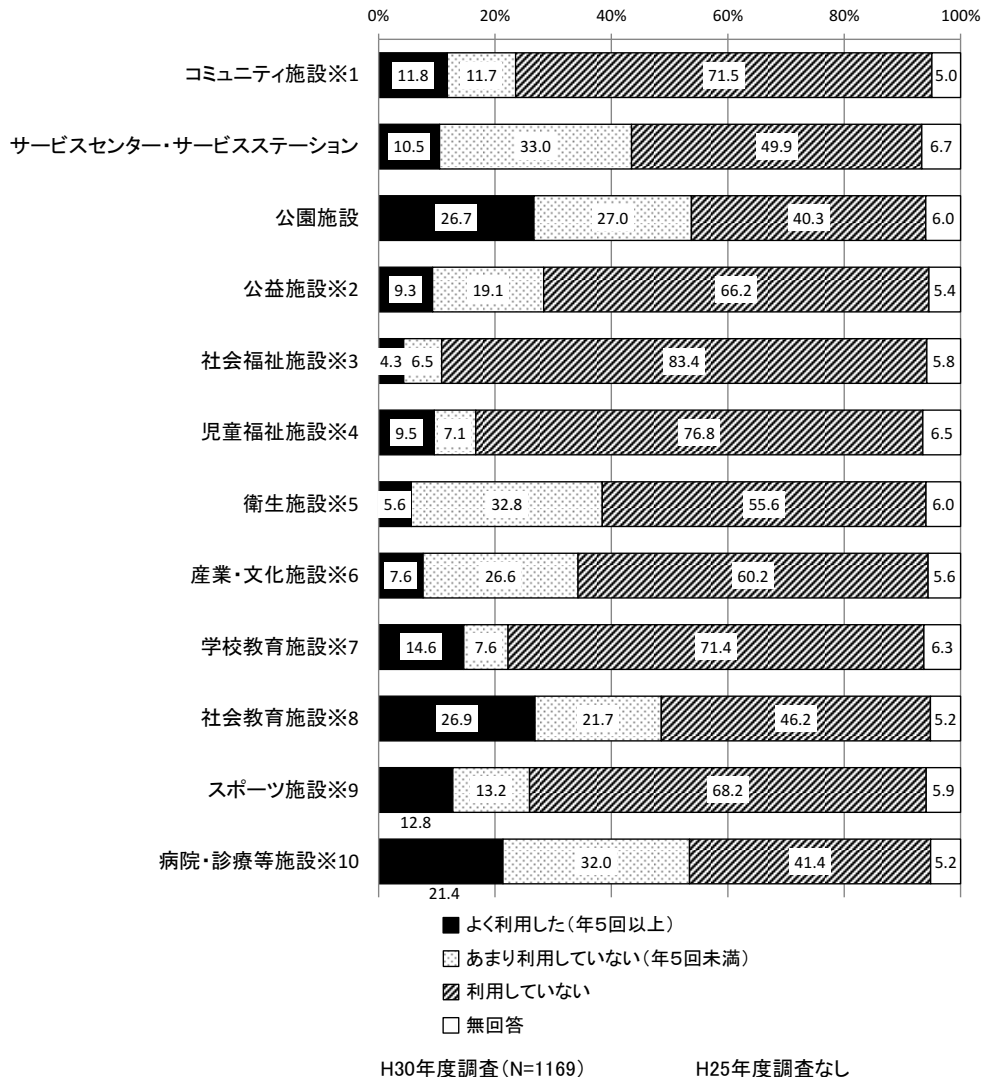
(3)「行財政改革について」のまとめ

- ・行政サービスと市民の負担については、「行政サービス維持のためなら、ある程度の市民の負担は仕方がない」32.9%と、「市民の負担を増やしてまで行政サービスを維持する必要はない」28.0%に2分され、「行政サービス向上のためなら、市民の負担が増えても仕方がない」は7.9%にとどまる。
- ・また、今後の行財政改革で特に重視するものは、「職員数や給与の適正化」や「公共工事の見直しや経費の削減」、「民間委託の積極的な導入」、「ICT(情報通信技術)を活用した申請などの手続きや業務の効率化・迅速化」などの経常経費・投資的経費の削減と業務の効率化に向けた取組や、「市税などの滞納金の徴収率の向上」などの歳入確保の取組が上位に挙げられている。
- ・前回調査との比較では、「職員数や給与の適正化」は9.0ポイント低下し、「ICT(情報通信技術)を活用した申請などの手続きや業務の効率化・迅速化」は7.4ポイント上昇している。

3-6. 公共施設について

(1) 公共施設の過去1年間の利用状況

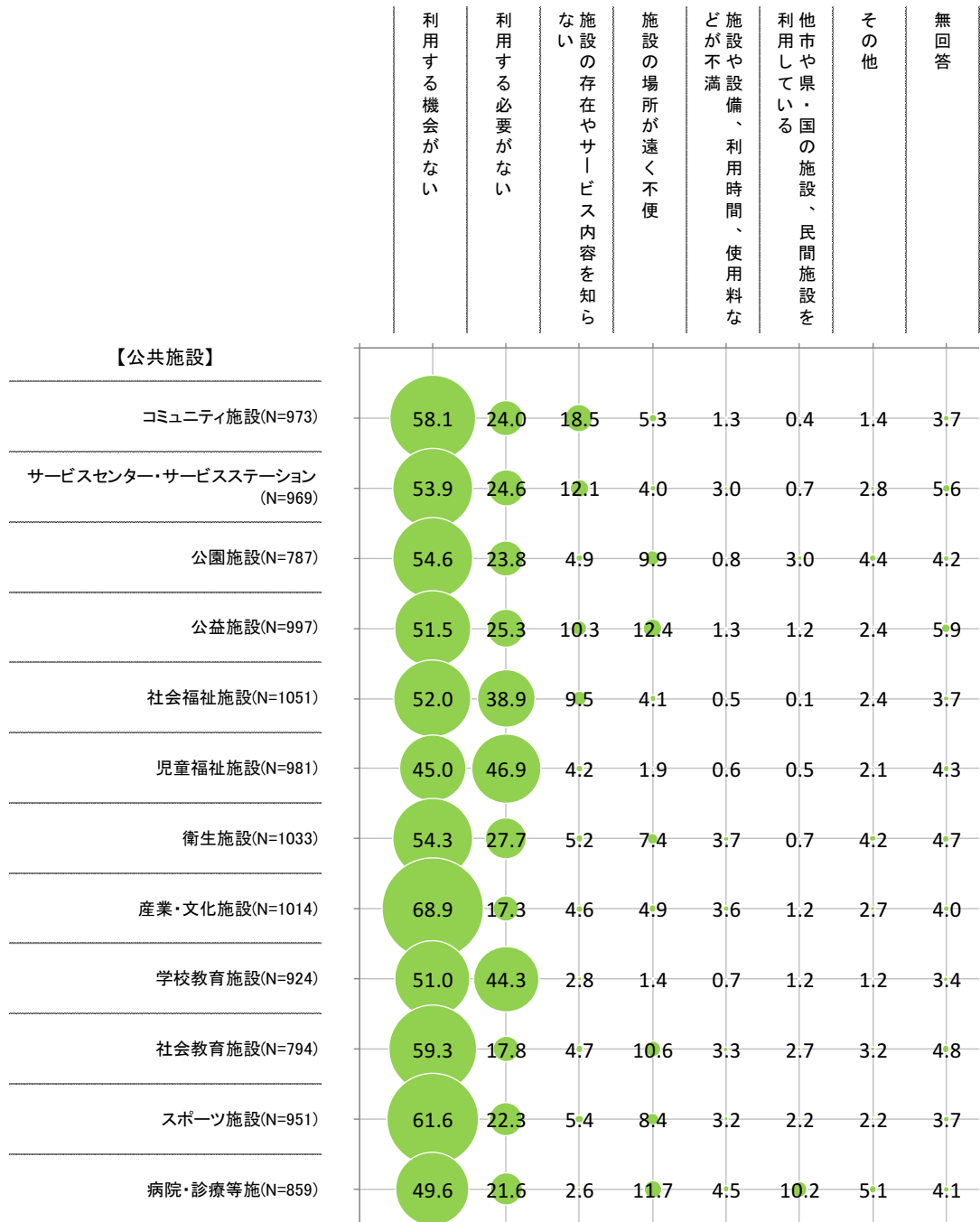
問 22-① あなたは、過去1年間に次の公共施設を利用されましたか。各施設の①利用状況について、該当する番号を1つ選んで○を付けてください。



- ※ 1. 共同利用施設、地域利用施設、人権文化センターなど
- ※ 2. ピピアめふ、さらら仁川
- ※ 3. 総合福祉センター、身体障害者支援センター、老人福祉センターなど
- ※ 4. 保育所、児童館、子ども館、地域児童育成会など
- ※ 5. クリーンセンター、緑のリサイクルセンター、市営火葬場、霊園など
- ※ 6. ベガホール、ソリオホール、手塚治虫記念館、ナチュラルスパ宝塚、国際文化センターなど
- ※ 7. 小学校、中学校、幼稚園、養護学校、教育総合センターなど
- ※ 8. 公民館、図書館、宝塚自然の家など
- ※ 9. 体育館、武道館、野球場、グラウンド、テニスコートなど
- ※ 10. 市立病院、国民健康保険診療所、健康センター

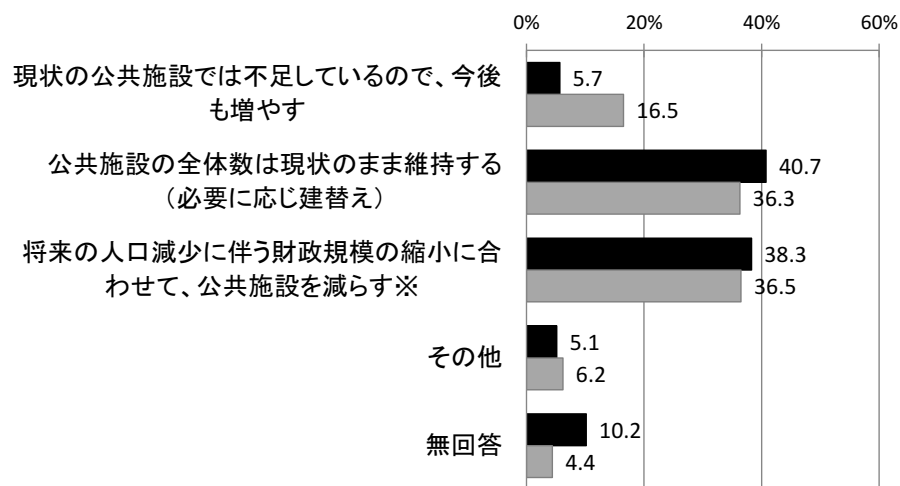
(2)公共施設を利用していない理由(複数回答可)

問 22-② 問 22-①で「あまり利用していない」「利用していない」とした理由（該当するすべての番号に○）



(3) 今後の公共施設の整備や管理運営について

問 23 今後は、少子高齢化に伴う人口減少社会の到来により、宝塚市の財政規模が縮小していくことが考えられます。このような見通しを踏まえ、今後の公共施設の整備や管理運営についてどのように進めていくべきだとお考えですか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



■ H30年度調査(N=1169) ■ H28年度調査(N=1368)

※「平成28年度市民意識調査」の「必要性や人口規模等に見合うよう、公共施設を減らしていく」と「人口減少に伴う財政規模の縮小に合わせて、公共施設を大幅に減らしていく」の合計

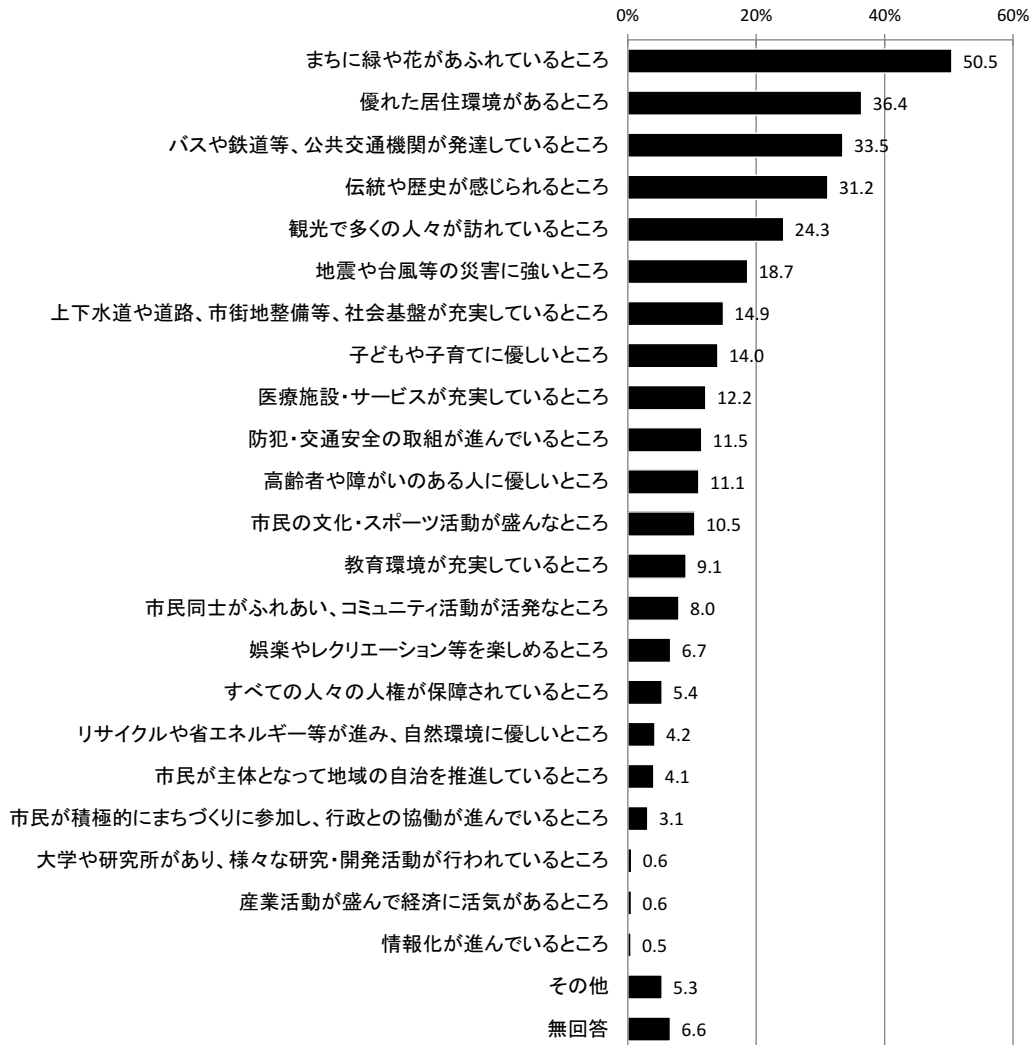
(4)「公共施設について」のまとめ

- ・「よく利用した（年5回以上）」という回答が多い公共施設は、「社会教育施設」、「公園施設」である。
- ・「よく利用した（年5回以上）」と「あまり利用していない（年5回未満）」を合わせた公共施設は、割合の高い順に「公園施設」、「病院・診療等施設」、「社会教育施設」である。
- ・利用していない主な理由は、各施設とも「利用する機会がない」や「利用する必要がない」であるが、「学校教育施設」、「児童福祉施設」、「社会福祉施設」は対象が限られることもあり、他の公共施設より割合が高くなっている。
- ・今後の整備や管理運営については、「現状の公共施設では不足しているので、今後も増やす」が前回調査 16.5%から 5.7%に低下し、「公共施設の全体数は現状のまま維持する（必要に応じ建替え）」40.7%と「将来の人口減少に伴う財政規模の縮小に合わせて、公共施設を減らす」38.3%に意見が2分されている。

3-7. 宝塚市のイメージについて

(1) 宝塚市が他都市より優れていること(複数回答5つ)

問 24 あなたが他都市と比べて宝塚市の方が優れていると思うことは何ですか。次の中から5つまで選んで番号に○を付けてください。

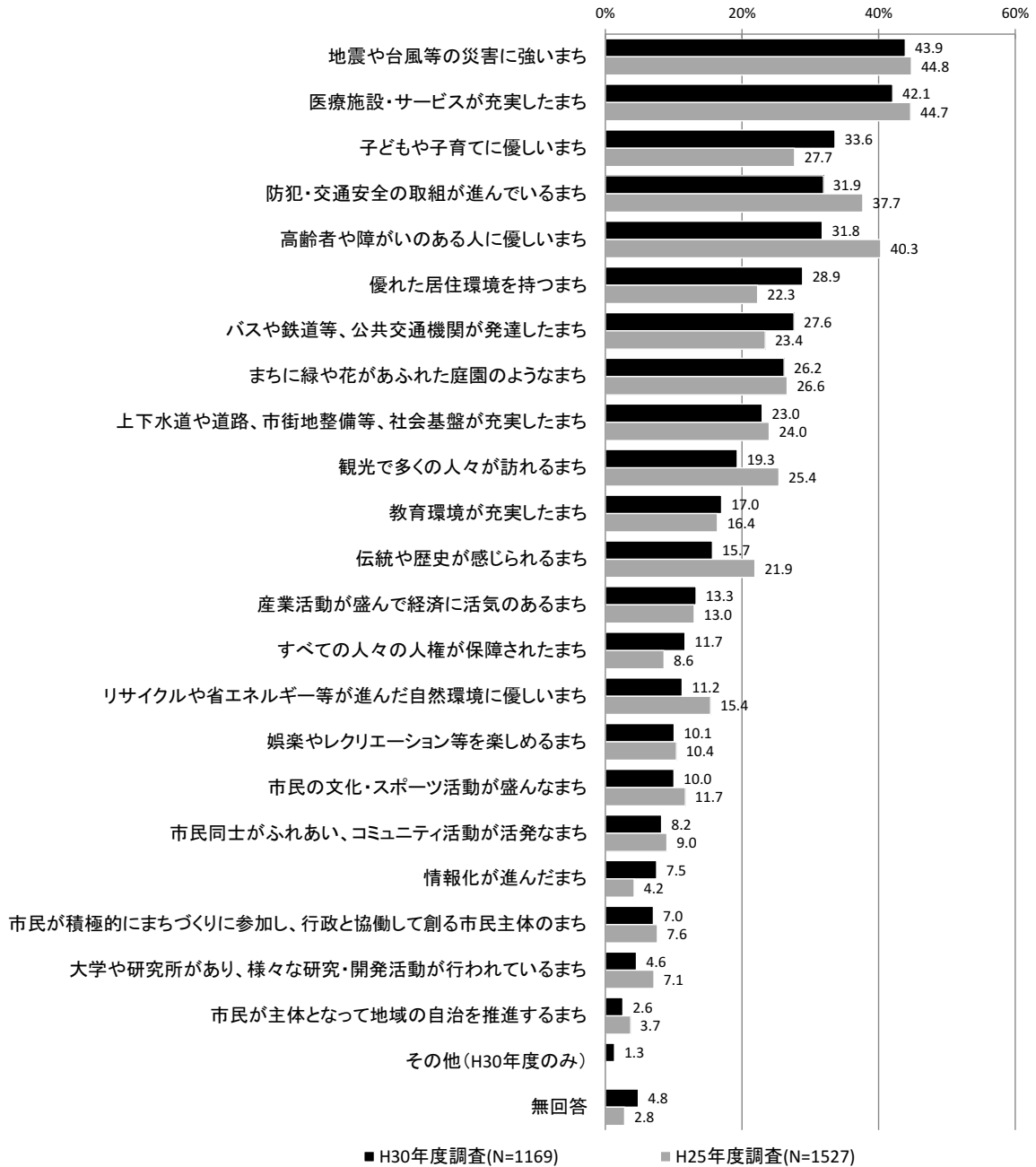


■ H30年度調査(N=1169)

※H25年度調査なし

(2)理想とする宝塚市の将来イメージ(複数回答5つ)

問 25 あなたが理想とする宝塚市の将来イメージについて、当てはまる項目を次の中から5つまで選んで番号に○を付けてください。



(3)理想とする宝塚市の将来をイメージする言葉

問 25-1 あなたが理想とする宝塚市の将来をイメージする言葉がありましたら、ご記入ください。

※現在の宝塚市の将来都市像は 「市民の力が輝く 共生のまち 宝塚」です。

263 名の方から意見をいただいた。

延べ意見 293 件の内容は、「芸術・文化のまち」、「緑と花が溢れるまち」、「安心・安全なまち」、「高齢者、障がい者福祉が充実したまち」をはじめ、多様な意見が寄せられた。

「その他」のキーワードは、「優しい」、「未来」、「住みやすい」、「心豊か」、「上品」、「美しい」、「楽しい」、「活気」などであった。

表 理想とする宝塚市の将来をイメージする言葉

分類	意見数 (件)
1 芸術・文化のまち	24
2 緑と花が溢れるまち	18
3 安心・安全なまち	17
4 高齢者、障がい者福祉が充実したまち	14
5 児童福祉が充実したまち	8
6 優れた住環境のまち	7
7 観光のまち	6
8 自然環境を大切にするまち	6
9 経済の活力があるまち	6
10 災害に強いまち	4
11 公共交通が発達したまち	4
12 伝統と歴史のまち	4
13 医療・サービスが充実したまち	3
14 環境に優しいまち	1
15 その他	134
16 将来イメージ以外についての意見や要望	37
合計 (のべ件数)	293

(4)「宝塚市のイメージについて」のまとめ

- 宝塚市が他都市より優れていることでは、「まちに緑や花があふれているところ」、「優れた居住環境があるところ」、「バスや鉄道等、公共交通機関が発達しているところ」、「伝統や歴史が感じられるところ」、「観光で多くの人々が訪れているところ」などが上位に挙げられ、多様な資源が相乗効果を発揮して本市独自のまちの魅力を創造している。
- 理想とする将来のイメージとしては、安心・安全を充実させる「地震や台風等の災害に強いまち」、「医療施設・サービスが充実したまち」、「防犯・交通安全の取組が進んでいるまち」や、人にやさしくする「子どもや子育てに優しいまち」、「高齢者や障がいのある人に優しいまち」などが上位に挙げられている。

(5)今後の宝塚市のまちづくりへの意見

問 26 今後の宝塚市のまちづくりへのご意見・ご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。

372名の方から意見をいただき、意見数（1名で複数の意見を含む）は679件であった。

38施策別でみると、「道路・交通」（歩道や通路の整備等 89件）が最も多く、次いで「行財政運営」（財政健全化等 45件）、「商業・サービス業・工業」（商業施設の誘致等 44件）、「児童福祉」（子育て等 37件）、「観光」（観光資源の充実等 37件）となっている。

「その他意見」は、「動物にも優しい街」、「より良い町づくりに期待」、「市へのお礼」などである。

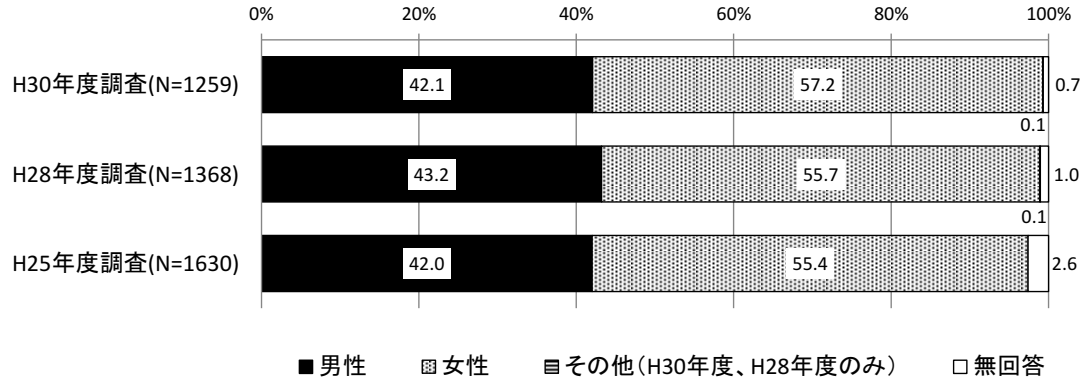
表 まちづくりへのご意見・ご要望

	意見数 (件)	施策	意見数 (件)
1 これからの都市経営	83	1 市民自治	7
		2 市民と行政との協働	9
		3 開かれた市政	9
		4 情報化	12
		5 危機管理	1
		6 行財政運営	45
2 安全・都市基盤	167	7 防災・消防	10
		8 防犯・交通安全	27
		9 土地利用	3
		10 市街地・北部整備	16
		11 住宅・住環境	10
		12 道路・交通	89
		13 河川・水辺空間	6
3 健康・福祉	57	14 上下水道	6
		15 地域福祉	4
		16 健康	2
		17 保健・医療	23
		18 高齢者福祉	17
4 教育・子ども・人権	82	19 障がい者福祉	6
		20 社会保障	5
		21 人権・同和	6
		22 男女共同参画	2
		23 児童福祉	37
		24 青少年育成	2
		25 学校教育	18
5 環境	49	26 社会教育	8
		27 スポーツ	9
		28 都市景観	11
		29 緑化・公園	20
		30 環境保全	1
6 観光・文化・産業	113	31 循環型社会	8
		32 都市美化・環境衛生	9
		33 観光	37
		34 商業・サービス業・工業	44
		35 農業	1
		36 雇用・勤労者福祉	8
7 その他	128	37 消費生活	0
		38 文化・国際交流	23
合計	679	その他意見	128
		合計	679

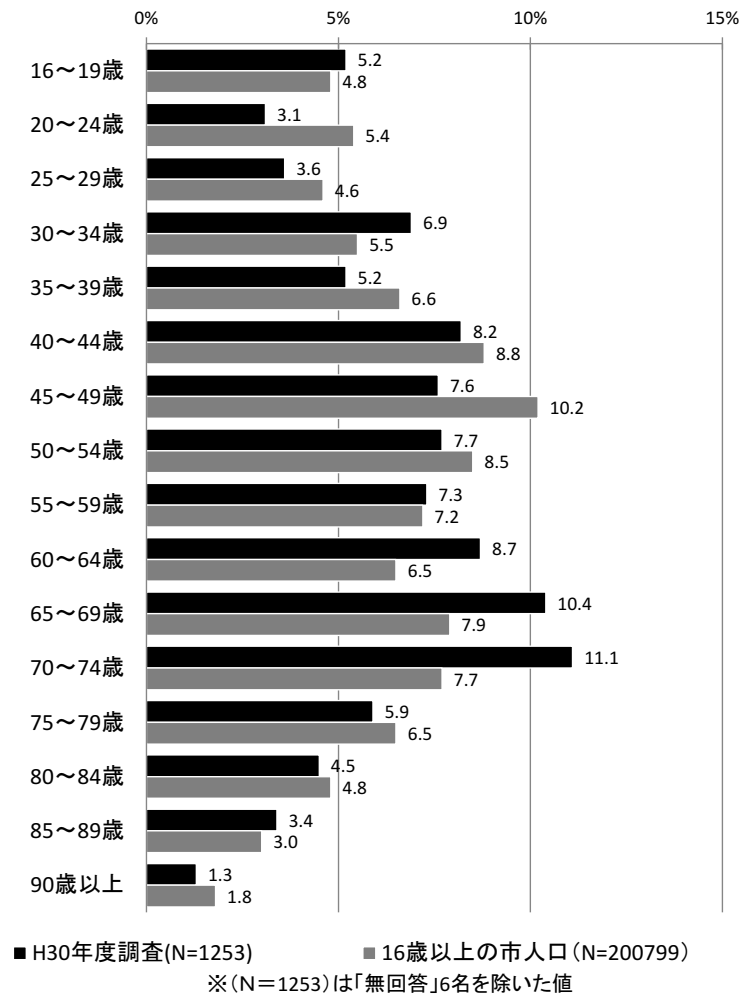
第4章 調査Ⅱの結果

4-1. 回答者の属性

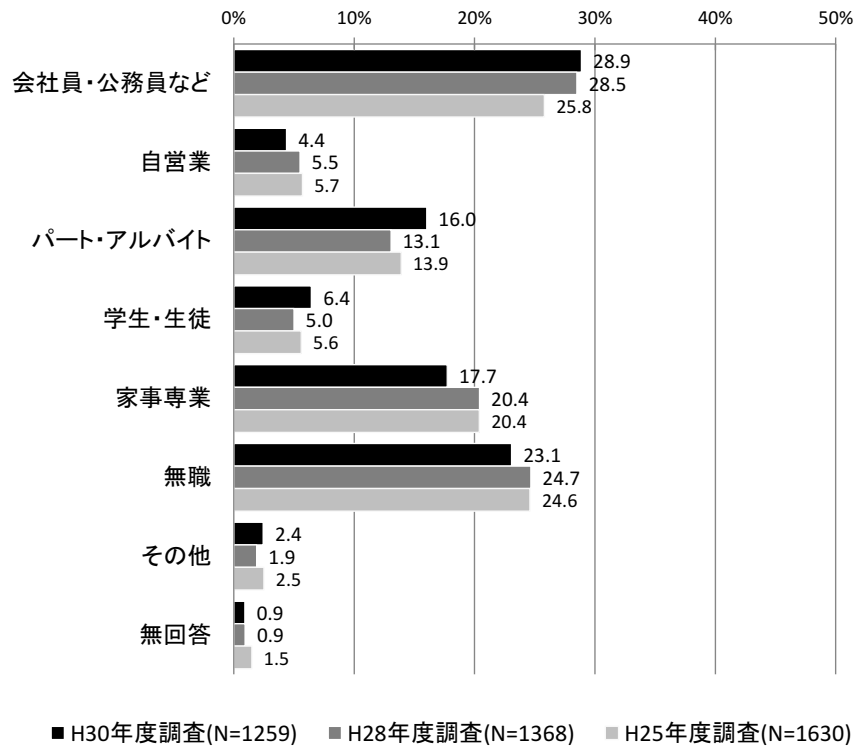
(1) 性別



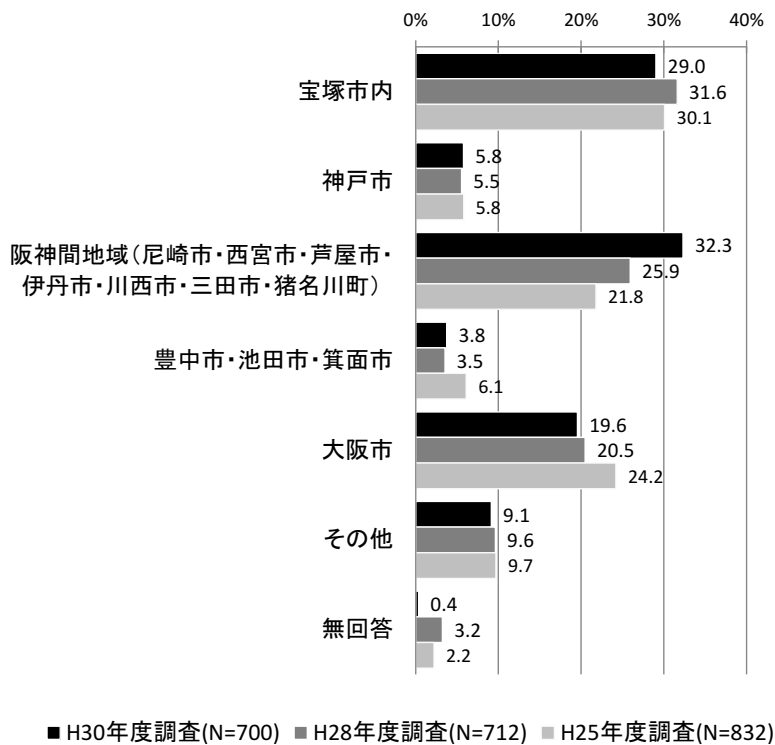
(2) 年齢区分



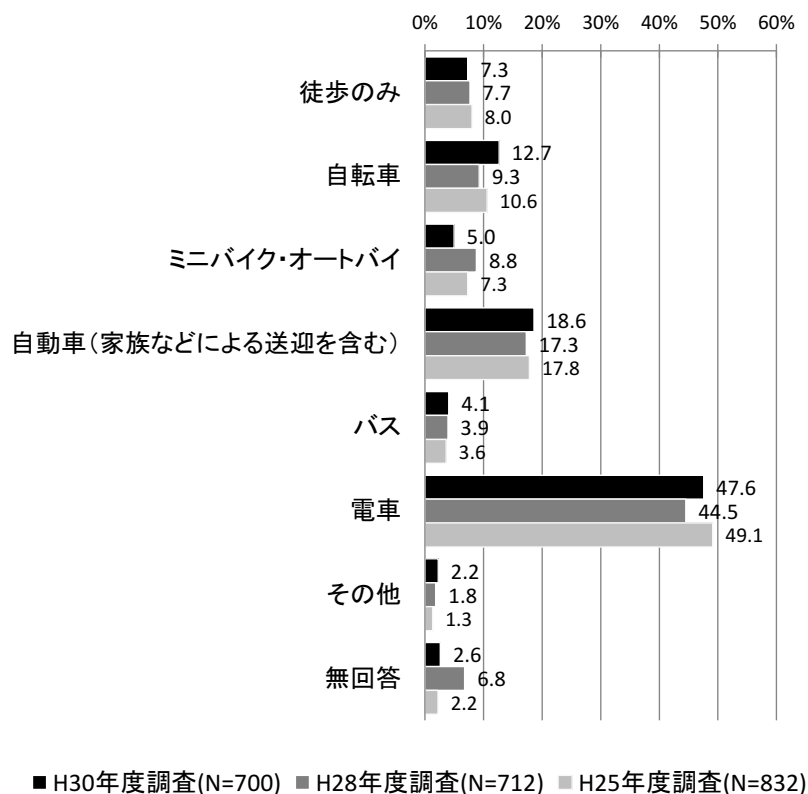
(3)職業



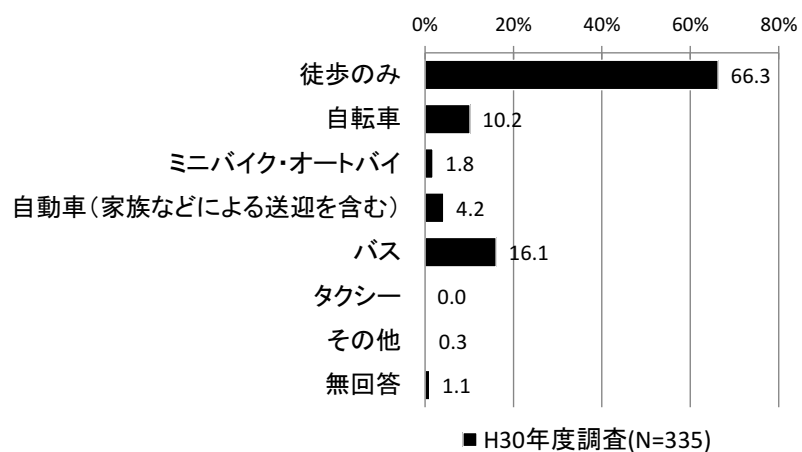
(4)通勤・通学先



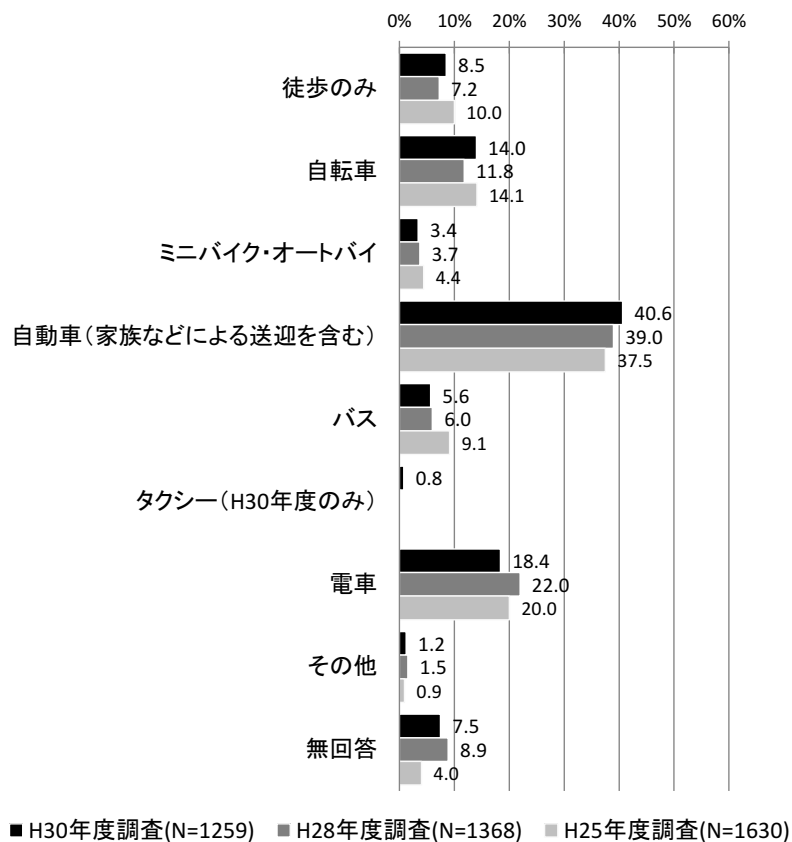
(5)通勤・通学の主な交通手段



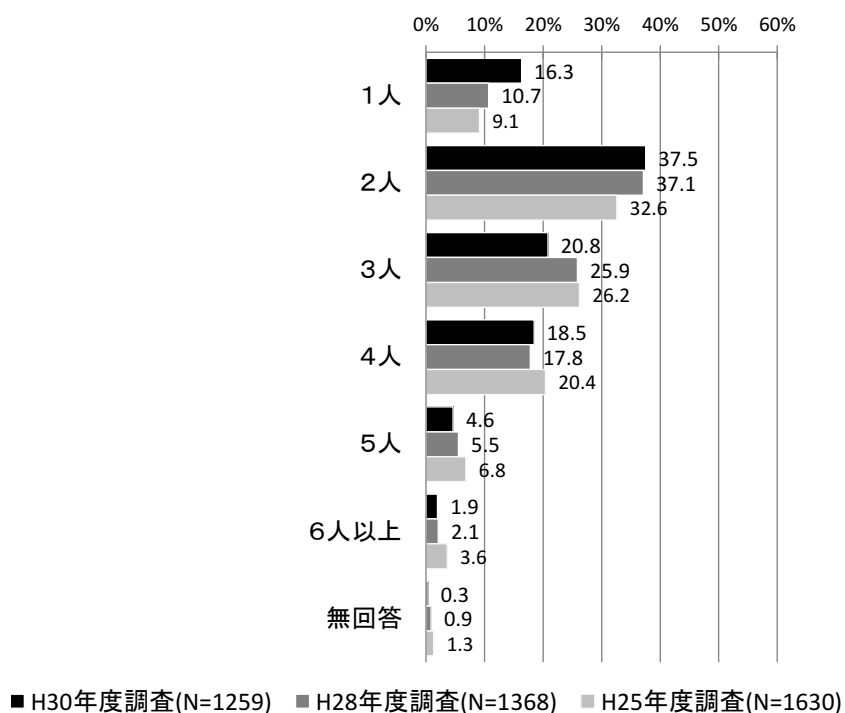
(6)通勤・通学における市内の最寄駅までの交通手段



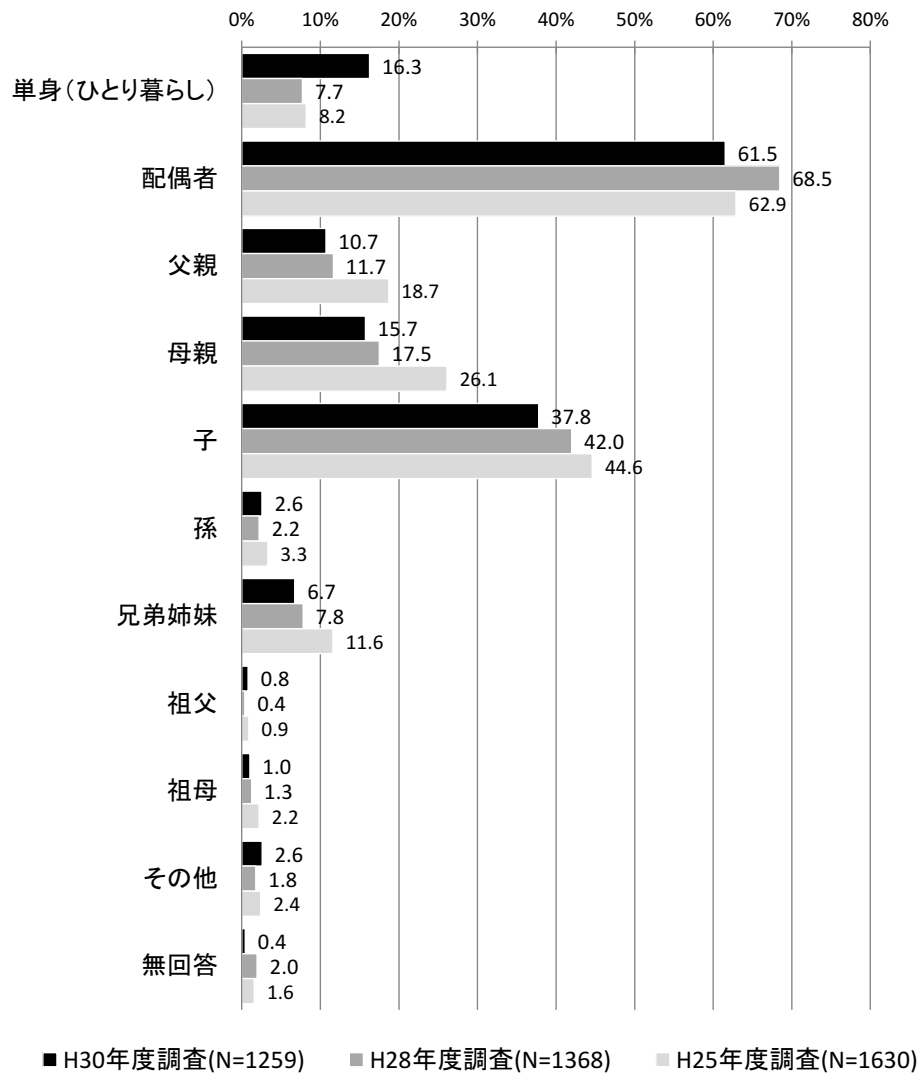
(7) 買い物や文化・スポーツ活動など通勤・通学以外の主な交通手段



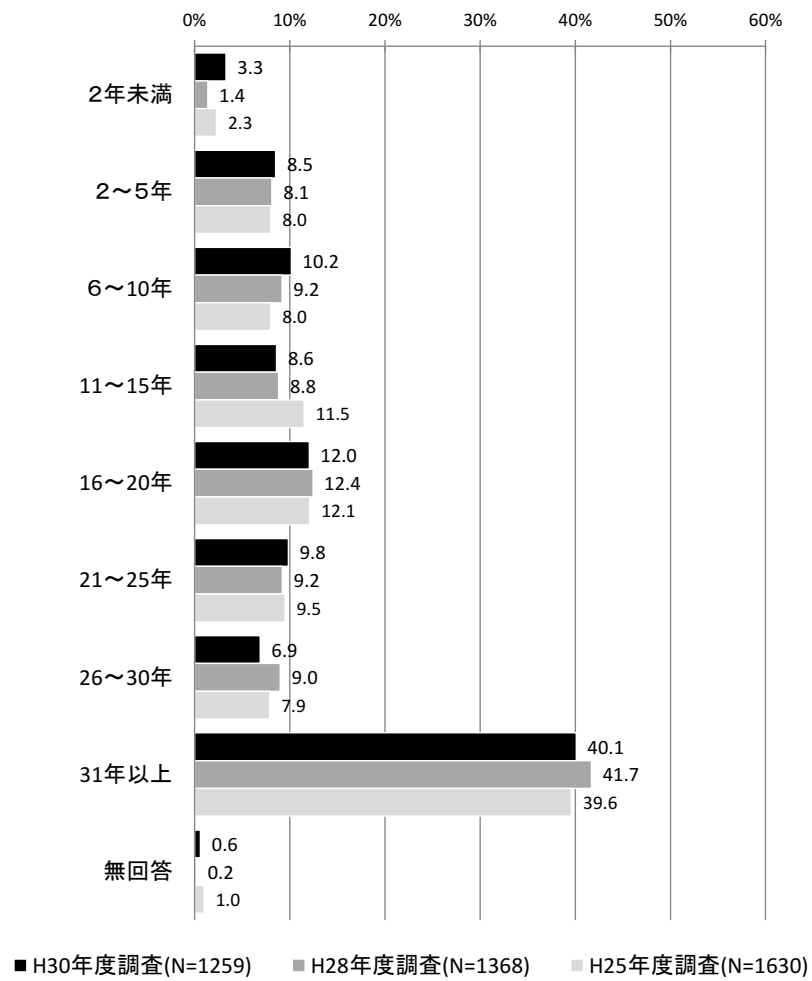
(8) 回答者を含めた同居している家族の人数



(9)同居家族(複数回答可)

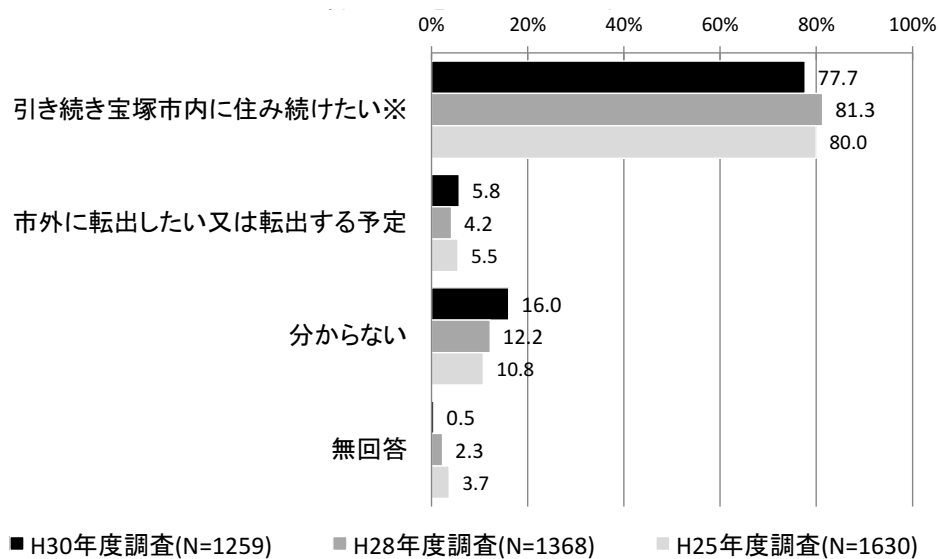


(10) 居住年数



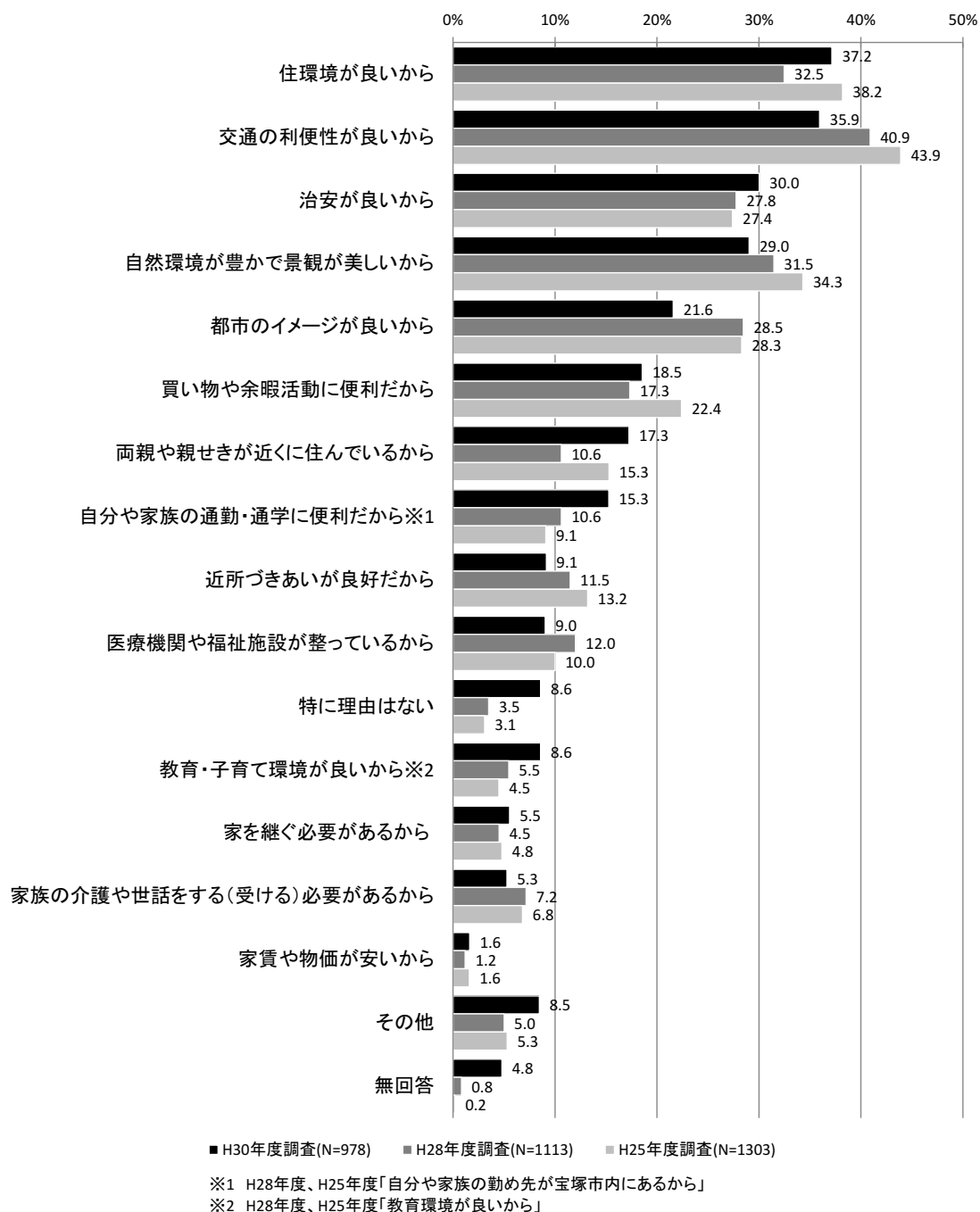
4-2. 居留意向について

(1) 今後の居留意向



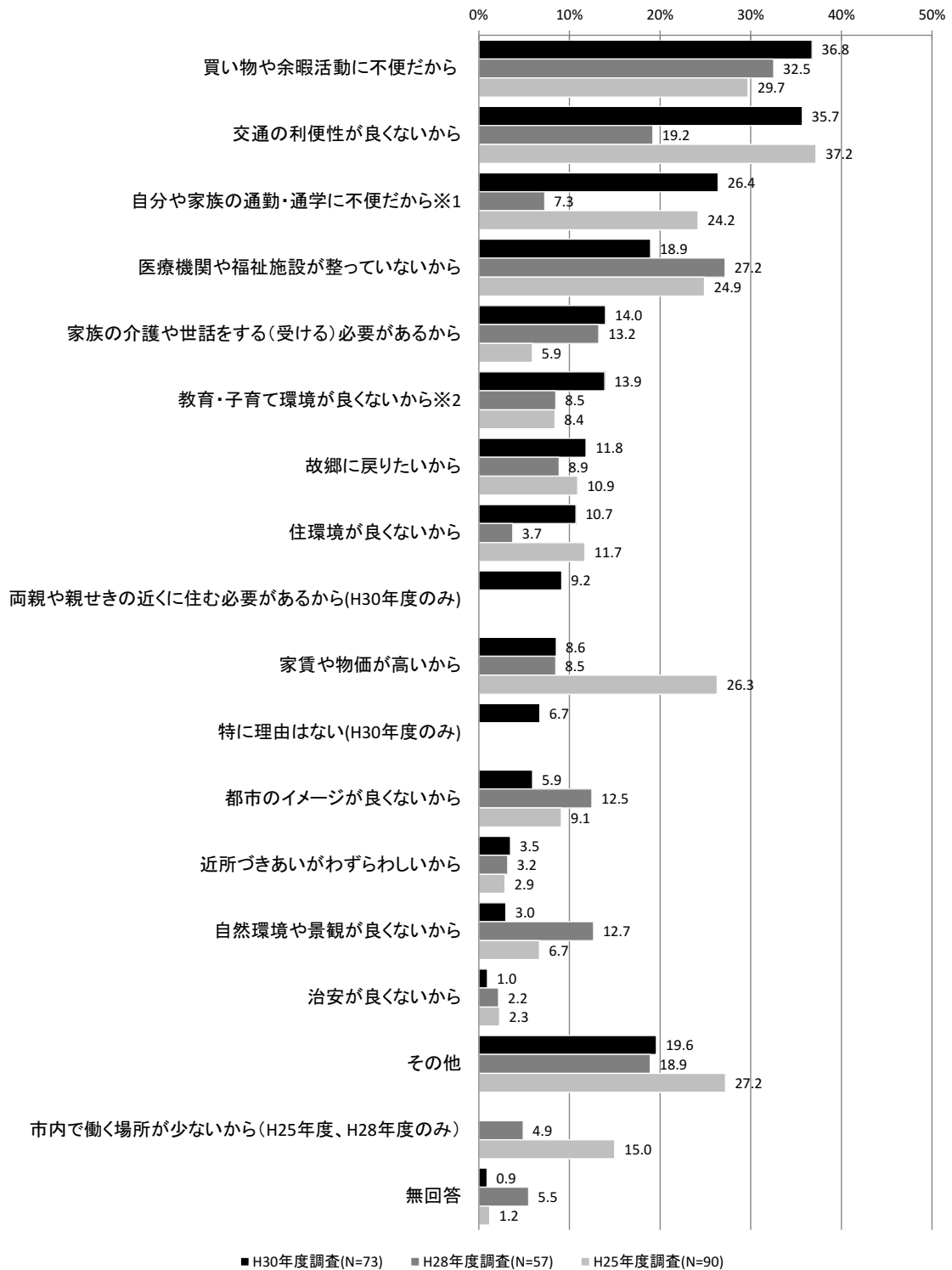
※H28年度、H25年度は「事情が許せば住みたい」と「現在の住居は変わりたいが引き続き宝塚市内に住みたい」の合計

(2)宝塚市に住み続けたい理由(複数回答3つ)



「その他」の具体的な内容は、多いものから「持ち家」、「住み慣れている」、「歌劇が好き」などである。

(3)市外転出の理由(複数回答3つ)



※1 H28年度、H25年度「勤務地・通学地の変更等で通勤・通学が遠距離だから」
 ※2 H28年度、H25年度「教育環境が良くないから」

「その他」の具体的な内容は、多いものから「行政への不満」、「他のまちに住みたい」、「転勤」、「就職」、「進学」などである。

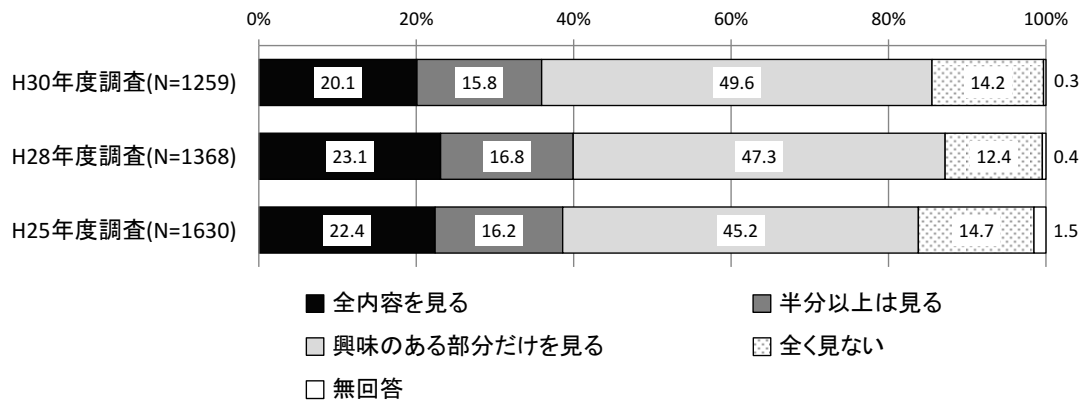
4-3. 市民の意識や活動状況について

第5次宝塚市総合計画後期基本計画では、めざすまちづくりとして6つの基本目標を掲げ、その実現に向けて、各施策を推進しています。基本目標ごとに意識や活動状況についておたずねします。

(1) 基本目標1 これからの都市経営について

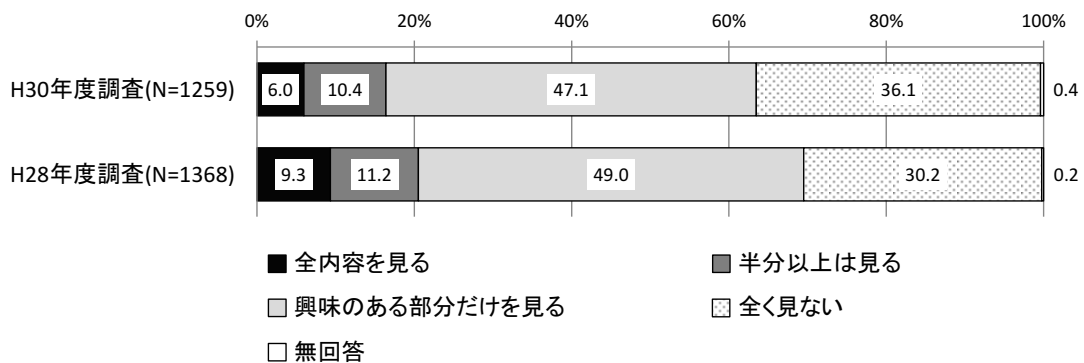
① 広報誌「広報たからづか」の閲覧状況

問 10 広報誌「広報たからづか」はご覧になりますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



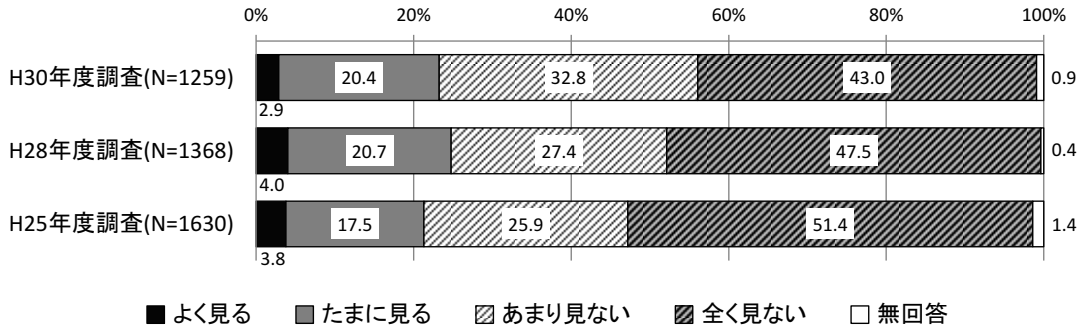
② 議会報「かけはし」の閲覧状況

問 11 議会報「かけはし」はご覧になりますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



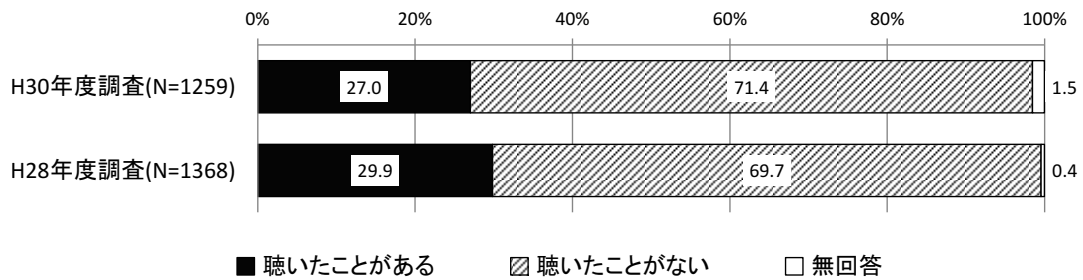
③ 宝塚市のホームページの閲覧状況

問 12 宝塚市のホームページはご覧になりますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



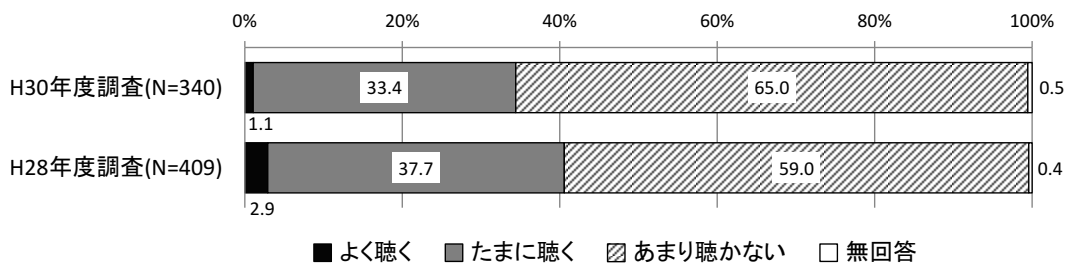
④ コミュニティFM「エフエム宝塚」の聴取状況

問 13 コミュニティFM「エフエム宝塚」を聴いたことがありますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



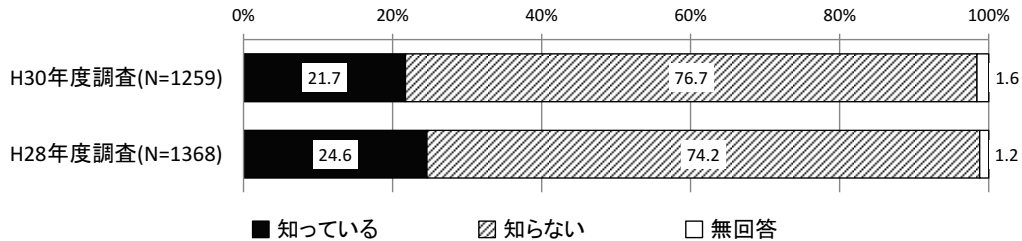
⑤ コミュニティFM「エフエム宝塚」の聴取頻度

問 13-1 問 13で「1」と回答された方におたずねします。どのくらいお聴きになりますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



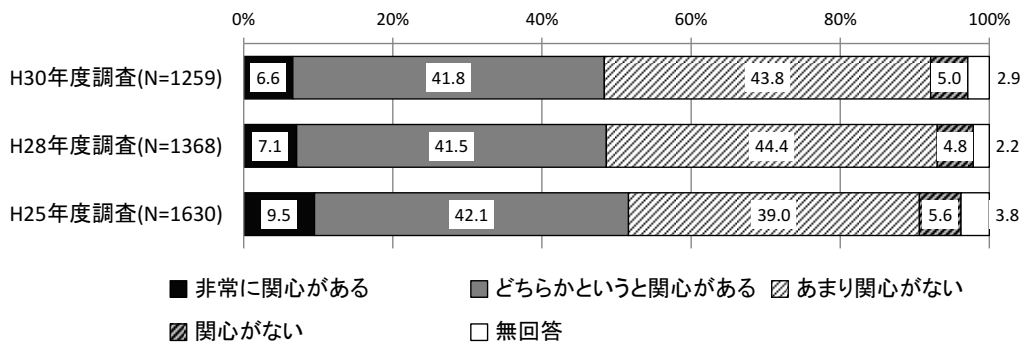
⑥ コミュニティ FM「エフエム宝塚」の事業目的の認知度

問 14 コミュニティ FM「エフエム宝塚」が、阪神・淡路大震災を教訓に、災害時は災害緊急情報の伝達、平常時は「市民のラジオ」として生活情報など地域密着情報を提供することを目的に、事業を行っていることを知っていますか。次の中から 1 つ選んで番号に○を付けてください。



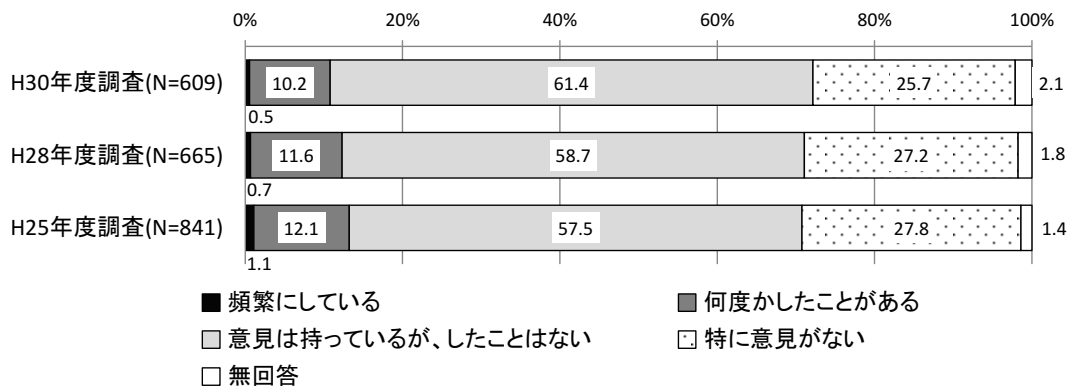
⑦ 市の行政施策への関心度

問 15 あなたは市役所がどのような行政施策を行っているか関心がありますか。次の中から 1 つ選んで番号に○を付けてください。



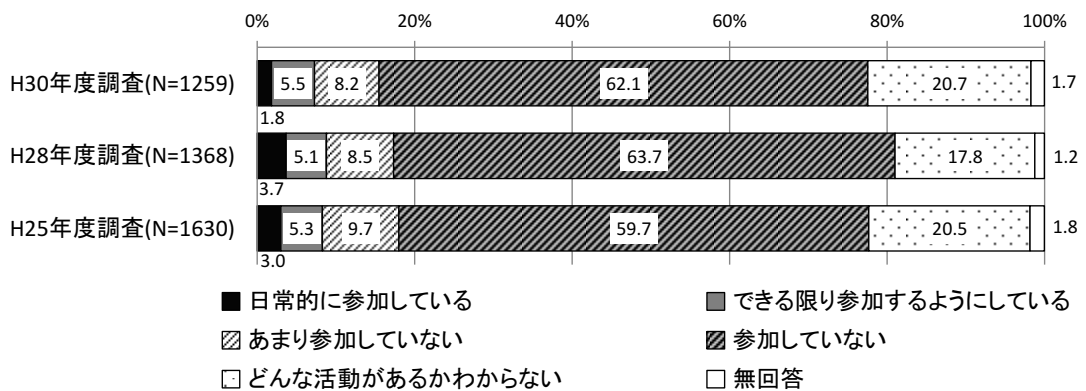
⑧ 市の行政施策に意見を述べたことの有無

問 15-1 問 15 で「1」、「2」と回答された方におたずねします。あなたは市役所が行う行政施策に関して、直接、市役所に意見を述べたり、コミュニティ活動を通じて意見を述べたことがありますか。次の中から 1 つ選んで番号に○を付けてください。



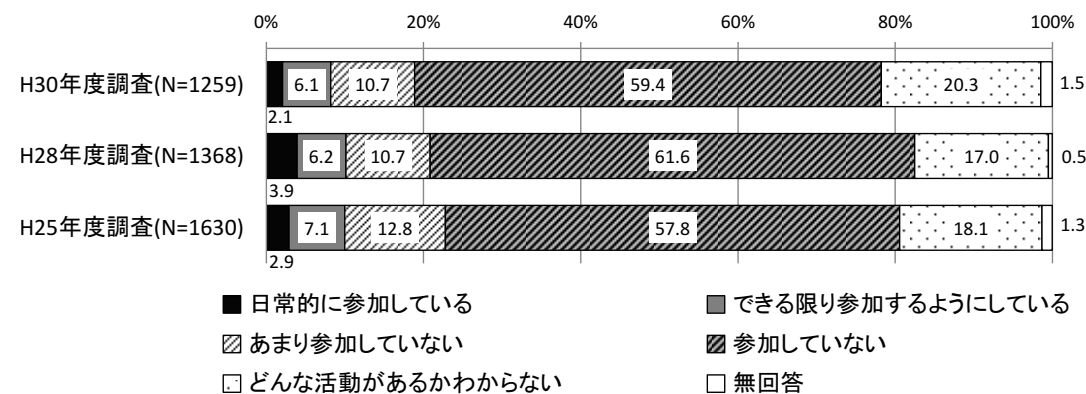
⑨ 福祉に関する地域のボランティア活動への参加状況

問 16 福祉に関する地域のボランティア活動に参加していますか。次の中から 1つ選んで番号に○を付けてください。



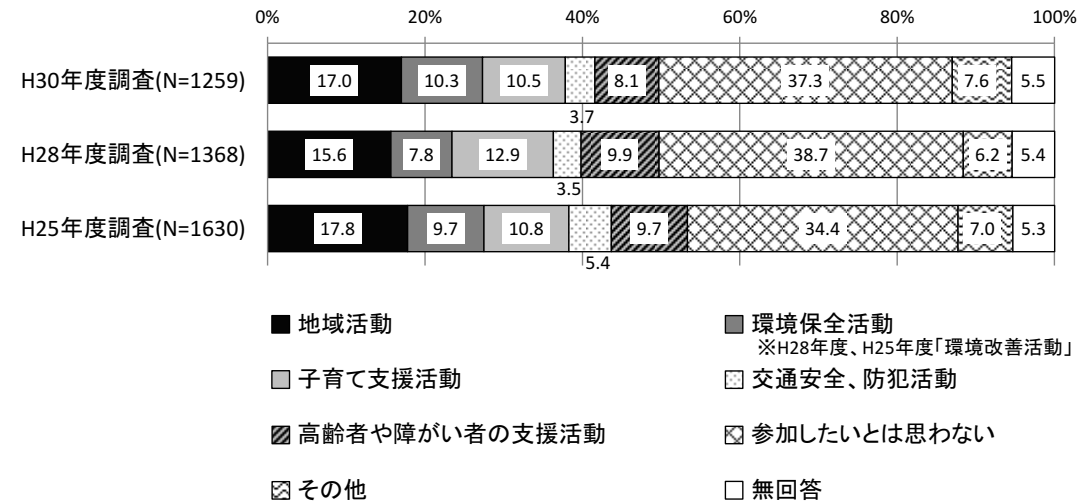
⑩ 福祉以外のボランティア活動やまちづくり活動への参加状況

問 17 教育、文化、環境など福祉以外のボランティア活動やまちづくり活動に参加していますか。次の中から 1つ選んで番号に○を付けてください。



⑪ 今後参加してみたいボランティア活動

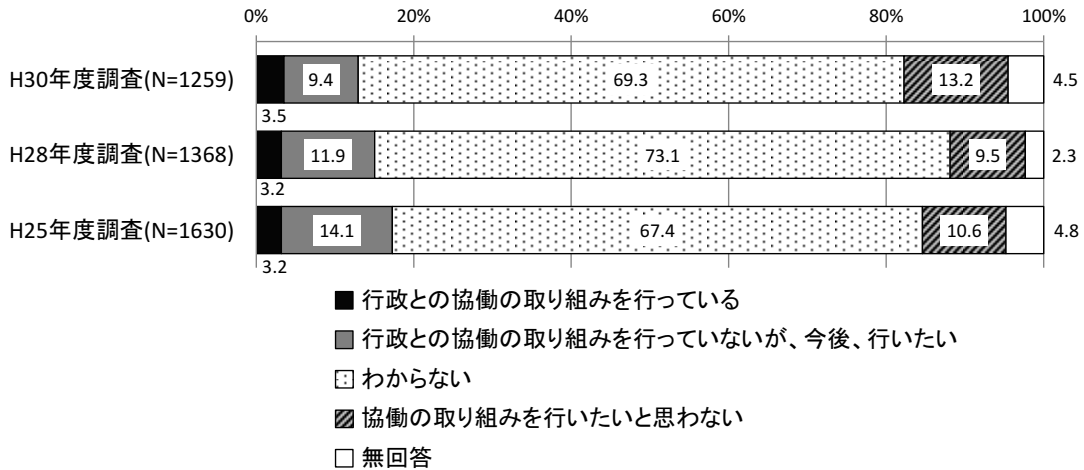
問 18 今後参加してみたいボランティア活動の内容は次のうちどれですか。次の中から 1つ選んで番号に○を付けてください。



⑫ 行政との協働の取り組み状況

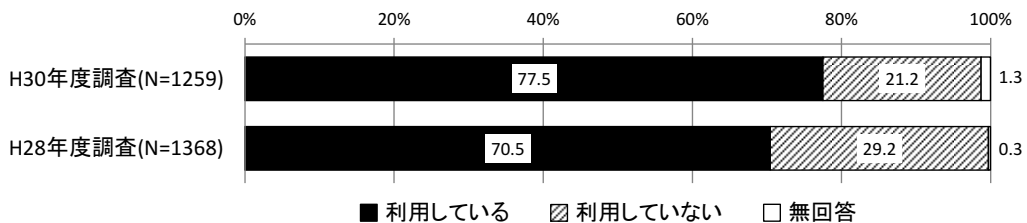
問 19 あなたは、行政との協働の取り組みを行っていますか。また、今後行いたいと思いますか。協働の取り組みの実践例がありましたら、ご記入ください。

【協働とは、市民や市民活動団体、事業者、学校、行政など異なる立場の主体が共通の目的や課題の達成に向けて、お互いの特性を理解しつつ、対等な立場で連携・協力することです。】



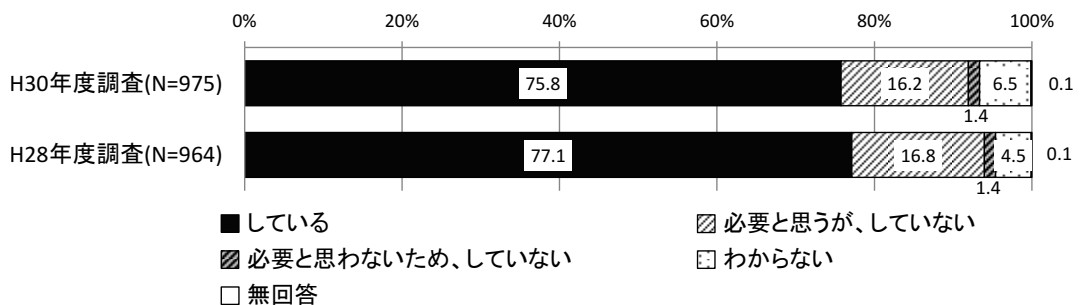
⑬ インターネットの利用状況

問 20 あなたは自分のパソコンやスマートフォンを使ってインターネットを利用していますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



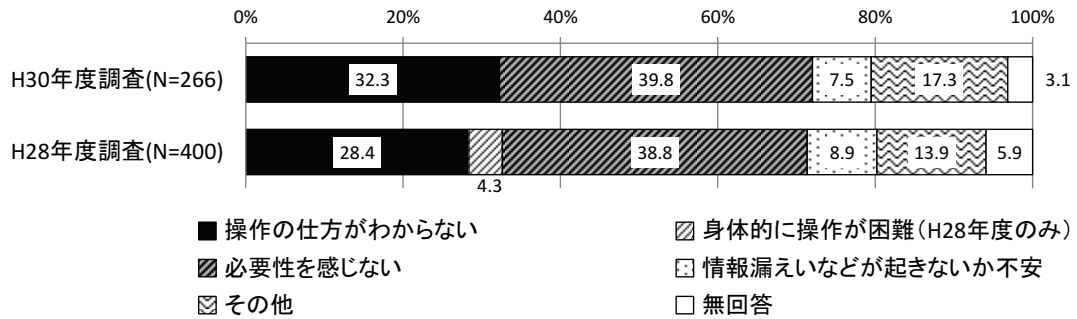
⑭ インターネットを安全に利用するための対策の状況

問 20-1 問 20 で「1」と回答された方におたずねします。利用するにあたって、ウィルス対策ソフトの使用など、パソコンなどを安全に利用するための対策をしていますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



⑮ インターネットを利用していない理由

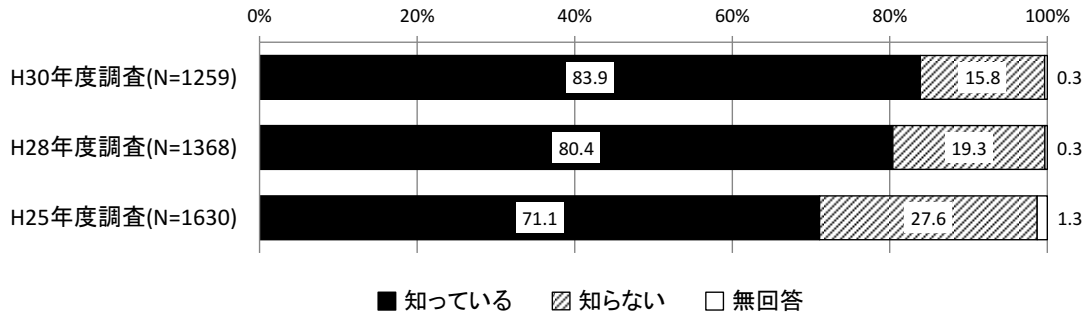
問 20-2 問 20 で「2」と回答された方におたずねします。利用していない理由はどのようなものですか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



(2)基本目標2 安全・都市基盤について

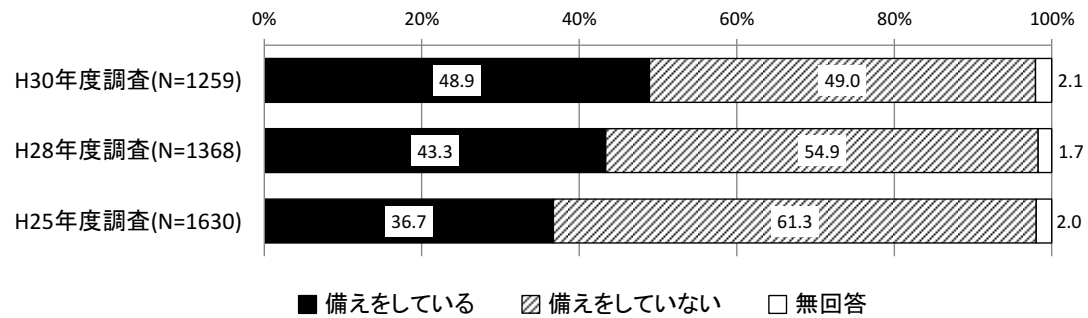
① 緊急時の避難所の認知度

問 21 緊急時の避難所を知っていますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



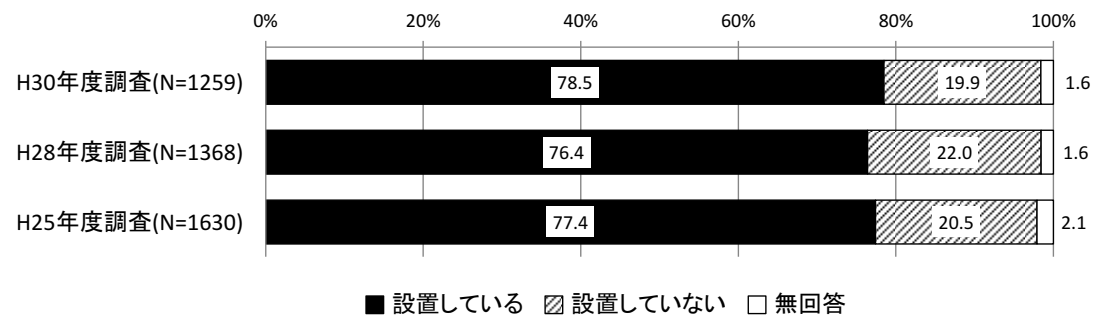
② 災害に対する備えの状況

問 22 日頃から災害に対する備えをしていますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



③ 住宅用火災警報器の設置の状況

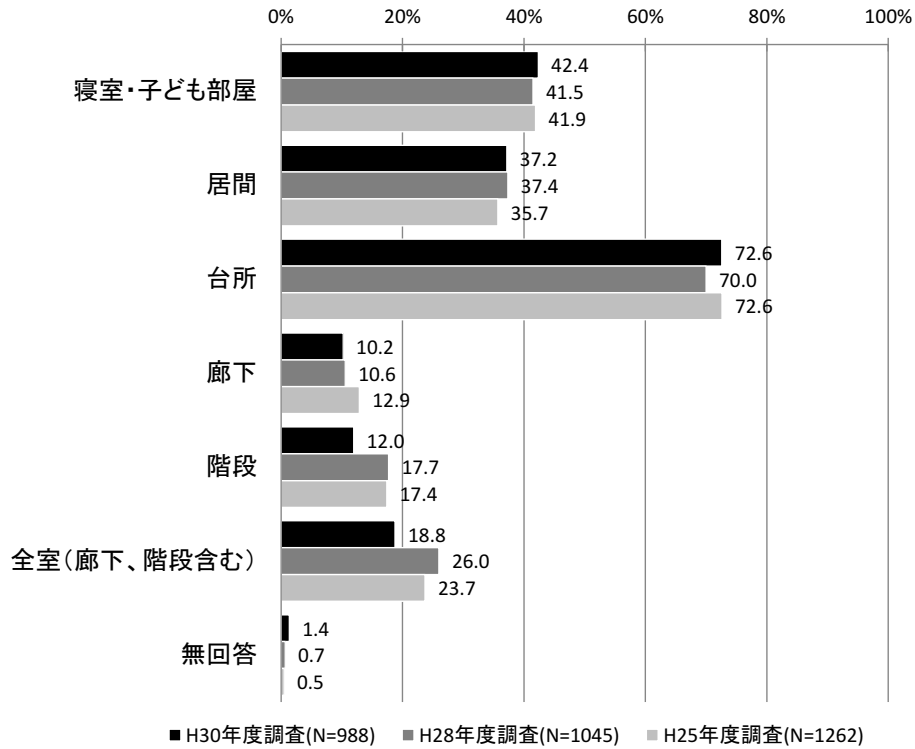
問 23 ご自宅に住宅用火災警報器を設置していますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



※このアンケート調査は、住宅用火災警報器の設置義務が免除されている世帯も対象としています。

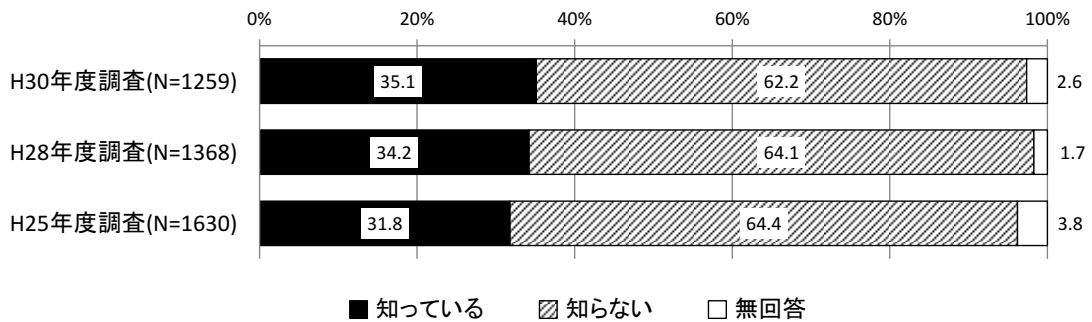
④ 住宅用火災警報器の設置箇所(複数回答可)

問 23-1 問 23 で「1」と回答された方におたずねします。住宅用火災警報器の設置箇所を次の中から、すべて選んで番号に○を付けてください。



⑤ 居住地区の危険箇所の認知度

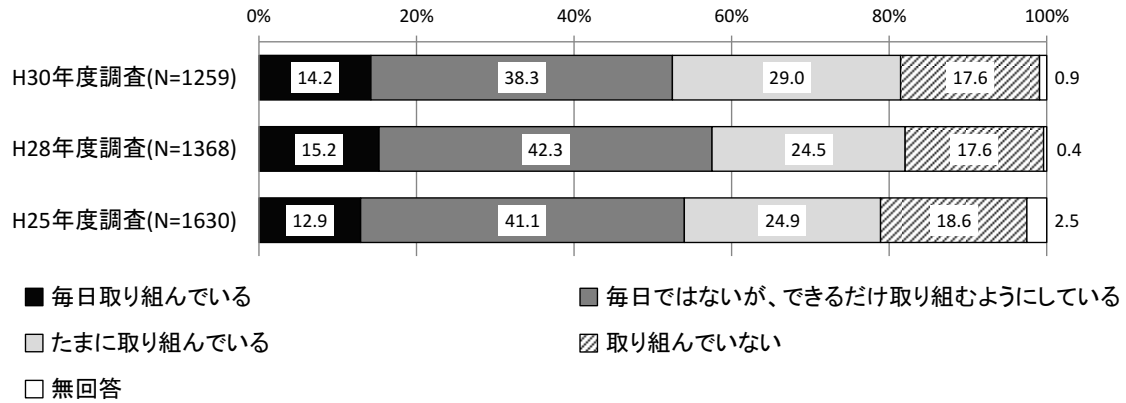
問 24 お住まいの地区の災害・犯罪・交通などの危険箇所を知っていますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



(3)基本目標3 健康・福祉について

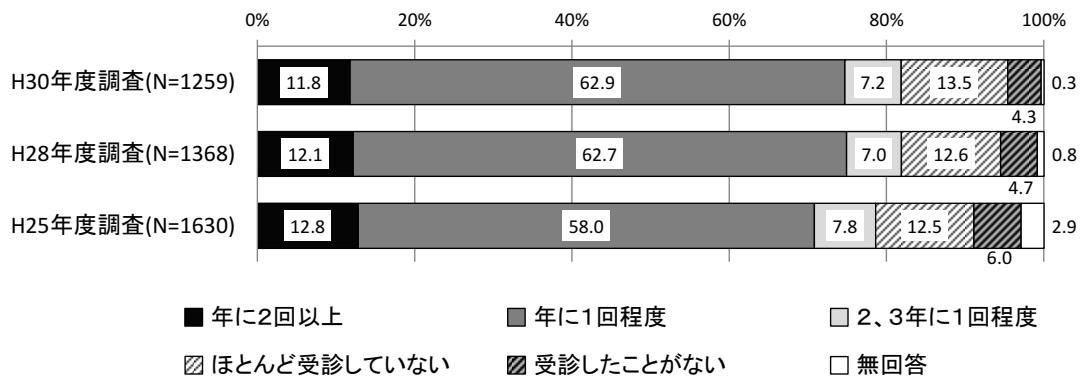
① 健康づくりへの取り組み状況

問 25 意識的に健康づくりに取り組んでいますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



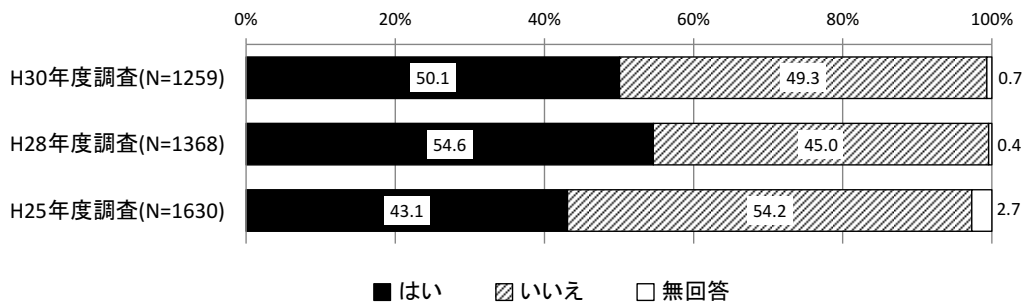
② 健康診断の受診頻度

問 26 健康診断をどれくらいの頻度で受けていますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



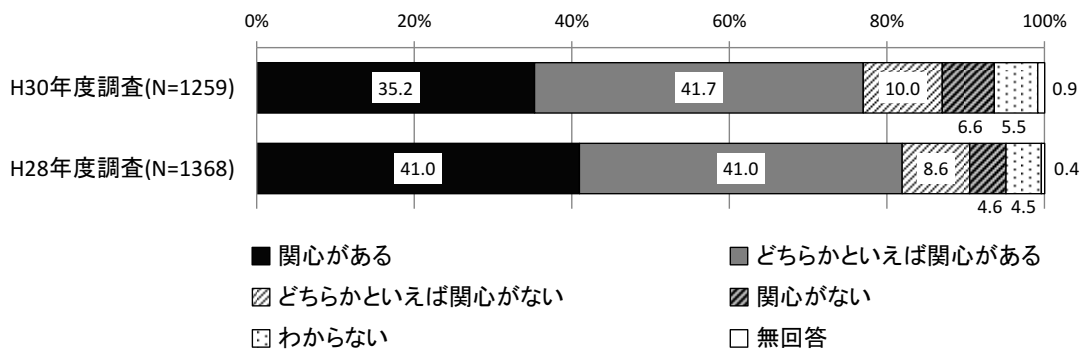
③ 「かかりつけ医」の有無

問 27 あなたは、健康のために、診察だけでなく健康や生活面も含め気軽に相談できる医師（かかりつけ医）をお持ちですか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



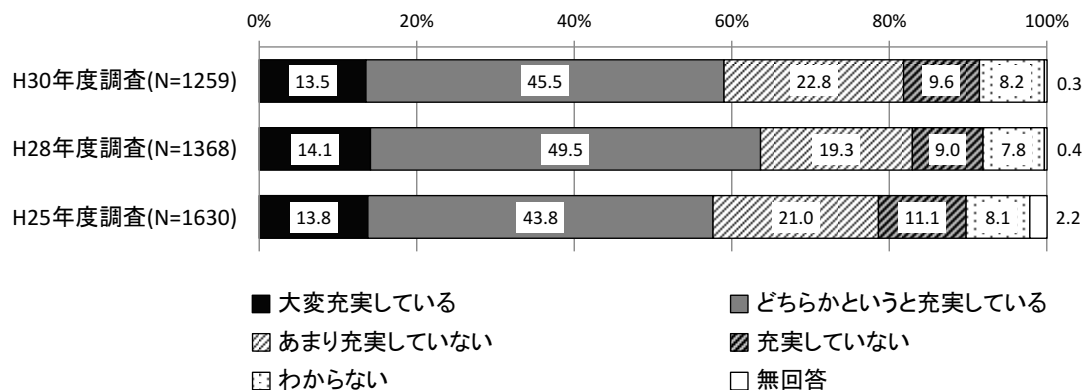
④ 「食育」への関心度

問 28 あなたは「食育」に関心を持っていますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。※「食育」とは、食の大切さや正しい知識を学んで、自分で考え、健全で豊かな食生活を送れるようにするための教えのこと。



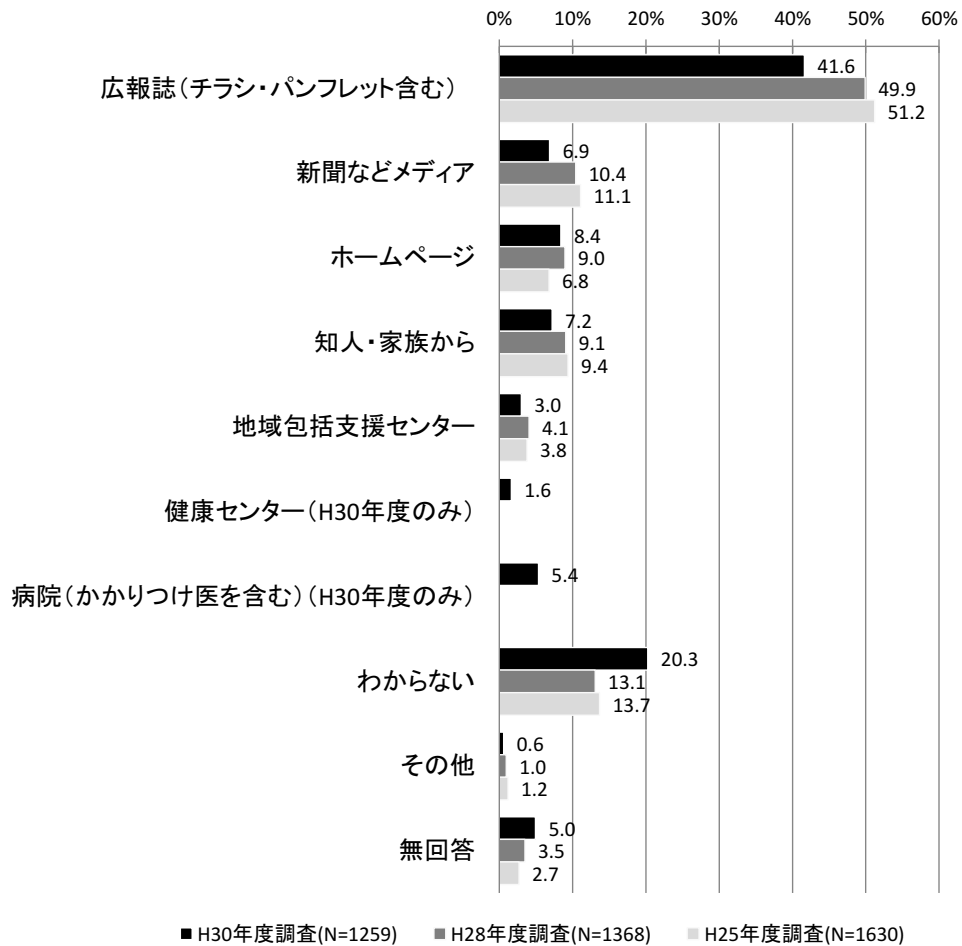
⑤ 余暇活動の充実度

問 29 あなたの余暇活動は充実していると感じますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



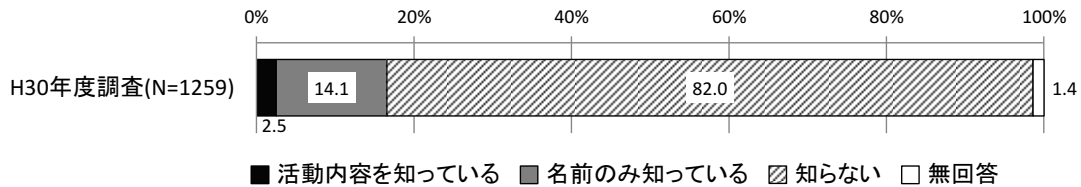
⑥ 保健福祉サービスに関する情報の入手先

問 30 保健福祉サービスに関する情報について、主な入手先を次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



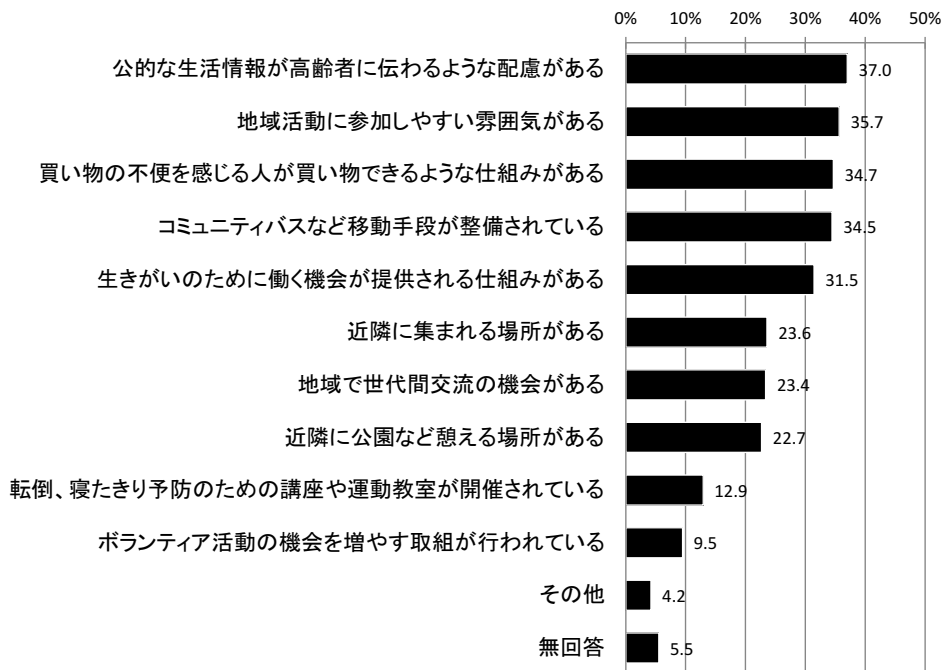
⑦ 「お互いさま」があふれるまち・宝塚」を実現するための取り組みの認知度

問 31 宝塚市が世界保健機関（WHO）が提唱する「エイジフレンドリーシティ（高齢者にやさしいまち）」の考え方に賛同し、「お互いさま」があふれるまち・宝塚」を実現するための取り組みを行っていることを知っていますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



⑧ 「お互いさま」があふれるまち・宝塚」を実現するために必要なこと(複数回答3つ)

問 32 「お互いさま」があふれるまち・宝塚」を実現するためには何が必要であると思いますか。次の中から3つ選んで番号に○をつけてください。

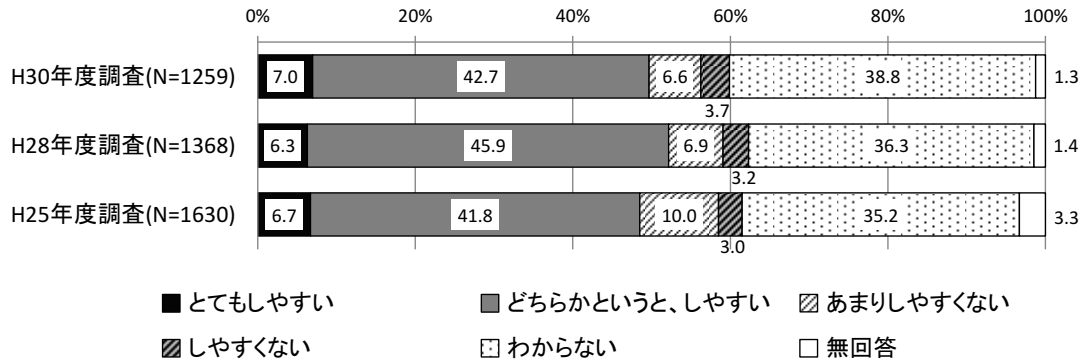


■ H30年度調査(N=1259)

(4)基本目標4 教育・子ども・人権について

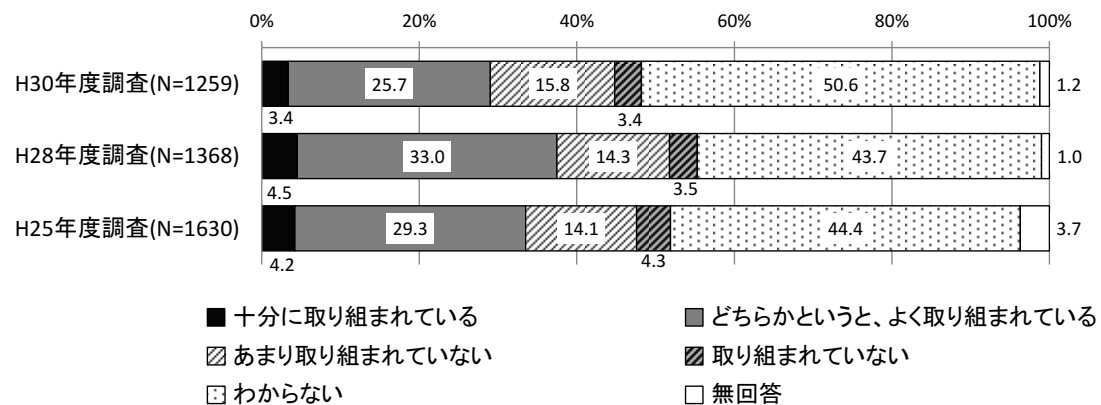
① 子育て環境についての考え

問 33 宝塚市は子育てをしやすい環境だと思いますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



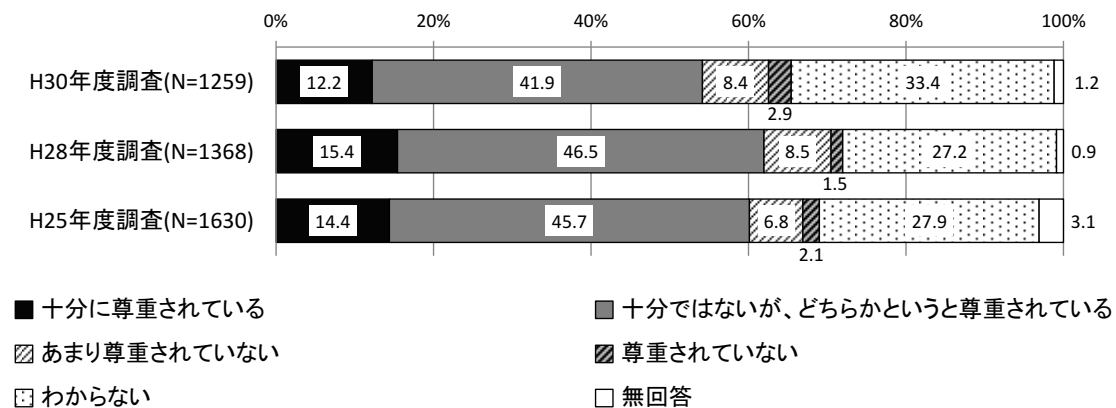
② 地域による子どもの育成の取り組みについての考え

問 34 あなたのお住まいの地域では、地域全体で子どもの育成に取り組んでいると思いますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



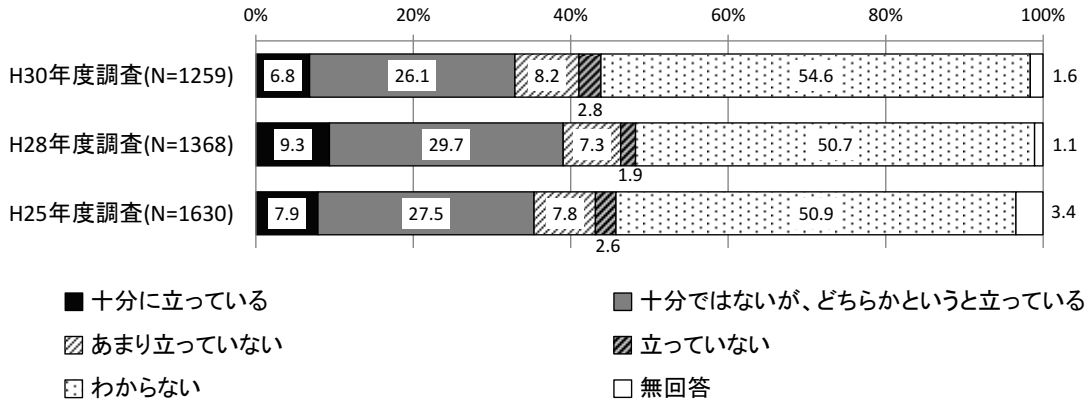
③ 日々の生活における人権尊重の状況についての考え

問 35 日々の生活において、人権が尊重されていると思いますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



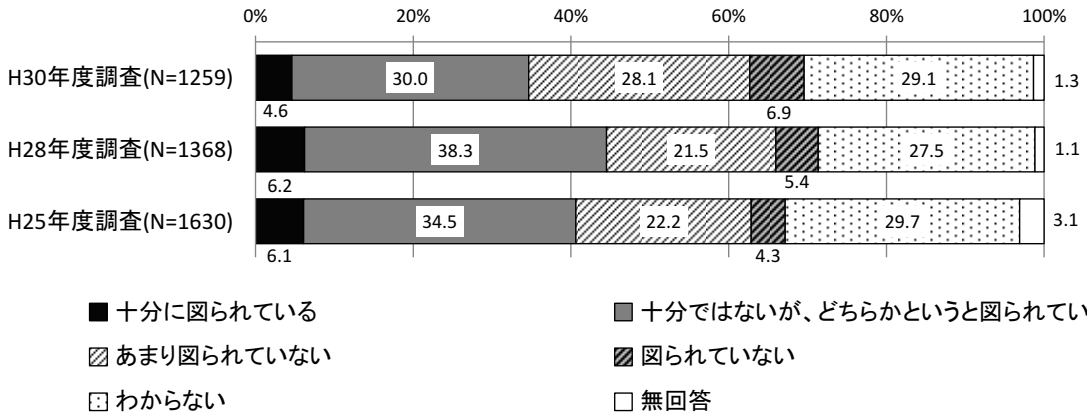
④ 市の施策における人権尊重の視点についての考え

問 36 市の施策は、人権尊重の視点に立っていると思いますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



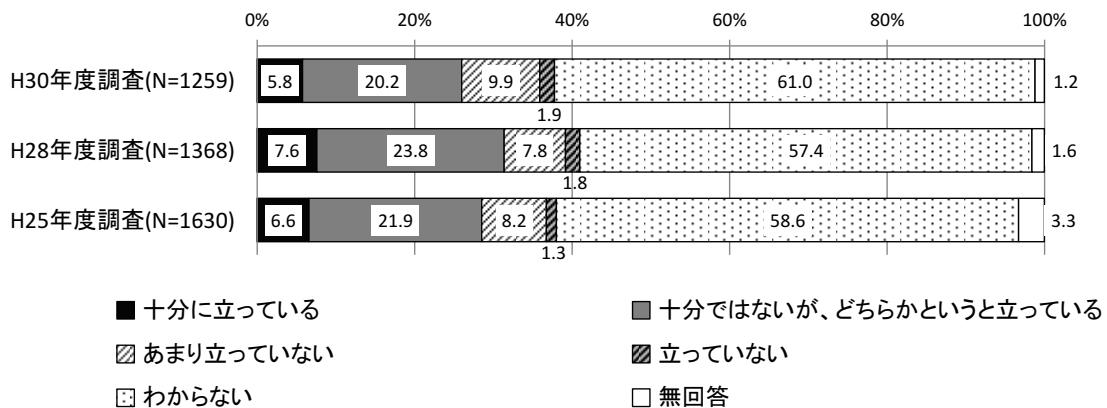
⑤ 社会における男女の機会均等の状況についての考え

問 37 社会において、男女の機会均等が図られていると思いますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



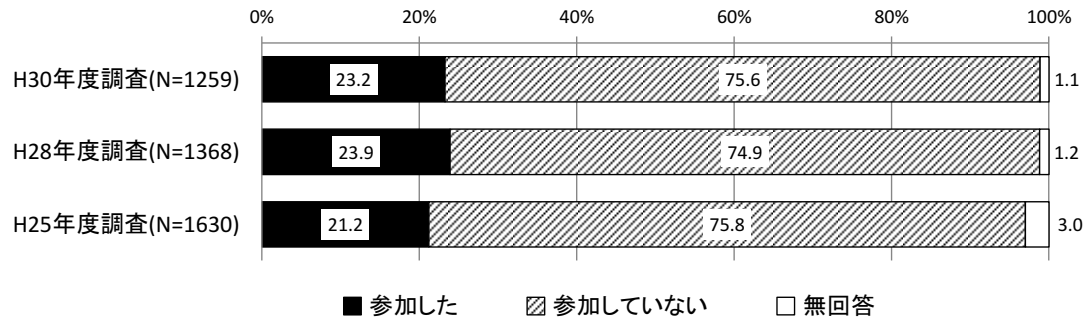
⑥ 市の施策における男女共同参画の視点についての考え

問 38 市の施策は、男女共同参画の視点に立っていると思いますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



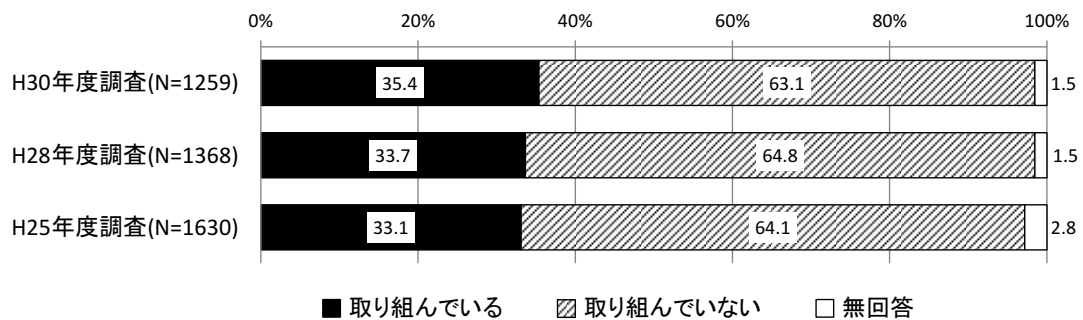
⑦ 学習活動(学校教育以外のもの)への参加状況

問 39 この1年間に学習活動(学校教育以外のもの)に参加しましたか。(歴史、文化、芸術などの講座、学習会・研修会・集会や人権、環境、健康、その他の地域課題に関すること)次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



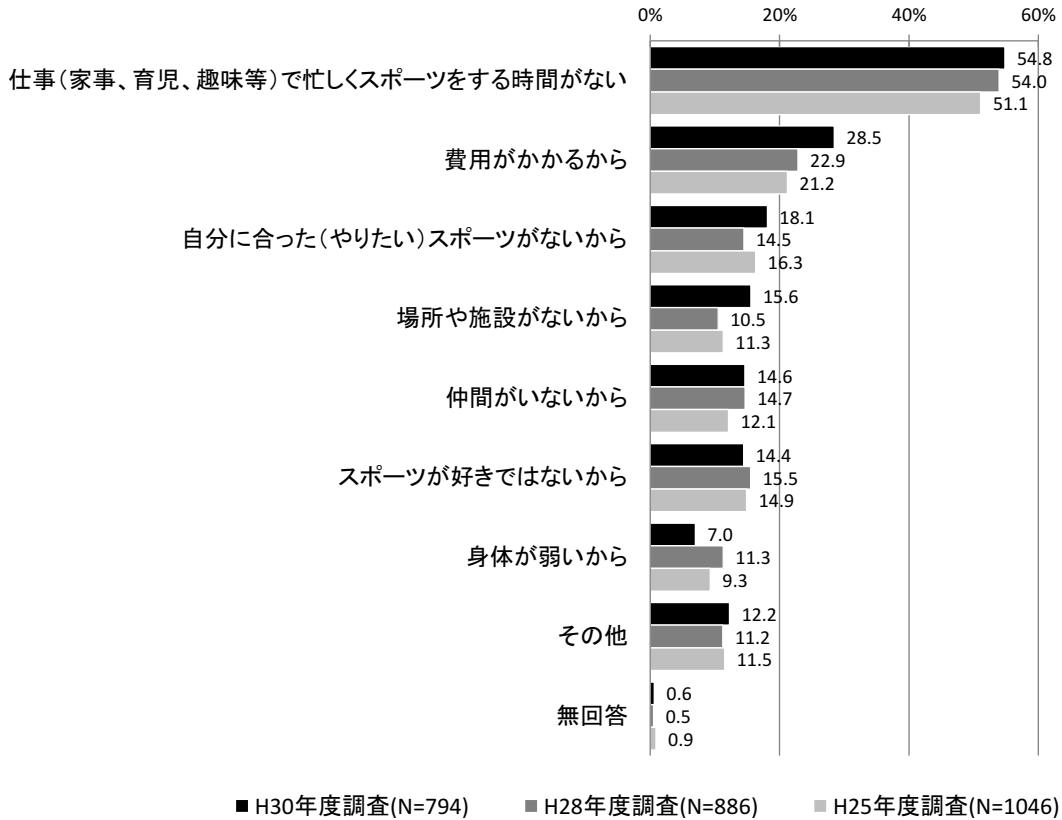
⑧ スポーツへの取り組み状況

問 40 日ごろから、(週1回以上)スポーツ(軽スポーツを含む。)に取り組んでいますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



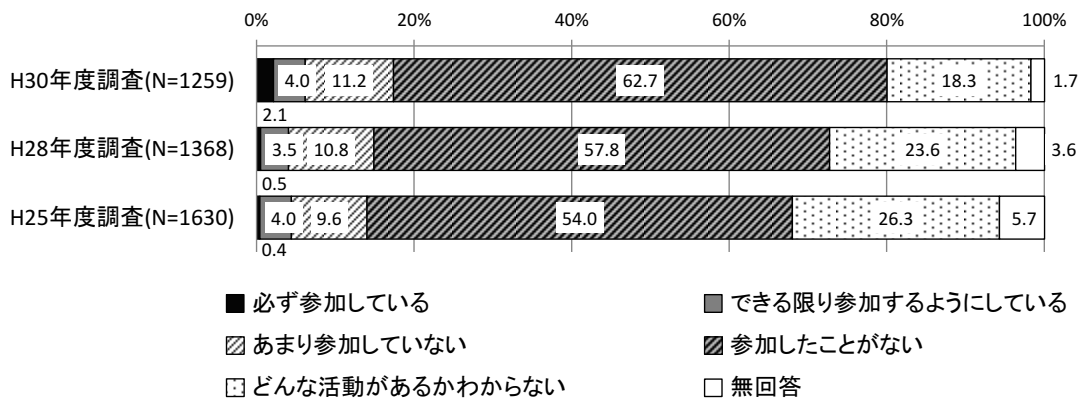
⑨ スポーツに取り組んでいない理由(複数回答可)

問 40-1 問 40 で「2」と回答された方におたずねします。スポーツに取り組んでいない理由はどのようなものですか。次の中から、該当するものをすべて選んで番号に○を付けてください。



⑩ 地域の青少年健全育成に関する活動への参加状況

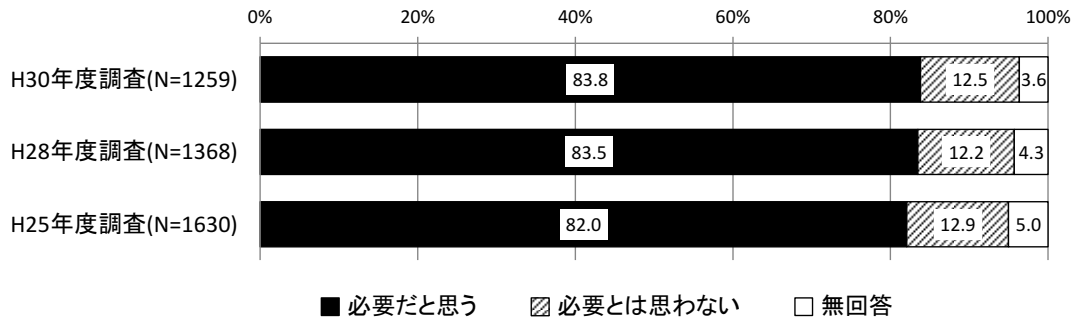
問 41 地域での青少年の健全育成に関する活動（子どもの安全見守り及びパトロール活動等）に参加していますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



(5)基本目標5 環境について

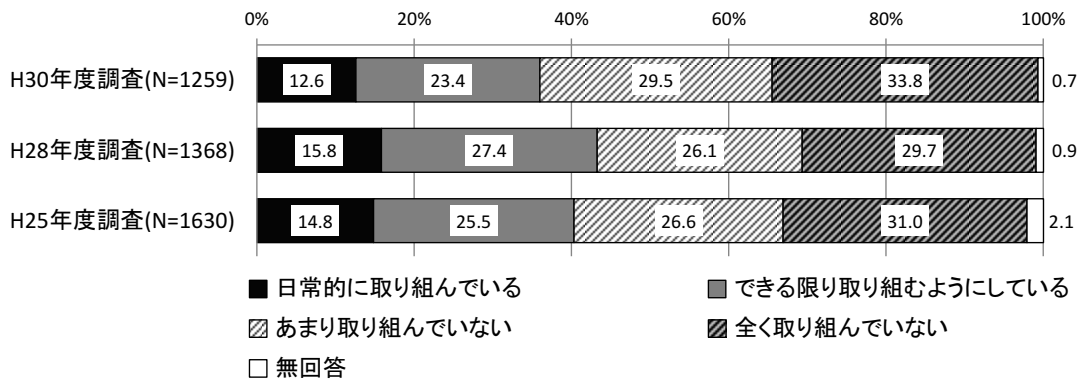
① 新たなまちづくりのルール必要性

問 42 将来にわたって、良好なまちなみを守り、育てていくには、新たなまちづくりのルールが必要だとお考えですか。



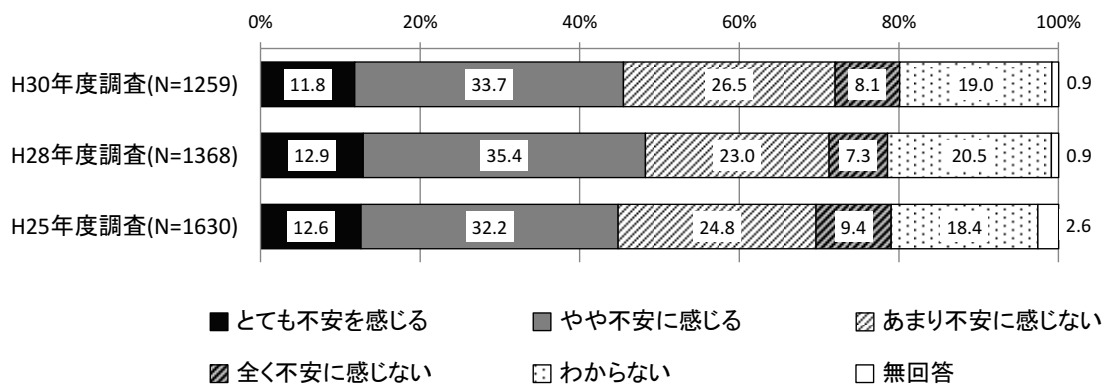
② 緑化(花)活動への取り組み状況

問 43 自宅や身近な場所で緑化(花)活動に取り組んでいますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



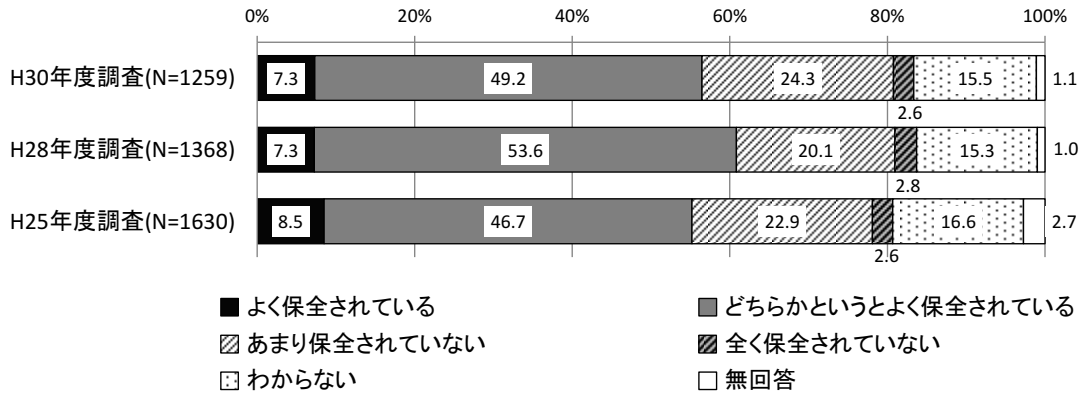
③ 新たな住宅などの開発に対する不安度

問 44 新たな住宅などの開発に対して、不安を感じますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



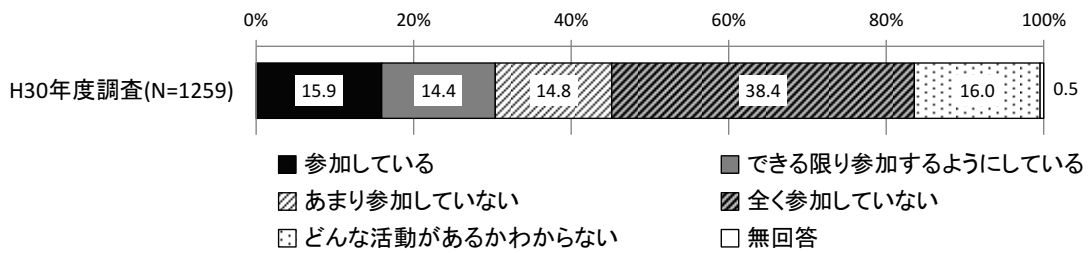
④ 市内の自然環境の保全状況についての考え

問 45 市内では豊かな自然環境が保全されていると思いますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



⑤ 環境保全活動への参加状況

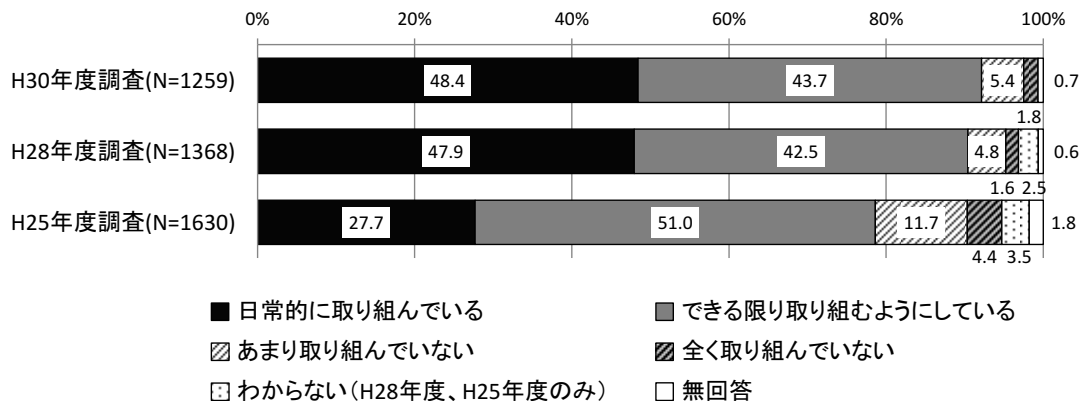
問 46 地域や各種団体などの環境保全活動（市内一斉清掃等を含む）に参加していますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



⑥ ごみ減量化への取り組み状況

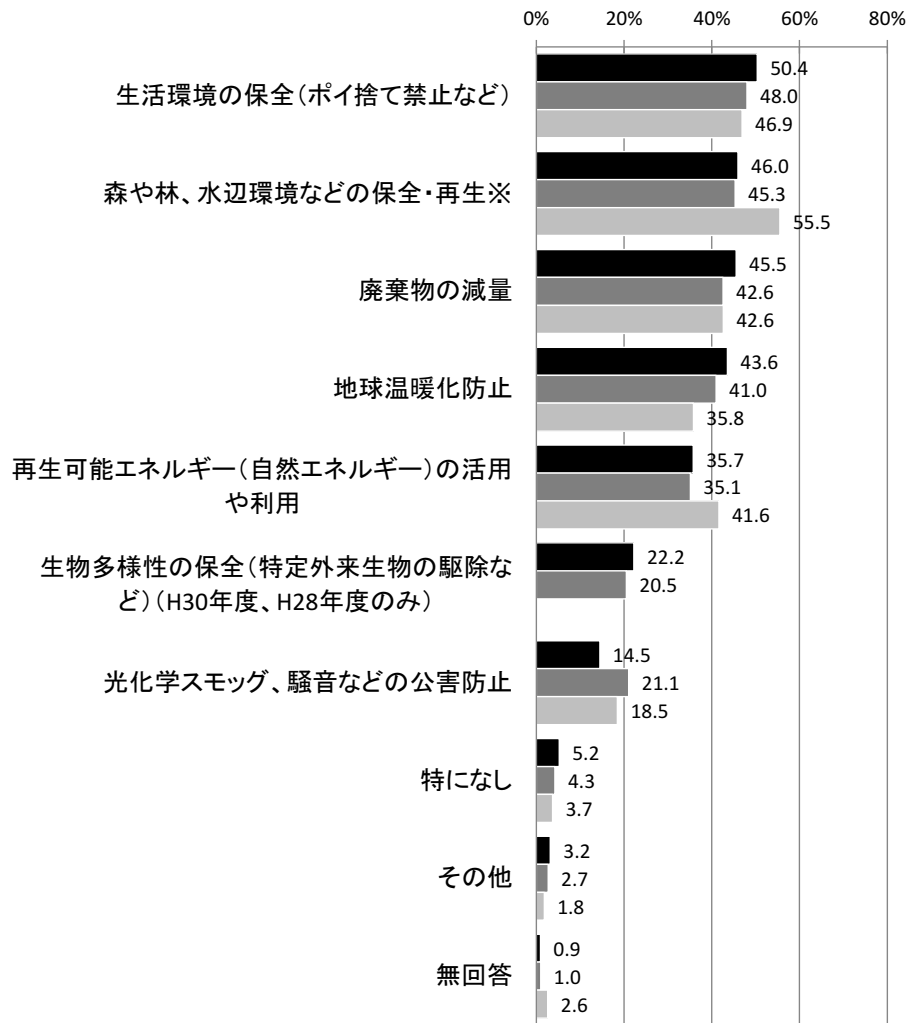
問 47 ごみの減量化のためにリサイクルや分別など何か取り組んでいますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

【H25年度調査の質問文】
問 リサイクルやごみの減量化のために何か取り組んでいますか。次のなかから1つ選んで番号に○を付けてください。



⑦ 取り組むべきと感じている環境問題(複数回答3つ)

問 48 あなたが現在、関心があり、取り組まなければならないと感じておられる環境問題は
何ですか。優先すると考えるものを3つまで選んで番号に○を付けてください。



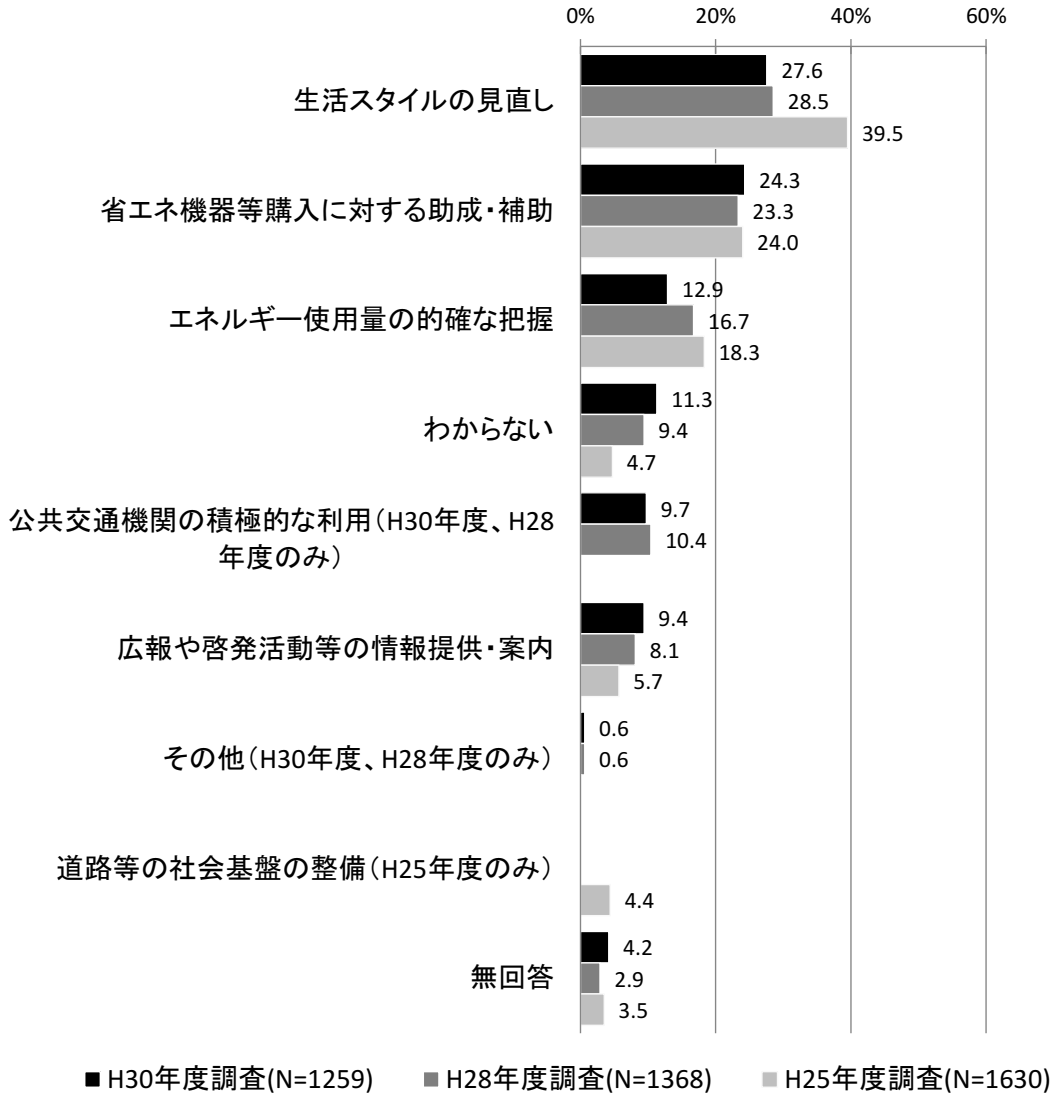
■ H30年度調査(N=1259) ■ H28年度調査(N=1368) ■ H25年度調査(N=1630)

※H25年度「自然環境の保全」

⑧ 省エネルギーや節電、再生可能エネルギーの導入にあたって必要なこと

問 49 あなたやあなたのご家庭で省エネルギーや節電、再生可能エネルギーの導入に取り組むにあたって何が一番必要と考えていますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

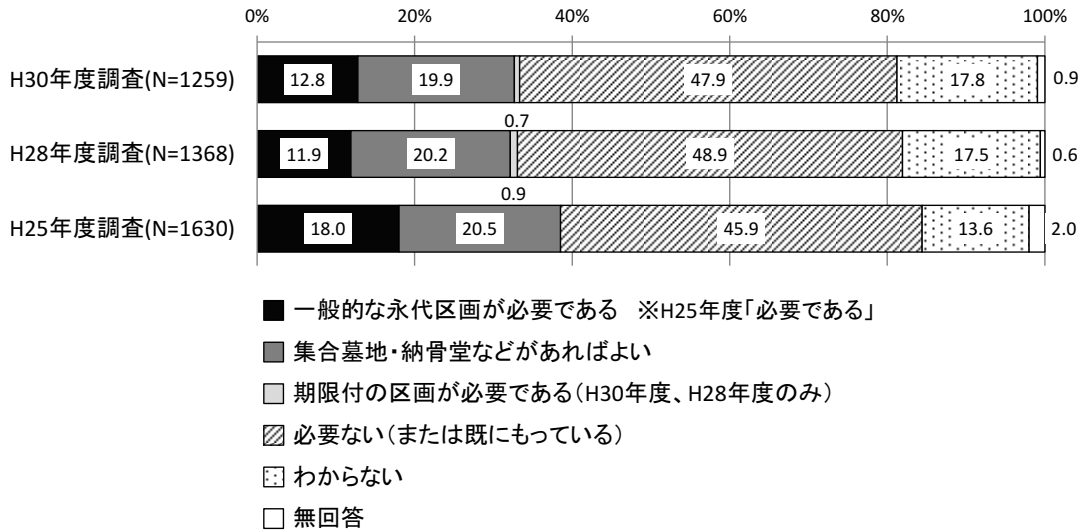
【H25年度調査の質問文】
問 省エネルギーや節電に取り組むにあたって何が一番必要と考えていますか。 次のなかから1つ選んで番号に○を付けてください



⑨ 墓地の必要度

問 50 あなたやあなたのご家族などで、将来も含めて墓地が必要ですか。また、どのような墓地をお求めですか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

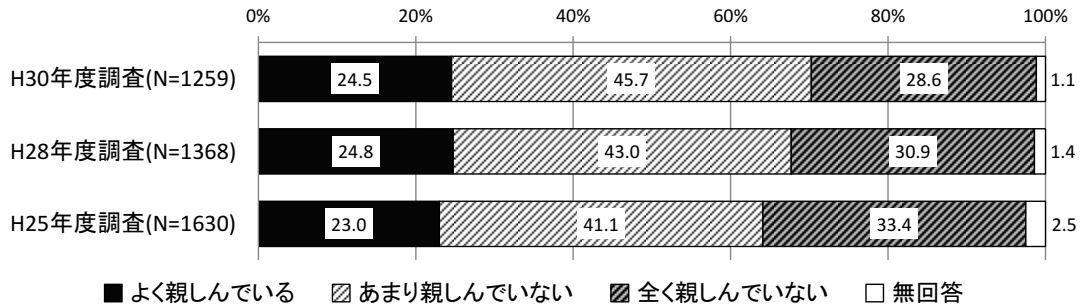
【H25年度調査の質問文】
 問 あなたやあなたのご家族などで、将来も含めて墓地が必要ですか。次のなかから1つ選んで番号に○を付けてください。



(6)基本目標6 観光・文化・産業について

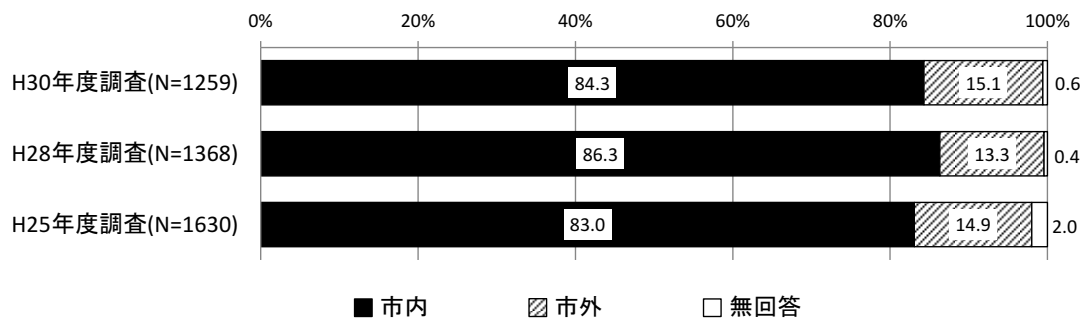
① 文化芸術活動の状況

問 51 日ごろから、文化芸術活動に親しんでいますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。



② 日用品などの購入場所

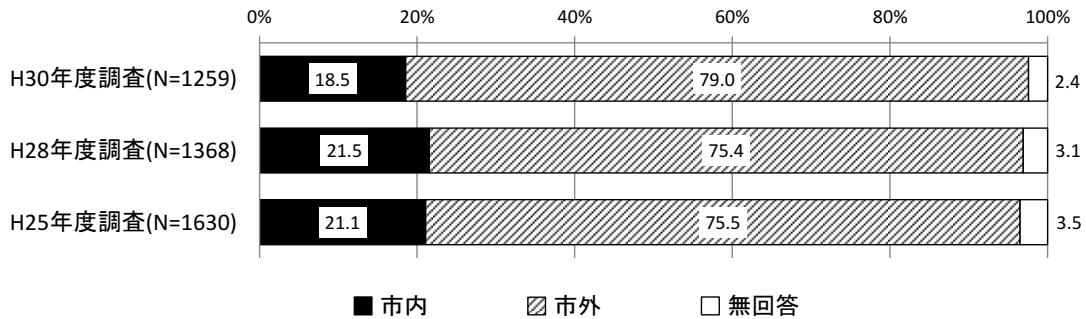
問 52 日用品、食料品などの日ごろの買い物はどこに行きますか。次の中から主な方を1つ選んで番号に○を付けてください。



「市外」の具体的な場所は、「伊丹市」(33.2%)、「川西市」(26.1%)、「三田市」(14.7%)、「猪名川町」(9.2%)、「西宮市」(4.9%)、「神戸市」(2.2%)、「大阪市」(2.2%) などとなっている。

③ 趣味性・ファッション性が高い品や高級品などの購入場所

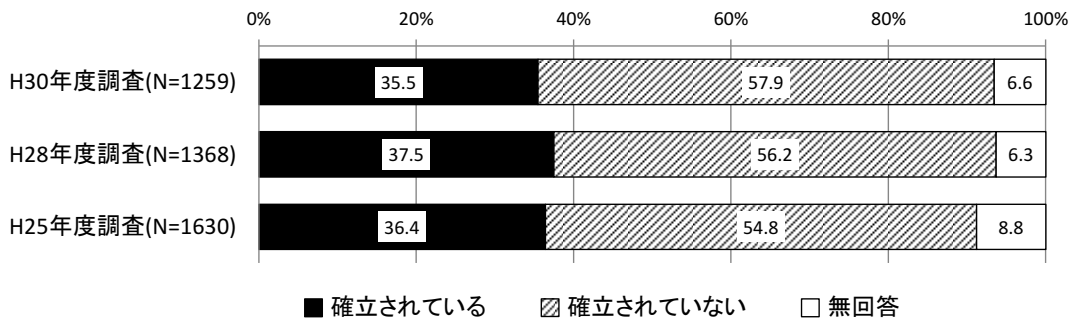
問 53 趣味性・ファッション性が高い品や高級品などの買い物はどこに行きますか。次の中から主な方を1つ選んで番号に○を付けてください。



「市外」の具体的な場所は、「大阪市」(52.7%)、「西宮市」(20.4%)、「神戸市」(7.8%)、「伊丹市」(7.5%)、「川西市」(2.7%)、「三田市」(2.6%)、「インターネット」(1.3%) などとなっている。

④ 「宝塚ブランド」の確立についての考え

問 54 まちの魅力としての「宝塚ブランド」は確立されていると思いますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

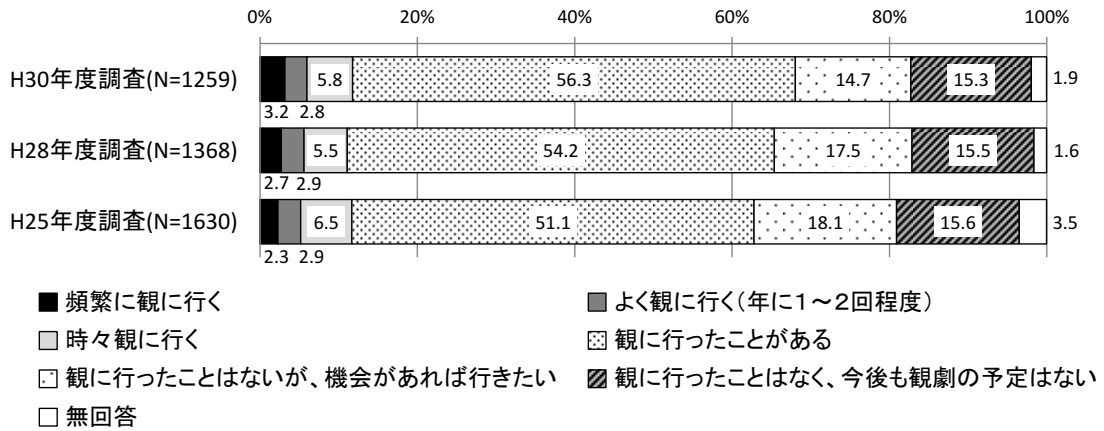


問 54-1 あなたのイメージする「宝塚ブランド」はどういったものでしょうか。思いつくイメージを3つまでお答えください。

914件(複数回答)の意見があり、「宝塚歌劇」(41.1%)が最も多く、次いで「手塚治虫」(9.8%)、「自然」(4.4%)、「園芸」(3.2%)、「高級住宅地」(3.1%)と、宝塚歌劇がイメージの中核となっているとともに、市の多様な資源が高く評価されている。

⑤ 宝塚歌劇の観劇頻度

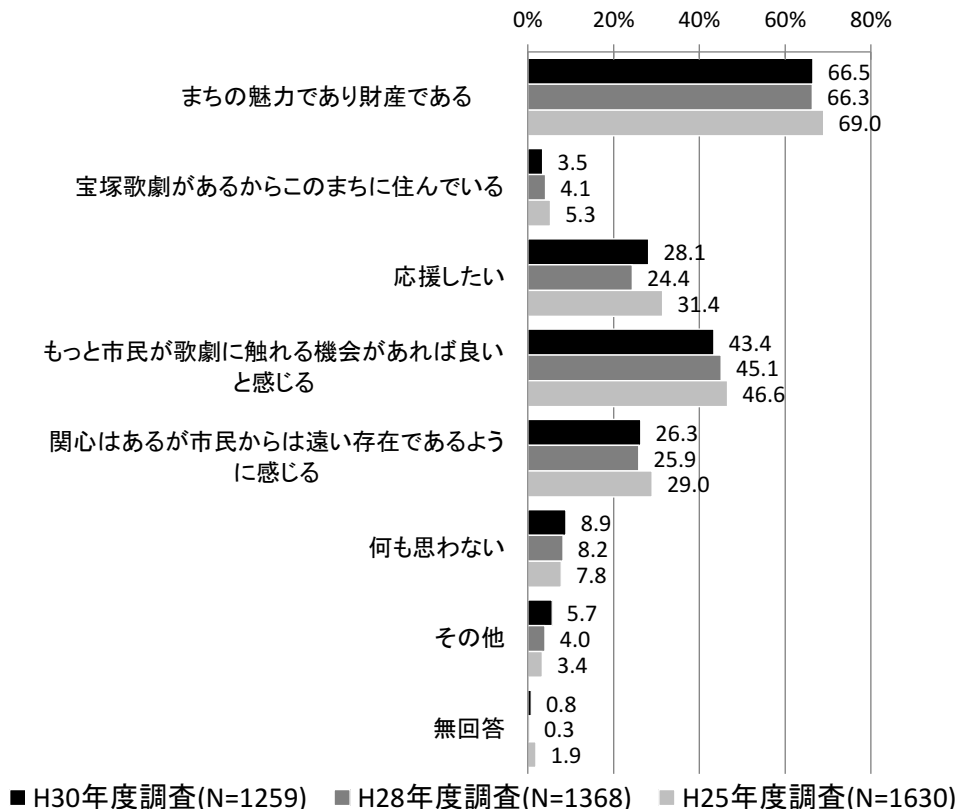
問 55 宝塚歌劇を観たことがありますか。次の中から 1 つ選んで番号に○を付けてください。



⑥ 宝塚歌劇に対する考え(複数回答可)

問 56 本市に本拠を置き、優れた舞台芸術として広く海外にも知られている宝塚歌劇は本市のまちづくりや都市イメージに大きな影響を与えていますが、宝塚歌劇についてどう思いますか。次の中から該当するものをすべて選んで番号に○を付けてください。

【H25年度調査の質問文】
問 本市に本拠を置き、優れた舞台芸術として広く海外にも知られている宝塚歌劇が100周年を迎えます。宝塚歌劇は本市のまちづくりや都市イメージに大きな影響を与えていますが、宝塚歌劇についてどう思いますか。次の中から該当するものをすべて選んで番号に○を付けてください。



(7)「市民の意識や活動状況について」のまとめ

【基本目標 1 これからの都市経営】

前回調査と比較して、「市の行政施策への関心度」はほぼ変わらないが、各広報メディアの利用頻度は少し低下している。

一方、インターネットを「利用している」は77.5%と7.0ポイント上昇しており、情報化は着実に進んでいる。

【基本目標 2 安全・都市基盤】

近年、台風や地震などの災害が多発しており、前回調査と比較して、すべての項目で上昇している。特に、「緊急時の避難場所の認知度」83.9%と「住宅用火災警報器の設置」78.5%は割合が高くなっている。市民の様々な危機に対する意識は高くなってきている。

【基本目標 3 健康・福祉】

前回調査と比較して、「保健福祉サービスに関する情報の入手先」では「広報誌」が41.6%と8.3ポイント低下、「食育への関心度」で「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」と回答とした市民の割合76.9%は5.1ポイント低下している。ほとんどの項目で低下しており、市民の関心や意識が薄れている傾向がみられる。

【基本目標 4 教育・子ども・人権】

前回調査と比較して、「社会における男女の機会均等の状況についての考え」で「十分に図られている」と「十分ではないが、どちらかという図られている」と回答した市民の割合34.6%は9.9ポイント低下、「地域による子どもの育成の取り組みについての考え」で「十分に組み込まれている」と「どちらかという、よく組み込まれている」と回答した市民の割合29.1%は8.4ポイント低下している。上昇している項目はあるが、低下している項目の方が多く、市民の意識がやや低下している。

【基本目標 5 環境】

「ごみ減量化への取り組み状況」で「日常的に取り組んでいる」と「できる限り取り組むようにしている」と回答した市民の割合92.1%と「新たなまちづくりのルール必要性」83.8%は割合が特に高く、広く市民から理解が得られている。前回調査と比較して、「緑化（花）活動への取り組み状況」は低下しているが、その他の項目では大きな変化は見られない。

【基本目標 6 観光・文化・産業】

「日用品などの購入場所」は「市内」が84.3%であるが、「趣味性・ファッション性が高い品や高級品などの購入場所」については「市内」が18.5%で、市外への流出率は高い。「宝塚歌劇に対する考え」では66.5%の市民が「まちの魅力であり財産である」と考えており、多くの市民に親しまれている。

表 市民の意識や活動状況についての回答一覧

基本目標	設問項目	H30年度調査	H28年度調査	H30年度調査とH28年度調査の差	説明
基本目標1 これからの都市経営	①広報誌「広報たからづか」の閲覧状況	35.9%	39.9%	-4.0%	「全内容を見る」+「半分以上は見る」と回答した市民の割合
	②議会報「かけはし」の閲覧状況	16.4%	20.5%	-4.1%	「全内容を見る」+「半分以上は見る」と回答した市民の割合
	③宝塚市のホームページの閲覧状況	23.3%	24.7%	-1.4%	「よく見る」+「たまに見る」と回答した市民の割合
	④コミュニティ FM「エフエム宝塚」の聴取状況	27.0%	29.9%	-2.9%	「聴いたことがある」と回答した市民の割合
	⑤コミュニティ FM「エフエム宝塚」の聴取頻度	34.5%	40.6%	-6.1%	「よく聴く」+「たまに聴く」と回答した市民の割合
	⑥コミュニティ FM「エフエム宝塚」の事業目的の認知度	21.7%	24.6%	-2.9%	「知っている」と回答した市民の割合
	⑦市の行政施策への関心度	48.4%	48.6%	-0.2%	「非常に関心がある」+「どちらかというに関心がある」と回答した市民の割合
	⑧市の行政施策に意見を述べたことの有無	10.7%	12.3%	-1.6%	「頻繁にしている」+「何度かしたことがある」と回答した市民の割合
	⑨福祉に関する地域のボランティア活動への参加状況	7.3%	8.8%	-1.5%	「日常的に参加している」「できる限り参加するようにしている」と回答した市民の割合
	⑩福祉以外のボランティア活動やまちづくり活動への参加状況	8.2%	10.1%	-1.9%	「日常的に参加している」+「できる限り参加するようにしている」と回答した市民の割合
	⑪今後参加してみたいボランティア活動	17.0%	15.6%	1.4%	最も多い回答の「地域活動」と回答した市民の割合
	⑫行政との協働の取り組み状況	12.9%	15.1%	-2.2%	「行政との協働の取り組みを行っている」+「行政との協働の取り組みを行っていないが今後行いたい」と回答した市民の割合
	⑬インターネットの利用状況	77.5%	70.5%	7.0%	「利用している」と回答した市民の割合
	⑭インターネットを安全に利用するための対策の状況	75.8%	77.1%	-1.3%	「している」と回答した市民の割合
	⑮インターネットを利用していない理由	32.3%	28.4%	3.9%	「操作の仕方がわからない」と回答した市民の割合
基本目標2 安全・都市基盤	①緊急時の避難所の認知度	83.9%	80.4%	3.5%	「知っている」と回答した市民の割合
	②災害に対する備えの状況	48.9%	43.3%	5.6%	「備えをしている」と回答した市民の割合
	③住宅用火災警報器の設置の状況	78.5%	76.4%	2.1%	「設置している」と回答した市民の割合
	④住宅用火災警報器の設置箇所（複数回答可）	72.6%	70.0%	2.6%	最も多い回答の「台所」と回答した市民の割合
	⑤居住地区の危険箇所の認知度	35.1%	34.2%	0.9%	「知っている」と回答した市民の割合

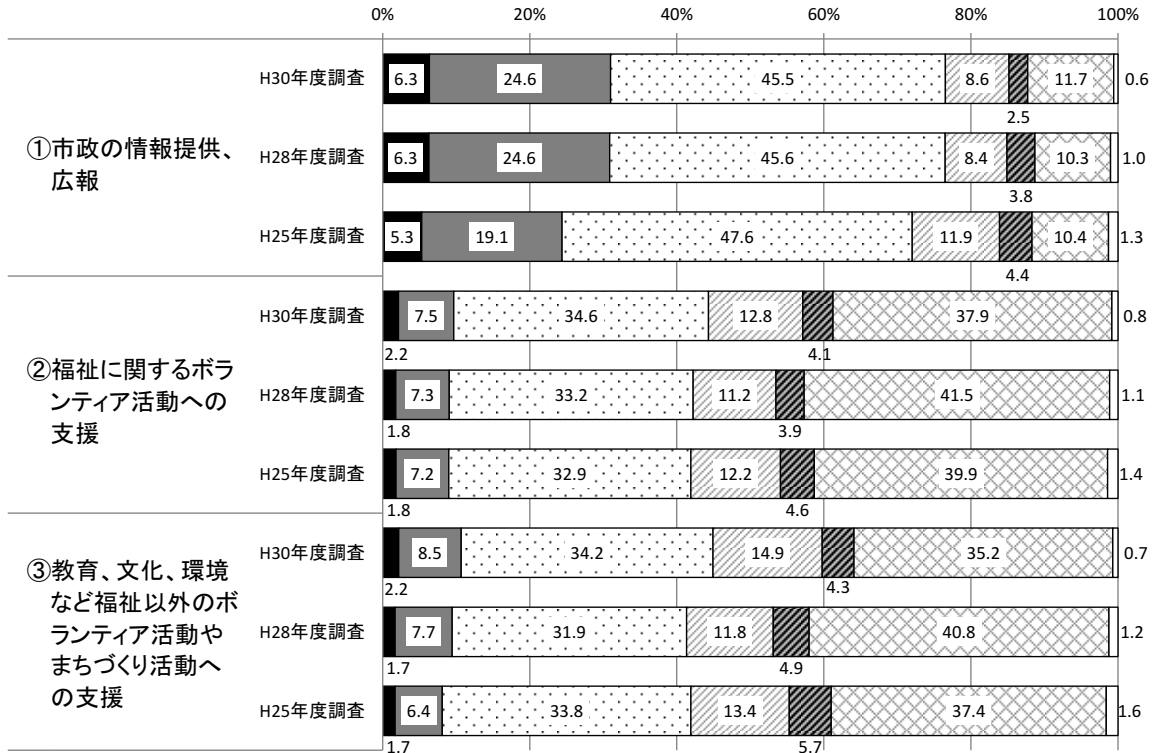
基本目標	設 問	H30 年度調査	H28 年度調査	H30 年度調査とH28 年度調査の差	説明
基本目標3 健康・福祉	①健康づくりへの取り組み状況	52.5%	57.5%	-5.0%	「毎日取り組んでいる」+「毎日ではないが、できる限り取り組むようにしている」と回答した市民の割合
	②健康診断の受診頻度	0.92回	0.93回	-0.01回	「年2回以上」2、「年1回程度」1、「2、3年に1回程度」0.5、「ほとんど受診していない」0.1、「受診したことがない」0を、それぞれ回答割合に乗じた値の合計を選択肢の構成比の合計で除したものの
	③「かかりつけ医」の有無	50.1%	54.6%	-4.5%	「はい」と回答した市民の割合
	④「食育」への関心度	76.9%	82.0%	-5.1%	「関心がある」+「どちらかといえば関心がある」と回答した市民の割合
	⑤余暇活動の充実度	59.0%	63.6%	-4.6%	「大変充実している」「どちらかという充実している」と回答した市民の割合
	⑥保健福祉サービスに関する情報の入手先	41.6%	49.9%	-8.3%	最も多い回答の「広報誌(チラシ・パンフレット含む)」と回答した市民の割合
	⑦「「お互いさま」があふれるまち・宝塚」を実現するための取り組みの認知度	16.6%	-	-	「活動内容を知っている」+「名前のみ知っている」と回答した市民の割合
	⑧「「お互いさま」があふれるまち・宝塚」を実現するために必要なこと(複数回答3つ)	37.0%	-	-	最も多い回答の「公的な生活情報が高齢者に伝わるような配慮がある」と回答した市民の割合
基本目標4 教育・子ども・人権	①子育て環境についての考え	49.7%	52.2%	-2.5%	「とてもしやすい」+「どちらかという、しやすい」と回答した市民の割合
	②地域による子どもの育成の取り組みについての考え	29.1%	37.5%	-8.4%	「十分に取組まれている」+「どちらかという、よく取組まれている」と回答した市民の割合
	③日々の生活における人権尊重の状況についての考え	54.1%	61.9%	-7.8%	「十分に尊重されている」「十分ではないが、どちらかという尊重されている」と回答した市民の割合
	④市の施策における人権尊重の視点についての考え	32.9%	39.0%	-6.1%	「十分に立っている」+「十分ではないが、どちらかという立っている」と回答した市民の割合
	⑤社会における男女の機会均等の状況についての考え	34.6%	44.5%	-9.9%	「十分に図られている」+「十分ではないが、どちらかという図られている」と回答した市民の割合
	⑥市の施策における男女共同参画の視点についての考え	26.0%	31.4%	-5.4%	「十分に立っている」+「十分ではないが、どちらかという立っている」と回答した市民の割合
	⑦学習活動(学校教育以外のもの)への参加状況	23.2%	23.9%	-0.7%	「参加した」と回答した市民の割合
	⑧スポーツへの取り組み状況	35.4%	33.7%	1.7%	「取り組んでいる」と回答した市民の割合
	⑨スポーツに取り組んでいない理由(複数回答可)	54.8%	54.0%	0.8%	最も多い回答の「仕事で忙しくスポーツをする時間がない」と回答した市民の割合
	⑩地域の青少年健全育成に関する活動への参加状況	6.1%	4.0%	2.1%	「必ず参加している」+「できる限り参加するようにしている」と回答した市民の割合

基本目標	設問項目	H30年度調査	H28年度調査	H30年度調査とH28年度調査の差	説明
基本目標5 環境	①新たなまちづくりのルール必要性	83.8%	83.5%	0.3%	「必要だと思う」と回答した市民の割合
	②緑化(花)活動への取り組み状況	36.0%	43.2%	-7.2%	「日常的に取り組んでいる」+「できる限り取り組むようにしている」と回答した市民の割合
	③新たな住宅などの開発に対する不安度	45.5%	48.3%	-2.8%	「とても不安を感じる」+「やや不安を感じる」と回答した市民の割合
	④市内の自然環境の保全状況についての考え	56.5%	60.9%	-4.4%	「よく保全されている」+「どちらかというようによく保全されている」と回答した市民の割合
	⑤環境保全活動への参加状況	30.3%	—	—	「参加している」+「できる限り参加するようにしている」と回答した市民の割合
	⑥ごみ減量化への取り組み状況	92.1%	90.4%	1.7%	「日常的に取り組んでいる」+「できる限り取り組むようにしている」と回答した市民の割合
	⑦取り組むべきと感じている環境問題(複数回答3つ)	50.4%	48.0%	2.4%	最も多い回答の「生活環境の保全(ポイ捨て禁止など)」と回答した市民の割合
	⑧省エネルギーや節電、再生可能エネルギーの導入にあたって必要なこと	27.6%	28.5%	-0.9%	最も多い回答の「生活スタイルの見直し」と回答した市民の割合
	⑨墓地の必要度	32.7%	32.1%	0.6%	「一般的な永代区画が必要である」+「集合墓地・納骨堂などがあればよい」と回答した市民の割合
基本目標6 観光・文化・産業	①文化芸術活動の状況	24.5%	24.8%	-0.3%	「よく親しんでいる」と回答した市民の割合
	②日用品などの購入場所	84.3%	86.3%	-2.0%	「市内」と回答した市民の割合
	③趣味性・ファッション性が高い品や高級品などの購入場所	18.5%	21.5%	-3.0%	「市内」と回答した市民の割合
	④「宝塚ブランド」の確立についての考え	35.5%	37.5%	-2.0%	「確立されている」と回答した市民の割合
	⑤宝塚歌劇の観劇頻度	11.8%	11.1%	0.7%	「頻繁に観に行く」+「よく観に行く(年に1~2回程度)」+「時々観に行く」と回答した市民の割合
	⑥宝塚歌劇に対する考え(複数回答可)	66.5%	66.3%	0.2%	最も多い回答 「まちの魅力であり財産である」と回答した市民の割合

4-4. 市の取り組みについて

(1) 基本目標1 これからの都市経営について

問 57 市の取り組みはどの程度できていると思いますか。次の中から1つずつ選んで番号に○を付けてください。



■ 十分できている ■ できている □ 普通 □ あまりできていない
 ▨ できていない □ わからない □ 無回答

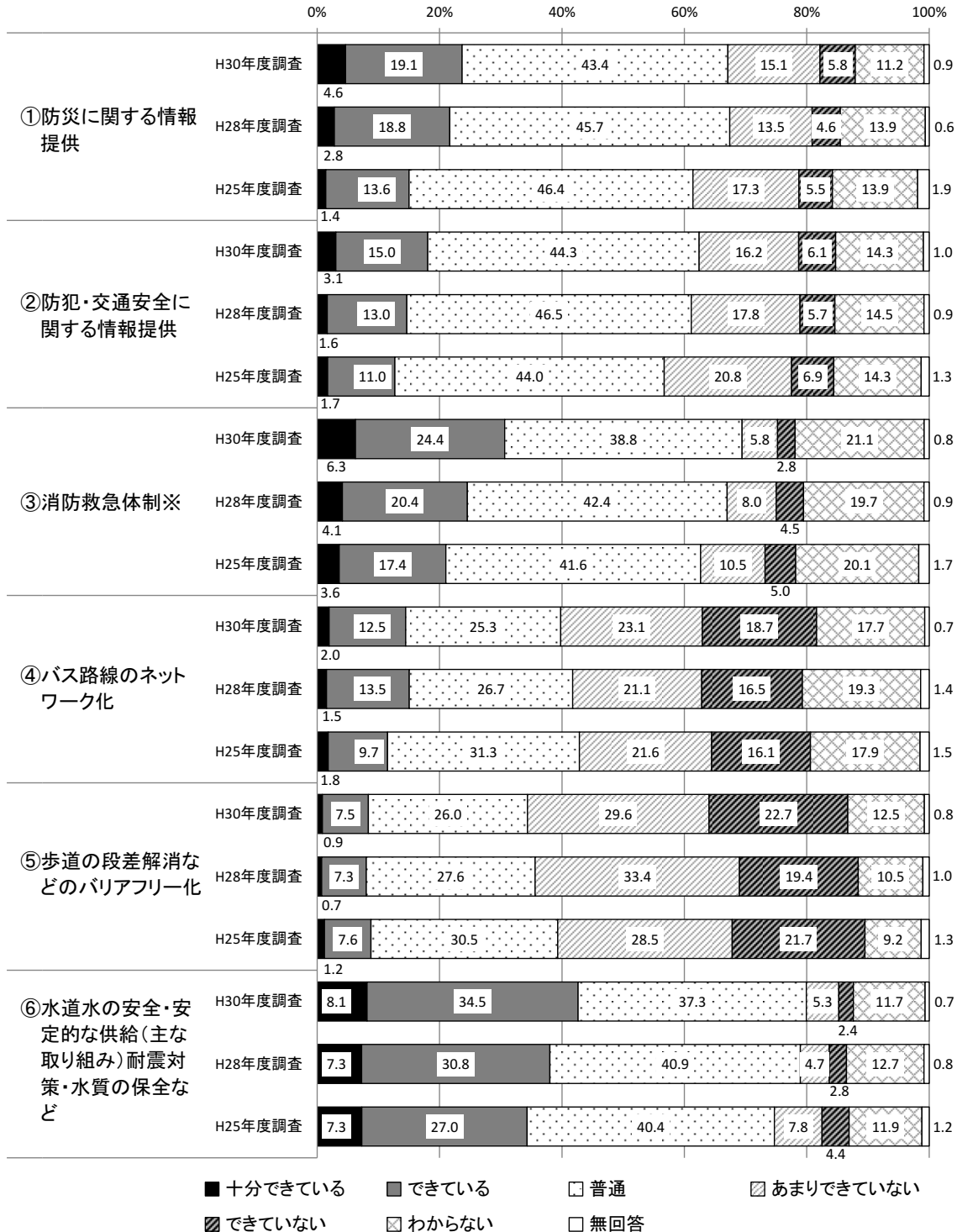
H30年度調査(N=1259)

H28年度調査(N=1368)

H25年度調査(N=1630)

(2)基本目標2 安全・都市基盤について

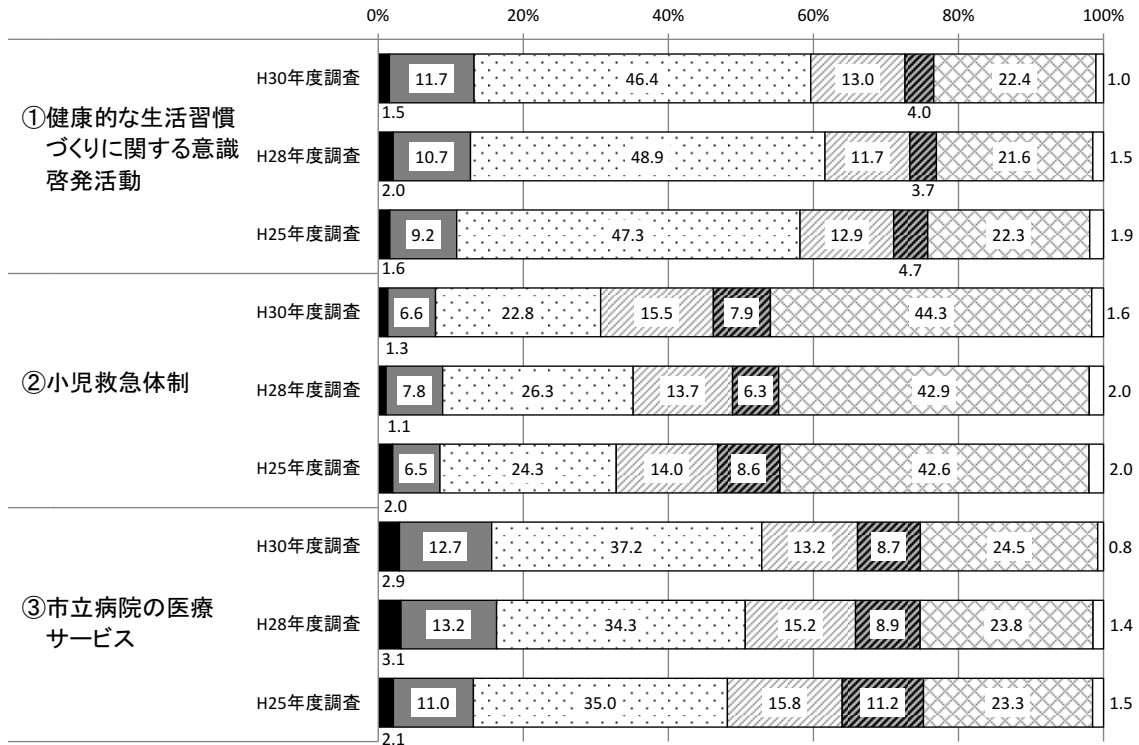
問 58 市の取り組みはどの程度できていると思いますか。次の中から1つずつ選んで番号に○を付けてください。



H30年度調査(N=1259) H28年度調査(N=1368) H25年度調査(N=1630)
 ※H28年度、H25年度「救急・救助体制」

(3)基本目標3 健康・福祉について

問 59 市の取り組みはどの程度できていると思いますか。次の中から1つずつ選んで番号に○を付けてください。



■ 十分できている ■ できている □ 普通 □ あまりできていない
 ▨ できていない ▨ わからない □ 無回答

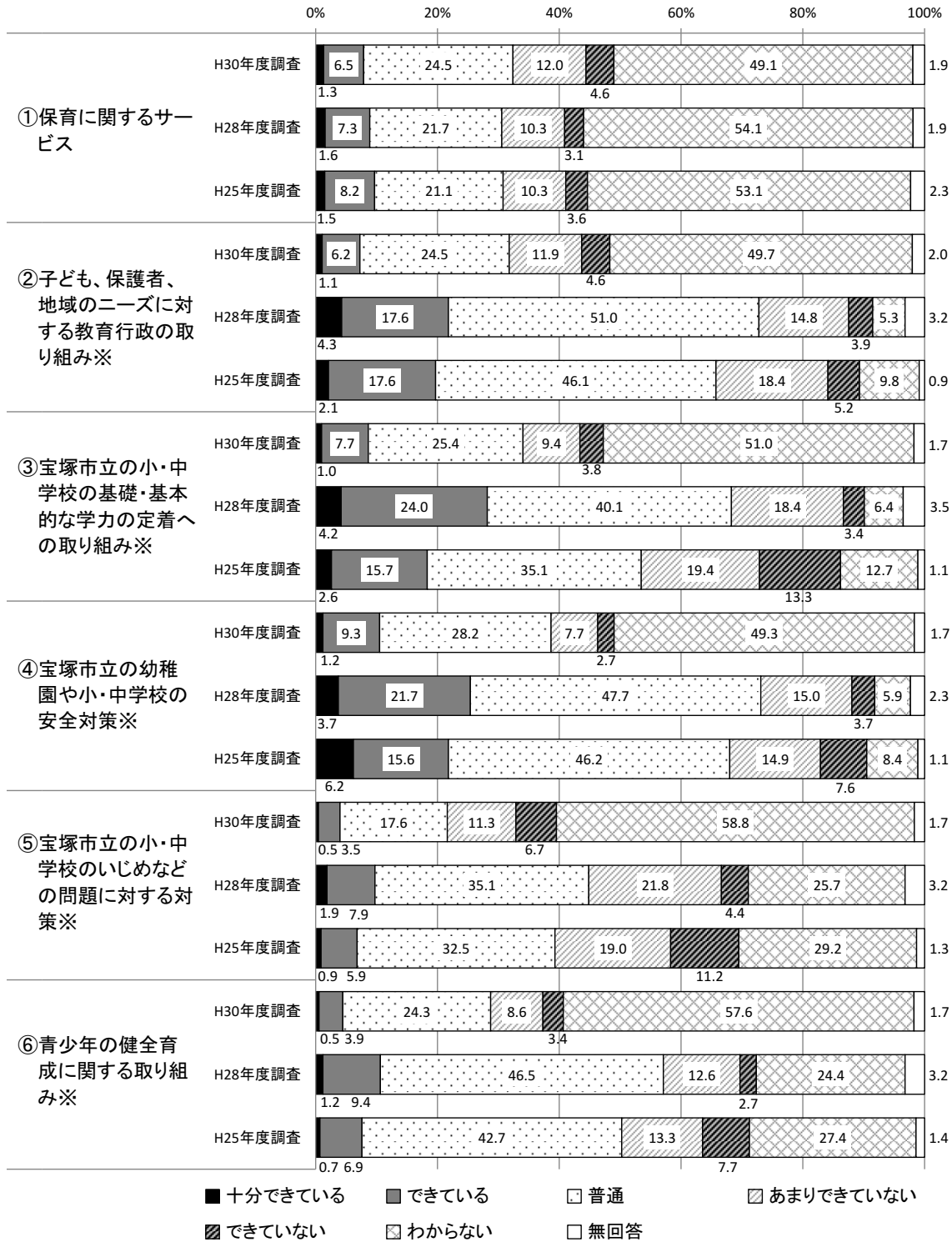
H30年度調査(N=1259)

H28年度調査(N=1368)

H25年度調査(N=1630)

(4)基本目標4 教育・子ども・人権について

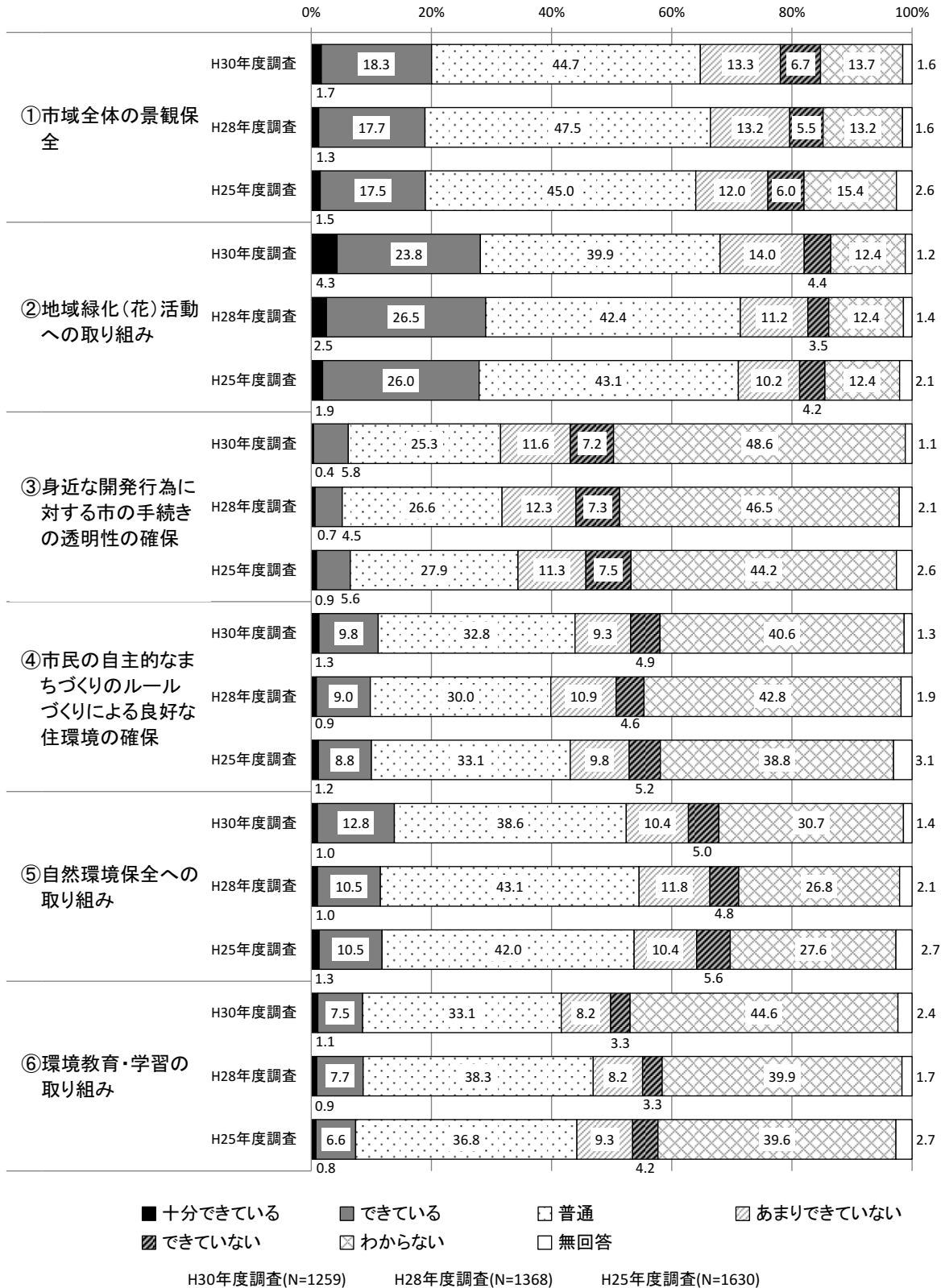
問 60 市の取り組みはどの程度できていると思いますか。次の中から1つずつ選んで番号に○を付けてください。

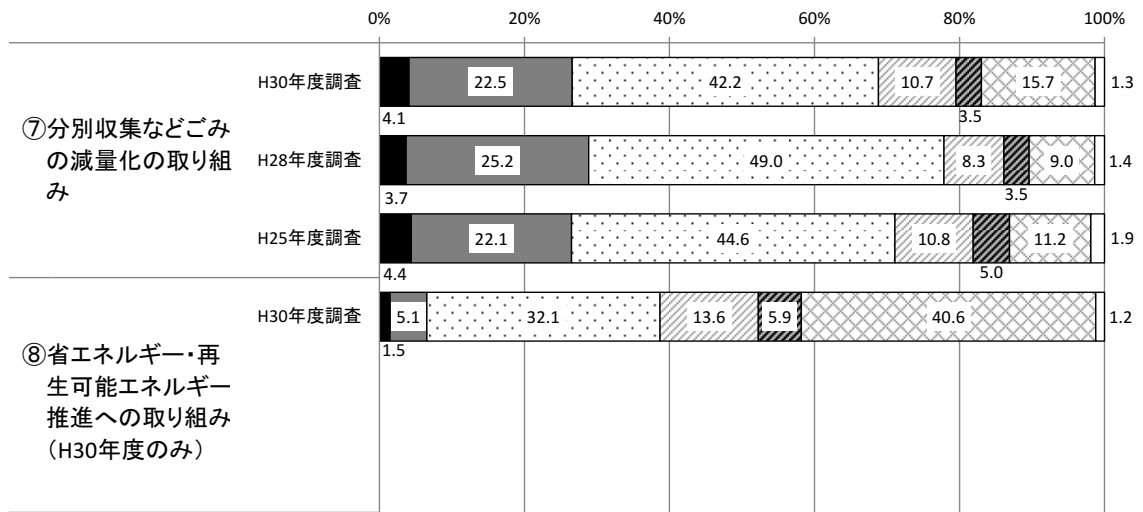


※H28年度、H25年度では②～⑥の項目は、「宝塚市立幼稚園、小・中学校に通うお子さんがおられる方」に限定しており、H30年度と直接比較できないため、参考値として掲載している。

(5)基本目標5 環境について

問 61 市の取り組みはどの程度できていると思いますか。次の中から1つずつ選んで番号に○を付けてください。



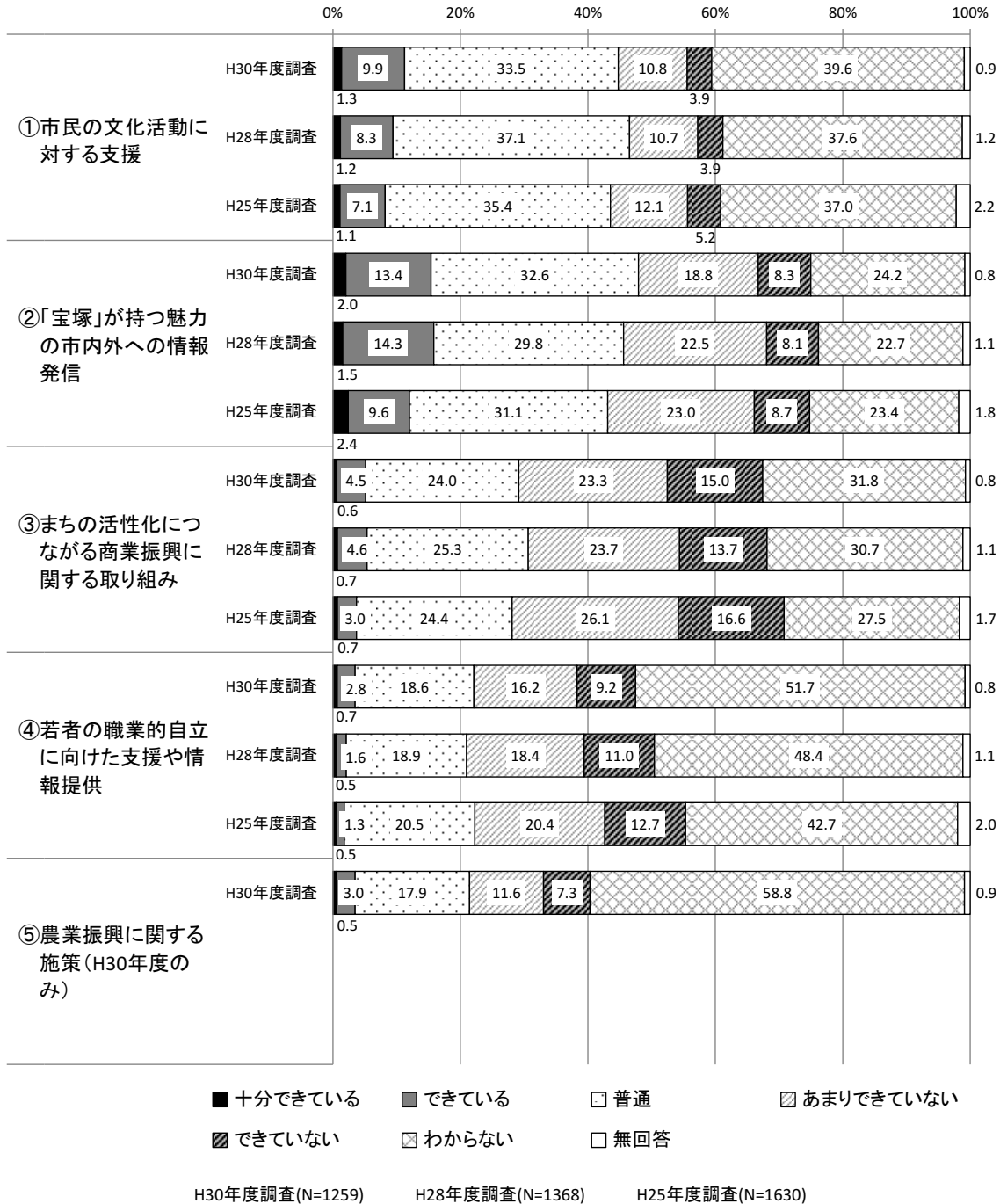


■ 十分できている ■ できている □ 普通 ▨ あまりできていない
 ▩ できていない ▤ わからない □ 無回答

H30年度調査(N=1259) H28年度調査(N=1368) H25年度調査(N=1630)

(6)基本目標6 観光・文化・産業について

問 62 市の取り組みはどの程度できていると思いますか。次の中から1つずつ選んで番号に○を付けてください。



(7)「市の取り組みについて」のまとめ

市の取り組みへの評価について以下のとおりに数値化し、分析を行った。

① 市の取り組みへの評価の数値化(算出方法)

- ・各選択肢（わからない、無回答を除く）に得点を配分する。

表 得点配分

選択肢	得点
十分できている	5
できている	4
普通	3
あまりできていない	2
できていない	1
わからない、無回答	対象外

- ・各選択肢の構成比に得点を乗じ、その合計値を選択肢の構成比の合計で除して、評価点を算出する。

・算出式

$$\text{評価点} = ((\text{「十分できている」構成比} \times 5) + (\text{「できている」構成比} \times 4) + (\text{「普通」構成比} \times 3) + (\text{「あまりできていない」構成比} \times 2) + (\text{「できていない」構成比} \times 1)) \div \Sigma (\text{選択肢の構成比の合計})$$

例：「市政の情報提供、広報」の評価点

$$\begin{aligned} & \{ (6.3\% \times 5) + (24.6\% \times 4) + (45.5\% \times 3) + (8.6\% \times 2) + (2.5\% \times 1) \} \\ & \div (6.3\% + 24.6\% + 45.5\% + 8.6\% + 2.5\%) = 3.27 \text{ (評価点)} \end{aligned}$$

② 算出結果と経年比較

次ページの表のとおり、評価されている施策は、基本目標 2 の「⑥水道水の安全・安定的な供給」と「③消防救急体制」、基本目標 1 の「①市政の情報提供、広報」などである。

あまり評価されていない施策は、基本目標 2 の「⑤歩道の段差解消などのバリアフリー化」、基本目標 6 の「③まちの活性化につながる商業振興に関する取り組み」と「④若者の職業的自立に向けた支援や情報提供」などである。

前回調査との比較では、基本目標 2 の「②防犯・交通安全に関する情報提供」、「③消防救急体制」、「⑥水道水の安全・安定的な供給」、基本目標 5 の「④市民の自主的なまちづくりのルールづくりによる良好な住環境の確保」、基本目標 6 の「④若者の職業的自立に向けた支援や情報提供」などが上昇し、基本目標 2 の「④バス路線のネットワーク化」、基本目標 3 の「②小児救急体制」、基本目標 4 の「①保育に関するサービス」などが低下している。

表 市の取り組みへの評価の経年比較 (H30 年度、H28 年度)

基本目標	施策	H30 年度 調査	H28 年度 調査	H30 年度 調査と H28 年度 調査の差
基本目標 1 これからの 都市経営	①市政の情報提供、広報	3.27	3.24	0.03
	②福祉に関するボランティア活動への支援	2.85	2.86	-0.01
	③教育、文化、環境など福祉以外のボランティア活動やまちづくり活動への支援	2.83	2.82	0.01
基本目標 2 安全・都市 基盤	①防災に関する情報提供	3.02	3.02	0.00
	②防犯・交通安全に関する情報提供	2.91	2.85	0.06
	③消防救急体制	3.33	3.15	0.18
	④バス路線のネットワーク化	2.46	2.53	-0.07
	⑤歩道の段差解消などのバリアフリー化	2.24	2.28	-0.04
	⑥水道水の安全・安定的な供給（主な取り組み）耐震対策・水質の保全など	3.46	3.40	0.06
基本目標 3 健康・福祉	①健康的な生活習慣づくりに関する意識啓発活動	2.92	2.94	-0.02
	②小児救急体制	2.59	2.70	-0.11
	③市立病院の医療サービス	2.84	2.82	0.02
基本目標 4 教育・子ども・人権	①保育に関するサービス	2.76	2.86	-0.10
	②子ども、保護者、地域のニーズに対する教育行政の取り組み※	2.73	-	-
	③宝塚市立の小・中学校の基礎・基本的な学力の定着への取り組み※	2.84	-	-
	④宝塚市立の幼稚園や小・中学校の安全対策※	2.97	-	-
	⑤宝塚市立の小・中学校のいじめなどの問題に対する対策※	2.49	-	-
	⑥青少年の健全育成に関する取り組み※	2.75	-	-
基本目標 5 環境	①市域全体の景観保全	2.94	2.95	-0.01
	②地域緑化（花）活動への取り組み	3.11	3.16	-0.05
	③身近な開発行為に対する市の手続きの透明性の確保	2.61	2.59	0.02
	④市民の自主的なまちづくりのルールづくりによる良好な住環境の確保	2.89	2.83	0.06
	⑤自然環境保全への取り組み	2.92	2.88	0.04
	⑥環境教育・学習の取り組み	2.90	2.91	-0.01
	⑦分別収集などごみの減量化の取り組み	3.16	3.19	-0.03
	⑧省エネルギー・再生可能エネルギー推進への取り組み（H30 年度のみ）	2.70	-	-
基本目標 6 観光・文化 ・産業	①市民の文化活動に対する支援	2.90	2.87	0.03
	②「宝塚」が持つ魅力の市内外への情報発信	2.76	2.72	0.04
	③まちの活性化につながる商業振興に関する取り組み	2.30	2.34	-0.04
	④若者の職業的自立に向けた支援や情報提供	2.36	2.25	0.11
	⑤農業振興に関する施策（H30 年度のみ）	2.45	-	-

※H28 年度では②～⑥の項目は、回答者を「宝塚「市立」幼稚園、小中学校に通うお子さんがおられる方」に限定しており、H30 年度と比較できない。

(8)自由回答

問 63 その他、ご意見などございましたら、自由にご記入ください。

359 名の方からご意見をいただき、意見数（1名で複数の意見を含む）は568件であった。

38 施策別及びその他でみると、「道路・交通」（歩道や道路整備等 78件）が最も多く、次いで、「商業・サービス業・工業」（商業施設の誘致等 44件）、「緑化・公園」（公園整備、公園管理等 28件）、「防犯・交通安全」（防犯カメラの設置等 26件）、「児童福祉」（子育て等 24件）となっている。

「その他意見」は、「歌劇にたよりすぎている」、「今後は市の取り組みを知る様にして、積極的に参加していきたい」、「もう少し若い人にアンケートしていただきたい」などである。

表 まちづくりへのご意見・ご要望

基本目標	意見数 (件)	施策	意見数 (件)
1 これからの都市経営	62	1 市民自治	6
		2 市民と行政との協働	10
		3 開かれた市政	15
		4 情報化	11
		5 危機管理	0
		6 行財政運営	20
2 安全・都市基盤	152	7 防災・消防	8
		8 防犯・交通安全	26
		9 土地利用	4
		10 市街地・北部整備	12
		11 住宅・住環境	14
		12 道路・交通	78
		13 河川・水辺空間	2
		14 上下水道	8
3 健康・福祉	39	15 地域福祉	0
		16 健康	2
		17 保健・医療	15
		18 高齢者福祉	15
		19 障がい者福祉	6
		20 社会保障	1
4 教育・子ども・人権	68	21 人権・同和	1
		22 男女共同参画	0
		23 児童福祉	24
		24 青少年育成	6
		25 学校教育	16
		26 社会教育	14
		27 スポーツ	7
5 環境	77	28 都市景観	11
		29 緑化・公園	28
		30 環境保全	10
		31 循環型社会	16
		32 都市美化・環境衛生	12
6 観光・文化・産業	86	33 観光	23
		34 商業・サービス業・工業	44
		35 農業	1
		36 雇用・勤労者福祉	0
		37 消費生活	4
		38 文化・国際交流	14
7 その他	84	その他の意見	84
合計	568	合計	568

資料編

1. 調査 I の調査票

『第6次宝塚市総合計画』策定のための市民アンケート調査

—ご協力のお願い—

市民の皆さまには、日頃から本市のまちづくりにご協力をいただき、ありがとうございます。

宝塚市では、平成 23 年度（2011 年度）から第 5 次宝塚市総合計画がスタートし、「市民の力が輝く 共生のまち 宝塚」を将来の都市像に掲げ、まちづくりを推進してきましたが、平成 32 年度（2020 年度）で計画期間が終了することから、平成 33 年度（2021 年度）以降の本市の新たなまちづくりの方向性を示す第 6 次宝塚市総合計画の策定に着手します。

策定にあたりましては、地域の生活環境やまちづくりに関して、より多くの市民の皆さまのご意見を反映したいと考えております。

つきましては、皆さまのご意見をいただきたく、市民アンケート調査にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成 30 年（2018 年）11 月

宝塚市長 中川 智子

【ご記入のお願い】

この市民アンケート調査の対象者は、16 歳以上の市民の皆さまの中から、3,000 人を無作為に選ばせていただきました。

ご回答いただきました内容は、本調査の目的以外に使用することは一切ありません。

選択肢の設問は、あてはまる番号を○印で囲んでください。また、「その他」と回答された場合や自由に記入していただく欄には、なるべく具体的にお書きください。

記入後は、無記名のまま、同封の返信用封筒（市民アンケート調査係 行）に入れて、平成 30 年(2018 年)12 月 17 日(月)までにご投函ください。(切手は不要です。)

(本調査についてのお問い合わせ)

宝塚市 企画経営部 政策室 政策推進課 市民アンケート調査係

電話 0797-77-2001 (直通)

F A X 0797-72-1419

メール m-takarazuka0001@city.takarazuka.lg.jp

地区コード：

1 あなたご自身についておたずねします。

問1 あなたの性別について該当するものを次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

1 男性	2 女性	3 ()
------	------	-------

問2 あなたの年齢区分を次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

1 16～19歳	5 35～39歳	9 55～59歳	13 75～79歳
2 20～24歳	6 40～44歳	10 60～64歳	14 80～84歳
3 25～29歳	7 45～49歳	11 65～69歳	15 85～89歳
4 30～34歳	8 50～54歳	12 70～74歳	16 90歳以上

問3 あなたの職業を次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

1 会社員・公務員など	5 家事専業	} → 問5へ
2 自営業	6 無職	
3 パート・アルバイト	7 その他	
4 学生・生徒	(具体的に:)	

→ 問3で「1」～「4」と回答された方におたずねします。

問4 あなたの通勤・通学先を次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

1 宝塚市内	4 豊中市・池田市・箕面市
2 神戸市	5 大阪市
3 阪神間地域 (尼崎市・西宮市・芦屋市・伊丹市 ・川西市・三田市・猪名川町)	6 その他

問5 あなたも含めて同居している家族の人数を次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

1 1人	2 2人	3 3人	4 4人	5 5人	6 6人以上
------	------	------	------	------	--------

問6 あなたが同居している家族をすべて選んで○を付けてください。また、その家族の年齢区分を右の選択肢から選んで番号を記入してください。該当者が複数の場合は、すべての方の年齢区分を記入してください。

【同居しているすべての家族の番号に○】

↓

1	単身 (ひとり暮らし)	
2	配偶者	()
3	父親	()
4	母親	()
5	子	()
6	孫	()
7	兄弟姉妹	()
8	祖父	()
9	祖母	()
10	その他	()

1	0～19歳
2	20～39歳
3	40～64歳
4	65～74歳
5	75歳以上

← 各カテゴリー内へ番号を記入

問7 あなたは宝塚市に住んで何年になりますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。
(以前、居住していた方はその期間も加えてください)

1	2年未満	4	11～15年	7	26～30年
2	2～5年	5	16～20年	8	31年以上
3	6～10年	6	21～25年		

2 居住意向についておたずねします。

問8 あなたは宝塚市内に住み続けたいと思いますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1	引き続き宝塚市内に住み続けたい
2	市外に転出したい又は転出する予定
3	分からない → 問9へ

▶ 問8で「1」と回答された方におたずねします。

問8-1 あなたが宝塚市に住み続けたい理由を次の中から3つ選んで番号に○を付けてください。

1	治安が良いから	
2	交通の利便性が良いから	
3	医療機関や福祉施設が整っているから	
4	家族の介護や世話をする（受ける）必要があるから	
5	教育・子育て環境が良いから	
6	都市のイメージが良いから	
7	買い物や余暇活動に便利だから	
8	自分や家族の通勤・通学に便利だから	
9	自然環境が豊かで景観が美しいから	13 住環境が良いから
10	近所づきあいが良好だから	14 家賃や物価が安いから
11	家を継ぐ必要があるから	15 特に理由はない
12	両親や親せきが近くに住んでいるから	16 その他（具体的に： _____）

▶ 問8で「2」と回答された方におたずねします。

問8-2 あなたが宝塚市外へ転出したい（転出する）理由を次の中から3つ選んで番号に○を付けてください。

1	治安が悪くないから	
2	交通の利便性が良くないから	
3	医療機関や福祉施設が整っていないから	
4	家族の介護や世話をする（受ける）必要があるから	
5	教育・子育て環境が悪くないから	
6	都市のイメージが悪くないから	
7	買い物や余暇活動に不便だから	
8	自分や家族の通勤・通学に不便だから	
9	自然環境や景観が悪くないから	13 住環境が悪くないから
10	近所づきあいがわずらわしいから	14 家賃や物価が高いから
11	故郷に戻りたいから	15 特に理由はない
12	両親や親せきの近くに住む必要があるから	16 その他（具体的に： _____）

3 第5次宝塚市総合計画後期基本計画の取組についておたずねします。

第5次宝塚市総合計画後期基本計画では、めざすまちづくりとして6つの基本目標を掲げ、その実現に向けて、各施策を推進しています。各基本目標における施策についておたずねします。

基本目標1 これからの都市経営について

～「新しい公共」の領域が広がり、地域活動が活発なまちづくり～

問9 ①現在、どの程度、満足していますか。1～6のすべての施策項目について、当てはまる満足の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。

②宝塚市は、今後どの分野にどの程度重点を置くべきと考えますか。1～6のすべての施策項目について、当てはまる重点の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。

基本目標項目		①現在の満足の程度					②今後の重点の程度				
		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	重点を置く	やや重点を置く	普通	あまり重点を置かない	重点を置かない
これからの都市経営について											
施策項目	主な内容										
【記入例】社会基盤施設の充実	災害に強い道路、上下水道などの社会基盤の整備	1	2	③	4	5	1	2	3	4	⑤
1 市民自治	地域自治を確立し、協働による市民主体のまちづくりを実現します	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2 市民と行政との協働	協働が必要なあらゆる分野において、取組を進めます	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3 開かれた市政	対話と交流により、開かれた市政を推進します	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4 情報化	ICTの活用により、誰もが行政情報へ容易にアクセスでき、便利で豊かな生活を実感できるまちをめざします	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5 危機管理	あらゆる危機に適切に対応できる体制の構築をめざします	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6 行財政運営	戦略的な都市経営と協働型の行財政運営により、総合計画を推進します	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

基本目標2 安全・都市基盤について

～災害に強く、安全でいつまでも快適に住み続けることができるまちづくり～

問 10 ①現在、どの程度、満足していますか。7～14 のすべての施策項目について、当てはまる満足の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。

②宝塚市は、今後どの分野にどの程度重点を置くべきと考えますか。7～14 のすべての施策項目について、当てはまる重点の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。

基本目標項目		①現在の満足の程度					②今後の重点の程度				
安全・都市基盤について		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	重点を置く	やや重点を置く	普通	あまり重点を置かない	重点を置かない
施策項目	主な内容										
7 防災・消防	防災・消防体制の充実、地域の防災力の向上を図ります	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8 防犯・交通安全	地域力を高め、安全で安心なまちづくりをめざします	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9 土地利用	歩いて暮らせるコンパクトなまちづくりと北部地域の環境保全、活力維持・増進をめざします	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10 市街地・北部整備	良好な市街地形成と北部地域の活性化を推進します	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11 住宅・住環境	良好な住宅・住環境を整備し、住んでみたい、住み続けたいまちをめざします	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12 道路・交通	安全で快適なまちづくりのため、幹線道路網の効率的整備と人や環境に配慮した公共交通環境の向上を図ります	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13 河川・水辺空間	河川の治水の向上と自然環境との調和を図り、うるおいや安らぎのある水辺空間をつくれます	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14 上下水道	豊かな生活を支え、災害に強く安全で安心な施設整備を推進します	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

基本目標3 健康・福祉について

～すべての市民が健康で安心して暮らせる、人にやさしいまちづくり～

問 11 ①現在、どの程度、満足していますか。15～20のすべての施策項目について、当てはまる満足の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。

②宝塚市は、今後どの分野にどの程度重点を置くべきと考えますか。15～20のすべての施策項目について、当てはまる重点の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。

基本目標項目		①現在の満足の程度					②今後の重点の程度				
健康・福祉について		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	重点を置く	やや重点を置く	普通	あまり重点を置かない	重点を置かない
施策項目	主な内容										
15 地域福祉	ふれあい、支え合いの地域づくり、人づくりを推進します	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
16 健康	地域と連携し、市民一人ひとりの健康づくりを支援します	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
17 保健・医療	保健・医療・福祉の連携による総合的なサービス提供をめざします	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
18 高齢者福祉	住み慣れた地域で安心して暮らすことができる高齢者施策を推進します	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
19 障がい者福祉	障がいのある人が、安心して暮らせる社会の実現をめざします	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
20 社会保障	いのちと健康を守るため、必要な生活支援と医療などが安心して受けられる社会をめざします	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

基本目標4 教育・子ども・人権について

～子どもたちが健やかに成長し、そして、すべての人々の人権が尊重される心豊かなまちづくり～

問 12 ①現在、どの程度、満足していますか。21～27のすべての施策項目について、当てはまる満足の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。

②宝塚市は、今後どの分野にどの程度重点を置くべきと考えますか。21～27のすべての施策項目について、当てはまる重点の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。

基本目標項目		①現在の満足の程度					②今後の重点の程度				
教育・子ども・人権について		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	重点を置く	やや重点を置く	普通	あまり重点を置かない	重点を置かない
施策項目	主な内容										
21 人権・同和	すべての人々の人権が尊重・保障されるまちを創造します	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
22 男女共同参画	だれもが自分らしく生活し、責任を分かち合う男女共同参画社会の実現をめざします	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
23 児童福祉	まっすぐにのびる元気な「たからっ子」を育成します	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
24 青少年育成	未来を担う青少年の健やかな成長を地域全体で支えます	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
25 学校教育	「生きる力」を育み、社会を担う心豊かな子どもたちを育成します	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
26 社会教育	生涯学習を充実させて、学びの成果で地域を変えていきます	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
27 スポーツ	スポーツで人と未来が輝く「アクティブ宝塚」を実現します	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

基本目標5 環境について

～都市の景観が美しく調和し、花や緑に包まれた、環境にやさしいまちづくり～

問 13 ①現在、どの程度、満足していますか。28～32のすべての施策項目について、当てはまる満足の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。

②宝塚市は、今後どの分野にどの程度重点を置くべきと考えますか。28～32のすべての施策項目について、当てはまる重点の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。

基本目標項目		①現在の満足の程度					②今後の重点の程度				
環境について		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	重点を置く	やや重点を置く	普通	あまり重点を置かない	重点を置かない
施策項目	主な内容										
28 都市景観	良好なまちなみの保全と「宝塚らしい景観」の創出に努めます	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
29 緑化・公園	協働による緑化（花）と公園づくりを進めます	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
30 環境保全	環境への関心を高めることで環境に配慮した行動をとり、環境保全を推進します	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
31 循環型社会	市民・事業者・行政が一体となって、ごみゼロ都市をめざします	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
32 都市美化・環境衛生	都市美化などに協働で取り組むとともに、マナーの向上を図り、清潔・快適な生活環境を創造します	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

基本目標6 観光・文化・産業について

～個性と魅力にあふれ、文化の薫り高く、にぎわいと活力に満ちたまちづくり～

問 14 ①現在、どの程度、満足していますか。33～38 のすべての施策項目について、当てはまる満足の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。

②宝塚市は、今後どの分野にどの程度重点を置くべきと考えますか。33～38 のすべての施策項目について、当てはまる重点の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。

基本目標項目		①現在の満足の程度					②今後の重点の程度				
観光・文化・産業について		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	重点を置く	やや重点を置く	普通	あまり重点を置かない	重点を置かない
施策項目	主な内容										
33 観光	都市や自然の観光資源を生かし、まちの活性化を進めます	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
34 商業・サービス業・工業	地域資源を生かし、まちの個性と魅力の創造をめざします	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
35 農業	市民とともにこれからの「宝塚の農」を育みます	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
36 雇用・勤労者福祉	働く意欲を持つすべての人の就労を支援します	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
37 消費生活	豊かな消費生活の実現を図ります	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
38 文化・国際交流	多くの文化資源を生かし戦略的な文化政策・国際交流を展開します	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 15 問 9～問 14 の②今後の重点の程度で「重点を置く」「やや重点を置く」を選択された施策項目のうち、あなたが優先すべきと思われる施策項目を5つまで選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|-------------|----------------|
| 1 市民自治 | 23 児童福祉 |
| 2 市民と行政との協働 | 24 青少年育成 |
| 3 開かれた市政 | 25 学校教育 |
| 4 情報化 | 26 社会教育 |
| 5 危機管理 | 27 スポーツ |
| 6 行財政運営 | 28 都市景観 |
| 7 防災・消防 | 29 緑化・公園 |
| 8 防犯・交通安全 | 30 環境保全 |
| 9 土地利用 | 31 循環型社会 |
| 10 市街地・北部整備 | 32 都市美化・環境衛生 |
| 11 住宅・住環境 | 33 観光 |
| 12 道路・交通 | 34 商業・サービス業・工業 |
| 13 河川・水辺空間 | 35 農業 |
| 14 上下水道 | 36 雇用・勤労者福祉 |
| 15 地域福祉 | 37 消費生活 |
| 16 健康 | 38 文化・国際交流 |
| 17 保健・医療 | |
| 18 高齢者福祉 | |
| 19 障がい者福祉 | |
| 20 社会保障 | |
| 21 人権・同和 | |
| 22 男女共同参画 | |

重点目標について

第5次宝塚市総合計画後期基本計画では、6つの基本目標と38の施策の枠を超えた横断的な取り組みを推進するため、7つの重点目標を定めています。以下の各重点目標についておたずねします。

問 16 ①現在、どの程度、満足していますか。A～Gのすべての項目について、当てはまる満足の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。

②宝塚市は、今後どの分野にどの程度重点を置くべきと考えますか。A～Gのすべての項目について、当てはまる重点の程度を1つ選んで番号に○を付けてください。

重点目標について		①現在の満足の程度					②今後の重点の程度					
		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	重点を置く	やや重点を置く	普通	あまり重点を置かない	重点を置かない	
項目	主な内容											
A	市民と行政との協働による「新しい公共」の領域の拡充	個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現をめざします	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
B	行政マネジメントシステムの機能強化と効果的運用	行政評価を核として、施策や事業の優先度を決定し、財源や人材を効率的に運用するなど、効果的な行財政運営に取り組みます	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
C	まちの個性を生かし、高めていくまちづくり(宝塚ブランドの強化)	宝塚歌劇をはじめとする地域資源を効果的に活用し、宝塚ブランドを活かしたまちづくりに取り組みます	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
D	子どもたちの成長を地域全体で支えるまちづくり	子育て支援サービスを充実し、子育てしやすい環境づくりに取り組みます	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
E	すべての市民が、安心を実感できるまちづくり	市民が安心して暮らせるよう、救急救命体制、消防体制を充実し、防災・防犯・交通安全活動を推進します	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
F	環境の保全と、循環型社会の構築に向けたまちづくり	ごみの減量・資源化の推進、温室効果ガスの排出量の削減、豊かな自然環境の保全や生物多様性を意識したまちづくりに取り組みます	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
G	超高齢社会に対応したまちづくり	エイジフレンドリーシティ(高齢者にやさしいまち)の取組を進め、医療・介護・予防・住まい・生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムを構築します	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

4 協働のまちづくりについておたずねします。

【協働とは、市民や市民活動団体、事業者、学校、行政など異なる立場の主体が共通の目的や課題の達成に向けて、お互いの特性を理解しつつ、対等な立場で連携・協力することです。】

問 17 これからのまちづくりには、市民、地域組織、ボランティア団体などによる市民活動や地域活動がますます重要になってくると言われています。そこで、市民と行政が協働でまちづくりを進めていくためには、どんなことが必要だと思いますか。次の中から3つまで選んで番号に○を付けてください。

- 1 市民の中から、まちづくりを担うリーダーが育つこと
- 2 市民がまちづくりへの参画意識を高めること
- 3 各まちづくり協議会における「地域ごとのまちづくり計画」の実効性を高めること
- 4 自治会やまちづくり協議会をはじめとする地域組織の活動が充実していること
- 5 ボランティア団体やNPO法人（民間非営利組織）の活動が充実していること
- 6 市民活動や地域活動に必要な場所や仕組みが充実していること
- 7 市民活動や地域活動への資金援助が充実していること
- 8 行政がまちづくりに関する情報を分かりやすく市民に伝えること
- 9 行政が市民による提案や意見を施策に反映する仕組みを充実させること
- 10 行政が市民活動や地域活動に参画する仕組みを充実させること
- 11 その他（具体的に： _____)

問 18 市民活動や地域活動などについて、あなたの参加状況や参加へのお気持ちについておたずねします。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- 1 既に参加している
- 2 参加しようと思っている
- 3 あまり参加しようと思わない
- 4 参加しようと思わない
- 5 分からない

→ **問18で「1」、「2」と回答された方におたずねします。**

問 18-1 どのような分野において、市民活動や地域活動などに参加していますか、又は参加しようと思いませんか。次の中から当てはまるものすべての番号に○を付けてください。

- 1 子育て支援
- 2 子どもたちの健全育成
- 3 高齢者・障がい者等の生活支援や介護
- 4 防犯・防災対策（地域での防災訓練、防犯パトロールなど）
- 5 まちの美化・清掃活動、緑化（花）の推進
- 6 まちの景観保全（違反広告物のパトロールなど）
- 7 自然環境を守る活動
- 8 文化・芸術・スポーツ活動
- 9 国際交流活動
- 10 その他（具体的に： _____)

問 18-2 へ

問18で「3」、「4」と回答された方におたずねします。

問 18-2 参加しようと思わないのは、なぜでしょうか。次の中から2つまで選んで番号に○を付けてください。

- 1 市民活動や地域活動に関心がない
- 2 市民活動や地域活動に関心はあるが、時間に余裕がない
- 3 市民活動や地域活動に関心はあるが、あまり関わりたくない
- 4 市民活動や地域活動は、好きな人がやればよい
- 5 市民活動や地域活動が必要だと思わない
- 6 その他(具体的に: _____)

問 19 市民と行政が取組みの方向を一致させ、協力してまちづくりを推進するために、基本原則などを定めた「宝塚市協働の指針」を策定しています。そこで、「宝塚市協働の指針」についておたずねします。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- 1 活用している
- 2 活用しようと思っている
- 3 知っているが活用しようと思わない
- 4 知らない →問 20 へ

→問19で「1」、「2」と回答された方におたずねします。

問 19-1 どのような立場で活用又は活用しようと思えますか。次の中から当てはまるものすべての番号に○を付けてください。

- 1 個人のボランティア活動(主な分野: _____)
- 2 自治会
- 3 まちづくり協議会
- 4 地域団体(団体名: _____)
- 5 市民活動団体(団体名: _____)
- 6 NPO法人
- 7 事業者
- 8 その他(具体的に: _____)

→問19で「3」と回答された方におたずねします。

問 19-2 活用しようと思わないのは、なぜでしょうか。次の中から2つまで選んで番号に○を付けてください。

- 1 協働や協働の指針に関心がない
- 2 協働や協働の指針に関心があるが、時間に余裕がない
- 3 協働や協働の指針に関心があるが、あまり関わりたくない
- 4 協働は、好きな人がやればよい
- 5 協働は行政が主体的にやればよい
- 6 協働や協働の指針が必要だと思わない
- 7 協働の指針には、具体的な事例もなく活用しにくい
- 8 その他(具体的に: _____)

5 行財政改革についておたずねします。

問 20 行財政改革を進めていくうえで、行政サービスと市民の負担のバランスについて、どのよう
にお考えですか。次のうち、最もあなたの考えに近いものを1つ選んで番号に○を付けてくだ
さい。

- 1 行政サービス向上のためなら、市民の負担が増えても仕方がない
- 2 行政サービス維持のためなら、ある程度の市民の負担は仕方がない
- 3 市民の負担を増やしてまで行政サービスを維持する必要はない
- 4 わからない
- 5 その他（具体的に： _____)

問 21 今後、どのような行財政改革が必要とお考えですか。特に重視するものを3つまで選んで番
号に○を付けてください。

- 1 事務事業の見直しや廃止
- 2 民間委託の積極的な導入
- 3 市税などの滞納金の徴収率の向上
- 4 職員数や給与の適正化
- 5 手数料・使用料など利用者負担の適正化
- 6 各種団体・事業への補助金など見直しや廃止
- 7 公共施設の統廃合やあり方の見直し
- 8 公共工事の見直しや経費の削減
- 9 ボランティア団体やNPO法人（民間非営利組織）の活用など市民と行政の役割分担の見直し
- 10 意識改革のための職員研修の充実や市役所組織の簡素化
- 11 ICT（情報通信技術）を活用した申請などの手続きや業務の効率化・迅速化
- 12 その他（具体的に： _____)

6 公共施設についておたずねします。

問 22 あなたは、過去 1 年間に次の公共施設を利用されましたか。各施設の①利用状況について、該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

①利用状況で「あまり利用していない」「利用していない」と回答された場合は、1～7の理由のなかから該当するすべての番号に○を付けてください。

	①利用状況			②「あまり利用していない」、「利用していない」理由 (該当するすべての番号に○)							
	よく利用した (年5回以上)	あまり利用していない (年5回未満)	利用していない	利用する機会がない	利用する必要がある	施設が存在やサービス内容を知らない	施設の場所が遠く不便	施設や設備、利用時間、使用料などが不満	他市や県・国の施設、民間施設を利用している	その他	
【記入例】											
1 コミュニティ施設 (共同利用施設、地域利用施設、人権文化センターなど)	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	
1 コミュニティ施設 (共同利用施設、地域利用施設、人権文化センターなど)	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	
2 サービスセンター・サービスステーション	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	
3 公園施設	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	
4 公益施設 (ピピアめふ、さらら仁川)	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	
5 社会福祉施設 (総合福祉センター、身体障害者支援センター、老人福祉センターなど)	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	
6 児童福祉施設 (保育所、児童館、子ども館、地域児童育成会など)	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	
7 衛生施設 (クリーンセンター、緑のサイクルセンター、市営火葬場、霊園など)	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	

次ページへ続く

前ページより

	①利用状況			②あまり利用していない、「利用していない」理由 (該当するすべての番号に○)						
	よく利用した (年5回以上)	あまり利用していない (年5回未満)	利用していない	利用する機会がない	利用する必要がある	施設が存在やサービス内容を知らない	施設の場所が遠く不便	施設や設備、利用時間、使用料などが不満	他市や県・国の施設、民間施設を利用している	その他
8 産業・文化施設 (ベガホール、ソリオホール、手塚治虫記念館、ナチュールスパ宝塚、国際文化センターなど)	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
9 学校教育施設 (小学校、中学校、幼稚園、養護学校、教育総合センターなど)	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
10 社会教育施設 (公民館、図書館、宝塚自然の家など)	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
11 スポーツ施設 (体育館、武道館、野球場、グラウンド、テニスコートなど)	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
12 病院・診療等施設 (市立病院、国民健康保険診療所、健康センター)	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7

問 23 今後は、少子高齢化に伴う人口減少社会の到来により、宝塚市の財政規模が縮小していくことが考えられます。

このような見通しを踏まえ、今後の公共施設の整備や管理運営についてどのように進めていくべきだとお考えですか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|--|---|
| 1 現状の公共施設では不足しているので、今後も増やす
2 公共施設の全体数は現状のまま維持する（必要に応じ建替え）
3 将来の人口減少に伴う財政規模の縮小に合わせて、公共施設を減らす
4 その他（具体的に： |) |
|--|---|

7 宝塚市のイメージについておたずねします。

問 24 あなたが他都市と比べて宝塚市の方が優れていると思うことは何ですか。次の中から5つまで選んで番号に○を付けてください。

- 1 地震や台風等の災害に強いところ
- 2 防犯・交通安全の取組が進んでいるところ
- 3 バスや鉄道等、公共交通機関が発達しているところ
- 4 上下水道や道路、市街地整備等、社会基盤が充実しているところ
- 5 医療施設・サービスが充実しているところ
- 6 高齢者や障がいのある人に優しいところ
- 7 子どもや子育てに優しいところ
- 8 すべての人々の人権が保障されているところ
- 9 教育環境が充実しているところ
- 10 伝統や歴史が感じられるところ
- 11 市民の文化・スポーツ活動が盛んなところ
- 12 観光で多くの人々が訪れているところ
- 13 娯楽やレクリエーション等を楽しめるところ
- 14 産業活動が盛んで経済に活気があるところ
- 15 情報化が進んでいるところ
- 16 大学や研究所があり、様々な研究・開発活動が行われているところ
- 17 まちに緑や花があふれているところ
- 18 優れた居住環境があるところ
- 19 リサイクルや省エネルギー等が進み、自然環境に優しいところ
- 20 市民が積極的にまちづくりに参加し、行政との協働が進んでいるところ
- 21 市民同士がふれあい、コミュニティ活動が活発なところ
- 22 市民が主体となって地域の自治を推進しているところ
- 23 その他（具体的に： _____)



問 25 あなたが理想とする宝塚市の将来イメージについて、当てはまる項目を次の中から5つまで選んで番号に○を付けてください。

1	地震や台風等の災害に強いまち	
2	防犯・交通安全の取組が進んでいるまち	
3	バスや鉄道等、公共交通機関が発達したまち	
4	上下水道や道路、市街地整備等、社会基盤が充実したまち	
5	医療施設・サービスが充実したまち	
6	高齢者や障がいのある人に優しいまち	
7	子どもや子育てに優しいまち	
8	すべての人々の人権が保障されたまち	
9	教育環境が充実したまち	
10	伝統や歴史が感じられるまち	
11	市民の文化・スポーツ活動が盛んなまち	
12	観光で多くの人々が訪れるまち	
13	娯楽やレクリエーション等を楽しめるまち	
14	産業活動が盛んで経済に活気のあるまち	
15	情報化が進んだまち	
16	大学や研究所があり、様々な研究・開発活動が行われているまち	
17	まちに緑や花があふれた庭園のようなまち	
18	優れた居住環境を持つまち	
19	リサイクルや省エネルギー等が進んだ自然環境に優しいまち	
20	市民が積極的にまちづくりに参加し、行政と協働して創る市民主体のまち	
21	市民同士がふれあい、コミュニティ活動が活発なまち	
22	市民が主体となって地域の自治を推進するまち	
23	その他（具体的に：	）

問 25-1 あなたが理想とする宝塚市の将来をイメージする言葉がありましたら、ご記入ください。

※現在の宝塚市の将来都市像は

「市民の力が輝く 共生のまち 宝塚」です。

2. 調査Ⅱの調査票

市民アンケート調査

「宝塚市のまちづくり」について皆さまのご意見をお聞かせください

市民の皆さまには、日頃から本市のまちづくりにご協力をいただき、ありがとうございます。

宝塚市では、平成 28 年度（2016 年度）から第 5 次宝塚市総合計画後期基本計画をスタートし、引き続き「市民の力が輝く 共生のまち 宝塚」の実現をめざして取組を進めています。

この市民アンケート調査は、市民の皆さまの意識や活動状況、市の取組に関する評価を把握し、定点比較を行い、今後の市政に反映するために実施するものです。

つきましては、皆さまのご意見をいただきたく、市民アンケート調査にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成 30 年（2018 年）11 月

宝塚市長 中川 智子

【ご記入のお願い】

この市民アンケート調査の対象者は、16 歳以上の市民の皆さまの中から、3,000 人を無作為に選ばせていただきました。

ご回答いただきました内容は、本調査の目的以外に使用することは一切ありません。

選択肢の設問は、あてはまる番号を○印で囲んでください。また、「その他」と回答された場合や自由に記入していただく欄には、なるべく具体的にお書きください。

記入後は、無記名のまま、同封の返信用封筒（市民アンケート調査係 行）に入れて、平成 30 年（2018 年）12 月 17 日（月）までにご投函ください。（切手は不要です。）

（本調査についてのお問い合わせ）

宝塚市 企画経営部 政策室 政策推進課 市民アンケート調査係

電話 0797-77-2001（直通）

F A X 0797-72-1419

メール m-takarazuka0001@city.takarazuka.lg.jp

地区コード：

1 あなた自身についておたずねします。

問1 あなたの性別について該当するものを次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

1 男性	2 女性	3 ()
------	------	-------

問2 あなたの年齢区分を次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

1 16～19歳	5 35～39歳	9 55～59歳	13 75～79歳
2 20～24歳	6 40～44歳	10 60～64歳	14 80～84歳
3 25～29歳	7 45～49歳	11 65～69歳	15 85～89歳
4 30～34歳	8 50～54歳	12 70～74歳	16 90歳以上

問3 あなたの職業を次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

1 会社員・公務員など	5 家事専業	} → 問5へ
2 自営業	6 無職	
3 パート・アルバイト	7 その他	
4 学生・生徒	(具体的に:)	

→ 問3で「1」～「4」と回答された方におたずねします。

問3-1 あなたの通勤・通学先を次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

1 宝塚市内	4 豊中市・池田市・箕面市
2 神戸市	5 大阪市
3 阪神間地域 (尼崎市・西宮市・芦屋市・伊丹市 ・川西市・三田市・猪名川町)	6 その他

問4 通勤・通学の主な交通手段を次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

1 徒歩のみ	5 バス
2 自転車	6 電車
3 ミニバイク・オートバイ	7 その他 (具体的に:)
4 自動車 (家族などによる送迎を含む)	

問4で「6」と回答された方におたずねします。

問4-1 市内の最寄駅までの交通手段を次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

1 徒歩のみ	5 バス
2 自転車	6 タクシー
3 ミニバイク・オートバイ	7 その他 (具体的に:)
4 自動車 (家族などによる送迎を含む)	

問 5 買い物や文化・スポーツ活動など通勤・通学以外で利用されている主な交通手段を次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

1 徒歩のみ	5 バス
2 自転車	6 タクシー
3 ミニバイク・オートバイ	7 電車
4 自動車（家族などによる送迎を含む）	8 その他（具体的に： _____）

問 6 あなたも含めて同居している家族の人数を次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

1 1人	2 2人	3 3人	4 4人	5 5人	6 6人以上
------	------	------	------	------	--------

問 7 あなたが同居している家族をすべて選んで○を付けてください。また、その家族の年齢区分を右の選択肢から選んで番号を記入してください。該当者が複数の場合は、すべての方の年齢区分を記入してください。

【同居しているすべての家族の番号に○】

↓

1 単身（ひとり暮らし）	
2 配偶者	（ ）
3 父親	（ ）
4 母親	（ ）
5 子	（ ）
6 孫	（ ）
7 兄弟姉妹	（ ）
8 祖父	（ ）
9 祖母	（ ）
10 その他	（ ）

1	0～19歳
2	20～39歳
3	40～64歳
4	65～74歳
5	75歳以上

← 各カテゴリー内へ番号を記入

問 8 あなたは宝塚市に住んで何年になりますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。（以前、居住していた方はその期間を加えてください）

1 2年未満	4 11～15年	7 26～30年
2 2～5年	5 16～20年	8 31年以上
3 6～10年	6 21～25年	



2 居住意向についておたずねします。

問9 あなたは宝塚市内に住み続けたいと思いますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 引き続き宝塚市内に住み続けたい
- 2 市外に転出したい又は転出する予定
- 3 分からない → **問10**へ

→ **問9**で「**1**」と回答された方におたずねします。

問9-1 あなたが宝塚市に住み続けたい理由を次の中から3つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|---------------------------|----------------|
| 1 治安が良いから | |
| 2 交通の利便性が良いから | |
| 3 医療機関や福祉施設が整っているから | |
| 4 家族の介護や世話をする(受ける)必要があるから | |
| 5 教育・子育て環境が良いから | |
| 6 都市のイメージが良いから | |
| 7 買い物や余暇活動に便利だから | |
| 8 自分や家族の通勤・通学に便利だから | |
| 9 自然環境が豊かで景観が美しいから | 13 住環境が良いから |
| 10 近所づきあいが良好だから | 14 家賃や物価が安いから |
| 11 家を継ぐ必要があるから | 15 特に理由はない |
| 12 両親や親せきが近くに住んでいるから | 16 その他(具体的に:) |

→ **問9**で「**2**」と回答された方におたずねします。

問9-2 あなたが宝塚市外へ転出したい(転出する)理由を次の中から3つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|---------------------------|----------------|
| 1 治安が良くないから | |
| 2 交通の利便性が良くないから | |
| 3 医療機関や福祉施設が整っていないから | |
| 4 家族の介護や世話をする(受ける)必要があるから | |
| 5 教育・子育て環境が良くないから | |
| 6 都市のイメージが良くないから | |
| 7 買い物や余暇活動に不便だから | |
| 8 自分や家族の通勤・通学に不便だから | |
| 9 自然環境や景観が良くないから | 13 住環境が良くないから |
| 10 近所づきあいがわずらわしいから | 14 家賃や物価が高いから |
| 11 故郷に戻りたいから | 15 特に理由はない |
| 12 両親や親せきの近くに住む必要があるから | 16 その他(具体的に:) |

3 あなた自身の意識や活動状況についておたずねします。

第5次宝塚市総合計画後期基本計画では、めざすまちづくりとして6つの基本目標を掲げ、その実現に向けて、各施策を推進しています。基本目標ごとに意識や活動状況についておたずねします。

基本目標1 これからの都市経営について

問 10 広報誌「広報たからづか」はご覧になりますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|-----------|----------------|
| 1 全内容を見る | 3 興味のある部分だけを見る |
| 2 半分以上は見る | 4 全く見ない |

問 11 議会報「かけはし」はご覧になりますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|-----------|----------------|
| 1 全内容を見る | 3 興味のある部分だけを見る |
| 2 半分以上は見る | 4 全く見ない |

問 12 宝塚市のホームページはご覧になりますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|---------|----------|
| 1 よく見る | 3 あまり見ない |
| 2 たまに見る | 4 全く見ない |

問 13 コミュニティFM「エフエム宝塚」を聞いたことがありますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | |
|--------------------|
| 1 聞いたことがある |
| 2 聞いたことがない → 問 14へ |

→ 問 13で「1」と回答された方におたずねします。

問 13-1 どのくらいお聴きになりますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|---------|-----------|
| 1 よく聴く | 3 あまり聴かない |
| 2 たまに聴く | |

問 14 コミュニティFM「エフエム宝塚」が、阪神・淡路大震災を教訓に、災害時は災害緊急情報の伝達、平常時は「市民のラジオ」として生活情報など地域密着情報を提供することを目的に、事業を行っていることを知っていますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問 15 あなたは市役所がどのような行政施策を行っているか関心がありますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

1 非常に関心がある

2 どちらかというに関心がある

3 あまり関心がない

4 関心がない

} → 問 16 へ

▶ 問 15 で「1」、「2」と回答された方におたずねします。

問 15-1 あなたは市役所が行う行政施策に関して、直接、市役所に意見を述べたり、コミュニティ活動を通じて意見を述べたことがありますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

1 頻繁にしている

2 何度かしたことがある

3 意見は持っているが、したことはない

4 特に意見がない

問 16 福祉に関する地域のボランティア活動に参加していますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

1 日常的に参加している

2 できる限り参加するようにしている

3 あまり参加していない

4 参加していない

5 どんな活動があるかわからない

問 17 教育、文化、環境など福祉以外のボランティア活動やまちづくり活動に参加していますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

1 日常的に参加している

2 できる限り参加するようにしている

3 あまり参加していない

4 参加していない

5 どんな活動があるかわからない

問 18 今後参加してみたいボランティア活動の内容は次のうちどれですか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

1 地域活動

2 環境保全活動

3 子育て支援活動

4 交通安全、防犯活動

5 高齢者や障がい者の支援活動

6 参加したいとは思わない

7 その他（具体的に： ）

問 19 あなたは、行政との協働の取り組みを行っていますか。また、今後行いたいと思いますか。協働の取り組みの実践例がありましたら、ご記入ください。

【協働とは、市民や市民活動団体、事業者、学校、行政など異なる立場の主体が共通の目的や課題の達成に向けて、お互いの特性を理解しつつ、対等な立場で連携・協力することです。】

1	行政との協働の取り組みを行っている (実践例：)
2	行政との協働の取り組みを行っていないが、今後、行いたい
3	わからない
4	協働の取り組みを行いたいと思わない (理由：)

問 20 あなたは自分のパソコンやスマートフォンを使ってインターネットを利用していますか。次の中から 1 つ選んで番号に○を付けてください。

<input type="checkbox"/>	1 利用している
<input type="checkbox"/>	2 利用していない

▶ 問 20 で「1」と回答された方におたずねします。

問 20-1 利用するにあたって、ウィルス対策ソフトの使用など、パソコンなどを安全に利用するための対策をしていますか。次の中から 1 つ選んで番号に○を付けてください。

1 している	3 必要と思わないため、していない
2 必要と思うが、していない	4 わからない

▶ 問 20 で「2」と回答された方におたずねします。

問 20-2 利用していない理由はどのようなものですか。次の中から 1 つ選んで番号に○を付けてください。

1 操作の仕方がわからない
2 必要性を感じない
3 情報漏えいなどが起きないか不安
4 その他 (具体的に：)

基本目標2 安全・都市基盤について

問21 緊急時の避難所を知っていますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問22 日頃から災害に対する備えをしていますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1 備えをしている | 2 備えをしていない |
|-----------|------------|

問23 ご自宅に住宅用火災警報器を設置していますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|-----------|--------|
| 1 設置している | |
| 2 設置していない | → 問24へ |

問23で「1」と回答された方におたずねします。

問23-1 住宅用火災警報器の設置箇所を次の中から、すべて選んで番号に○を付けてください。

- | | | |
|------------|------|---------------|
| 1 寝室・子ども部屋 | 3 台所 | 5 階段 |
| 2 居間 | 4 廊下 | 6 全室(廊下、階段含む) |

問24 お住まいの地区の災害・犯罪・交通などの危険箇所を知っていますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

基本目標3 健康・福祉について

問 25 意識的に健康づくりに取り組んでいますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | |
|----------------------------|
| 1 毎日取り組んでいる |
| 2 毎日ではないが、できるだけ取り組むようにしている |
| 3 たまに取り組んでいる |
| 4 取り組んでいない |

問 26 健康診断をどれくらいの頻度で受けていますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|-------------|---------------|
| 1 年に2回以上 | 4 ほとんど受診していない |
| 2 年に1回程度 | 5 受診したことがない |
| 3 2、3年に1回程度 | |

問 27 あなたは、健康のために、診察だけでなく健康や生活面も含め気軽に相談できる医師（かかりつけ医）をお持ちですか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問 28 あなたは「食育」に関心を持っていますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。※「食育」とは、食の大切さや正しい知識を学んで、自分で考え、健全で豊かな食生活を送れるようにするための教えのこと。

- | | |
|-----------------|---------|
| 1 関心がある | 4 関心がない |
| 2 どちらかといえば関心がある | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば関心がない | |

問 29 あなたの余暇活動は充実していると感じますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1 大変充実している | 4 充実していない |
| 2 どちらかという充実している | 5 わからない |
| 3 あまり充実していない | |

問 30 保健福祉サービスに関する情報について、主な入手先を次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|---------------------|------------------------------------|
| 1 広報誌（チラシ・パンフレット含む） | 6 健康センター |
| 2 新聞などメディア | 7 病院（かかりつけ医を含む） |
| 3 ホームページ | 8 わからない |
| 4 知人・家族から | 9 その他（具体的に： ） |
| 5 地域包括支援センター | |

問 31 宝塚市が世界保健機関（WHO）が提唱する「エイジフレンドリーシティ（高齢者にやさしいまち）」の考え方に賛同し、「お互いさま」があふれるまち・宝塚」を実現するための取り組みを行っていることを知っていますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | | |
|--------------|-------------|--------|
| 1 活動内容を知っている | 2 名前のみ知っている | 3 知らない |
|--------------|-------------|--------|

問 32 「お互いさま」があふれるまち・宝塚」を実現するためには何が必要であると思いますか。次の中から3つ選んで番号に○をつけてください。

- | |
|---------------------------------|
| 1 近隣に公園など憩える場所がある |
| 2 コミュニティバスなど移動手段が整備されている |
| 3 買い物の不便を感じる人が買い物できるような仕組みがある |
| 4 近隣に集まれる場所がある |
| 5 地域活動に参加しやすい雰囲気がある |
| 6 ボランティア活動の機会を増やす取組が行われている |
| 7 地域で世代間交流の機会がある |
| 8 生きがいのために働く機会が提供される仕組みがある |
| 9 公的な生活情報が高齢者に伝わるような配慮がある |
| 10 転倒、寝たきり予防のための講座や運動教室が開催されている |
| 11 その他（具体的に： _____) |

基本目標4 教育・子ども・人権について

問 33 宝塚市は子育てをしやすい環境だと思えますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|-----------------|---------|
| 1 とてもしやすい | 4 しやすい |
| 2 どちらかというと、しやすい | 5 わからない |
| 3 あまりしやすい | |

問 34 あなたのお住まいの地域では、地域全体で子どもの育成に取り組んでいると思えますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1 十分に取組まれている | 3 あまり取組まれていない |
| 2 どちらかというと、よく取組まれている | 4 取組まれていない |
| | 5 わからない |

問 35 日々の生活において、人権が尊重されていると思えますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|---------------------------|---------------|
| 1 十分に尊重されている | 3 あまり尊重されていない |
| 2 十分ではないが、どちらかというと尊重されている | 4 尊重されていない |
| | 5 わからない |

問 36 市の施策は、人権尊重の視点に立っていると思いますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|----------------------------|-------------|
| 1 十分に立っている | 3 あまり立っていない |
| 2 十分ではないが、どちらかという
立っている | 4 立っていない |
| | 5 わからない |

問 37 社会において、男女の機会均等が図られていると思いますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| 1 十分に図られている | 3 あまり図られていない |
| 2 十分ではないが、どちらかという
図られている | 4 図られていない |
| | 5 わからない |

問 38 市の施策は、男女共同参画の視点に立っていると思いますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|----------------------------|-------------|
| 1 十分に立っている | 3 あまり立っていない |
| 2 十分ではないが、どちらかという
立っている | 4 立っていない |
| | 5 わからない |

問 39 この1年間に学習活動（学校教育以外のもの）に参加しましたか。（歴史、文化、芸術などの講座、学習会・研修会・集会や人権、環境、健康、その他の地域課題に関すること）次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|--------|-----------|
| 1 参加した | 2 参加していない |
|--------|-----------|

問 40 日ごろから、（週1回以上）スポーツ（軽スポーツを含む。）に取り組んでいますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | |
|--------------------|
| 1 取り組んでいる → 問 41 へ |
| 2 取り組んでいない |

→ 問 40 で「2」と回答された方におたずねします。

問 40-1 スポーツに取り組んでいない理由は何のようなものですか。次の中から、該当するものをすべて選んで番号に○を付けてください。

- | |
|---------------------------------|
| 1 仕事（家事、育児、趣味等）で忙しくスポーツをする時間がない |
| 2 場所や施設がないから |
| 3 仲間がないから |
| 4 費用がかかるから |
| 5 自分に合った（やりたい）スポーツがないから |
| 6 身体が弱いから |
| 7 スポーツが好きではないから |
| 8 その他（具体的に： _____) |

問 41 地域での青少年の健全育成に関する活動（子どもの安全見守り及びパトロール活動等）に参加していますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1 必ず参加している | 4 参加したことがない |
| 2 できる限り参加するようにしている | 5 どんな活動があるかわからない |
| 3 あまり参加していない | |

基本目標5 環境について

問 42 将来にわたって、良好なまちなみを守り、育てていくには、新たなまちづくりのルールが必要だとお考えですか。

- | | |
|----------|------------|
| 1 必要だと思う | 2 必要とは思わない |
|----------|------------|

問 43 自宅や身近な場所で緑化（花）活動に取り組んでいますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1 日常的に取り組んでいる | 3 あまり取り組んでいない |
| 2 できる限り取り組むようにしている | 4 全く取り組んでいない |

問 44 新たな住宅などの開発に対して、不安を感じますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 とても不安を感じる | 4 全く不安に感じない |
| 2 やや不安を感じる | 5 わからない |
| 3 あまり不安に感じない | |

問 45 市内では豊かな自然環境が保全されていると思いますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1 よく保全されている | 4 全く保全されていない |
| 2 どちらかというによく保全されている | 5 わからない |
| 3 あまり保全されていない | |

問 46 地域や各種団体などの環境保全活動（市内一斉清掃等を含む）に参加していますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1 参加している | 4 全く参加していない |
| 2 できる限り参加するようにしている | 5 どんな活動があるかわからない |
| 3 あまり参加していない | |

問 47 ごみの減量化のためにリサイクルや分別など何か取り組んでいますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1 日常的に取り組んでいる | 4 全く取り組んでいない |
| 2 できる限り取り組むようにしている | |
| 3 あまり取り組んでいない | |

問 48 あなたが現在、関心があり、取り組まなければならないと感じておられる環境問題は何ですか。優先すると考えるものを3つまで選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| 1 森や林、水辺環境などの保全・再生 | 6 光化学スモッグ、騒音などの公害防止 |
| 2 生物多様性の保全（特定外来生物の駆除など） | 7 生活環境の保全（ポイ捨て禁止など） |
| 3 地球温暖化防止 | 8 特になし |
| 4 再生可能エネルギー（自然エネルギー）の活用や利用 | 9 その他（具体的に：_____） |
| 5 廃棄物の減量 | |

問 49 あなたやあなたのご家庭で省エネルギーや節電、再生可能エネルギーの導入に取り組むにあたって何が一番必要と考えていますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1 広報や啓発活動等の情報提供・案内 | 5 公共交通機関の積極的な利用 |
| 2 生活スタイルの見直し | 6 わからない |
| 3 エネルギー使用量の的確な把握 | 7 その他（具体的に：_____） |
| 4 省エネ機器等購入に対する助成・補助 | |

問 50 あなたやあなたのご家族などで、将来も含めて墓地が必要ですか。また、どのような墓地をお求めですか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 一般的な永代区画が必要である | 4 必要ない（または既にもっている） |
| 2 集合墓地・納骨堂などがあればよい | 5 わからない |
| 3 期限付の区画が必要である | |

基本目標6 観光・文化・産業について

問 51 日ごろから、文化芸術活動に親しんでいますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 よく親しんでいる | 3 全く親しんでいない |
| 2 あまり親しんでいない | |

問 52 日用品、食料品などの日ごろの買い物はどこに行きますか。次の中から主な方を1つ選んで番号に○を付けてください。

- | | |
|------|------------------|
| 1 市内 | 2 市外（具体的に：_____） |
|------|------------------|

問 53 趣味性・ファッション性が高い品や高級品などの買い物はどこに行きますか。次の中から主な方を1つ選んで番号に○を付けてください。

1 市内	2 市外（具体的に：)
------	--------------

問 54 まちの魅力としての「宝塚ブランド」は確立されていると思いますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

1 確立されている
2 確立されていない → 問 55へ

→ 問 54 で「1」と回答された方におたずねします。

問 54-1 あなたのイメージする「宝塚ブランド」はどういったものでしょうか。思いつくイメージを3つまでお答えください。

1. {	}
2. {	}
3. {	}

問 55 宝塚歌劇を観たことがありますか。次の中から1つ選んで番号に○を付けてください。

1 頻繁に観に行く
2 よく観に行く（年に1～2回程度）
3 時々観に行く
4 観に行ったことがある
5 観に行ったことはないが、機会があれば行きたい
6 観に行ったことはなく、今後も観劇の予定はない

問 56 本市に本拠を置き、優れた舞台芸術として広く海外にも知られている宝塚歌劇は本市のまちづくりや都市イメージに大きな影響を与えていますが、宝塚歌劇についてどう思いますか。次の中から該当するものをすべて選んで番号に○を付けてください。

1 まちの魅力であり財産である
2 宝塚歌劇があるからこのまちに住んでいる
3 応援したい
4 もっと市民が歌劇に触れる機会があれば良いと感じる
5 関心はあるが市民からは遠い存在であるように感じる
6 何も思わない
7 その他（具体的に：)

あと、もう少しですので、引き続きご回答をお願いします。



4 市の取り組みについて、おたずねします。

それぞれの項目について、市の取り組みはどの程度できていると思いますか。次の中から1つずつ選んで番号に○を付けてください。

基本目標1 これからの都市経営について

問 57	十分できている	できている	普通	あまりできていない	できていない	わからない
①市政の情報提供、広報は十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6
②福祉に関するボランティア活動への支援は十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6
③教育、文化、環境など福祉以外のボランティア活動やまちづくり活動への支援は十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6

基本目標2 安全・都市基盤について

問 58	十分できている	できている	普通	あまりできていない	できていない	わからない
①防災に関する情報提供は十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6
②防犯・交通安全に関する情報提供は十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6
③消防救急体制は十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6
④バス路線のネットワーク化は十分に進められていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
⑤歩道の段差解消などのバリアフリー化は十分に進められていると思いますか。	1	2	3	4	5	6
⑥水道水は安全・安定的に供給されていると思いますか。(主な取り組み) 耐震対策・水質の保全など	1	2	3	4	5	6

基本目標3 健康・福祉について

問 59	十分できている	できている	普通	あまりできていない	できていない	わからない
①健康的な生活習慣づくりに関する意識啓発活動は十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6
②小児救急体制は十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6
③市立病院の医療サービスは十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6

基本目標4 教育・子ども・人権について

問 60	十分できている	できている	普通	あまりできていない	できていない	わからない
①保育に関するサービスは十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6
②子ども、保護者、地域のニーズに対する教育行政の取り組みは十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6
③宝塚市立の小・中学校の基礎・基本的な学力の定着への取り組みは十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6
④宝塚市立の幼稚園や小・中学校の安全対策は十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6
⑤宝塚市立の小・中学校のいじめなどの問題に対する対策は十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6
⑥青少年の健全育成に関する取り組みは十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6

基本目標5 環境について

問61	十分できている	できている	普通	あまりできていない	できていない	わからない
①市域全体の景観保全への取り組みは十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6
②地域緑化（花）活動への取り組みは十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6
③身近な開発行為に対して、市の手続きの透明性が保たれていると思いますか。 主な取り組み：「開発まちづくり条例」に基づく開発手続きの透明性など。	1	2	3	4	5	6
④市民による自主的なまちづくりのルールづくりによって、良好な住環境が保たれていると思いますか。 主な取り組み：住民がつくった地区まちづくりルールや地区計画に配慮して開発事業を行うよう事業者への指導助言など。	1	2	3	4	5	6
⑤自然環境保全への取り組みは十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6
⑥環境教育・学習の取り組みは十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6
⑦分別収集などごみの減量化の取り組みは十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6
⑧省エネルギー・再生可能エネルギー推進への取組は十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6

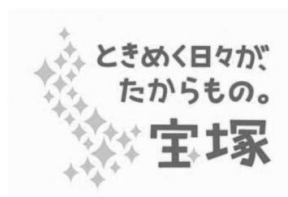
基本目標6 観光・文化・産業について

問62	十分できている	できている	普通	あまりできていない	できていない	わからない
①市民の文化活動に対する支援は十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6
②「宝塚」が持つ魅力の市内外への情報発信は十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6
③まちの活性化につながる商業振興に関する取り組みは十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6
④若者の職業的自立に向けた支援や情報提供について十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6
⑤農業振興に関する施策は十分であると思いますか。	1	2	3	4	5	6

問63 その他、ご意見などございましたら、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

* ご記入いただいた調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、無記名で、**平成30年12月17日(月)**までにお近くのポストへご投函をお願いします。(切手不要)



市民アンケート調査報告書

発行年月:平成 31 年(2019 年)3 月

発行:宝塚市

〒665-8665 宝塚市東洋町 1-1

TEL:0797-77-2001(直通)

編集:宝塚市企画経営部政策推進課